

泉佐野市 子ども・子育て  
支援事業計画に関する  
ニーズ等調査

結果報告書

平成 26 年 3 月  
泉佐野市



# 目 次

---

1. 家族構成や保護者の働いている状況などについて.....	1
2. 放課後児童クラブ(学童保育)の利用について【就学児童のみ】.....	17
3. 定期的に利用している幼稚園や保育所などについて【就学前児童のみ】.....	26
4. 子どもが病気になったときの対応について (定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用している方のみ) .....	33
5. 子どもに定期的に利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについて【就学前児童のみ】.....	40
6. 幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望について【就学前児童のみ】.....	41
7. 地域の子育て支援サービスの利用状況について【就学前児童のみ】.....	45
8. 育児休業など、仕事と子育ての両立について.....	49
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について【5歳以上・就学前児童】.....	56
10. 子どもの普段の過ごし方について【就学児童のみ】.....	61
11. 地域での自然体験などへの参加などについて【就学児童のみ】.....	62
12. 幼稚園や保育所などの不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について.....	64
13. 子どもの生活習慣について.....	69
14. 子育てに対する意識について.....	70
15. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について.....	75
16. 市役所などへの要望について.....	78

## 1. 調査の目的

---

本調査は、平成 26 年度に行う「子ども・子育て支援事業計画」の策定資料として、保育ニーズや泉佐野市の子育て支援サービスの利用状況や利用意向、また、子育て世帯の生活実態、要望・意見などを把握することを目的に、市民意向調査（アンケート調査）として実施しました。

## 2. 調査概要

---

- 調査地域 : 泉佐野市全域
- 調査対象者 : 泉佐野市内在住の「就学前児童」のいる世帯・保護者  
(就学前児童調査)  
泉佐野市内在住の「就学児童（小学生）」のいる世帯・保護者  
(就学児童調査)
- 抽出方法 : 住民基本台帳より、就学前児童（0歳～5歳）1,800人、  
就学児童（小学生6歳～11歳）1,200人の合計3,000人を無作為抽出
- 調査期間 : 平成 25 年 12 月 10 日（火）～平成 25 年 12 月 24 日（火）
- 調査方法 : 郵送配布・郵送回収による郵送調査法

調査票調査対象者数

	配布数	有効回収数	有効回収率
就 学 前 児 童	1,800	728	40.4%
小 学 生 児 童	1,200	427	35.6%
合 計	3,000	1,155	38.3%

### 3. 報告書の見方

---

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答【SA】（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答【MA】（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

#### (参考)用語の定義

---

- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設  
(学校教育法第22条)
- 保育所：児童福祉法に定める、保育に欠ける0～5歳児に対して保育を行う施設  
(児童福祉法第39条)
- 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設  
(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育：問11までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問12以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています
-

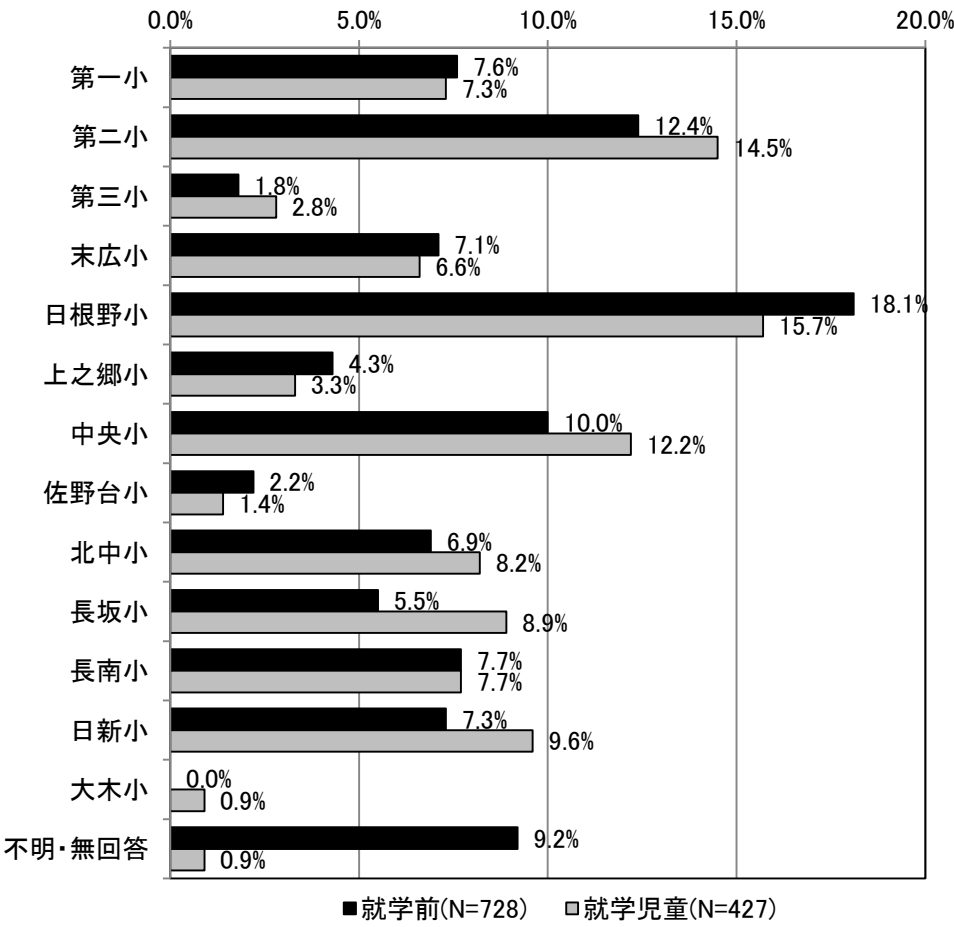
# 1. 家族構成や保護者の働いている状況などについて

## (1) お住まいの地域の小学校区名について

【就学前児童 問1：就学児童 問1】<SA>

居住地域を小学校区名別についてみると就学前児童では「日根野小」が18.1%と最も多く、次いで「第二小」が12.4%、「中央小」が10.0%となっています。

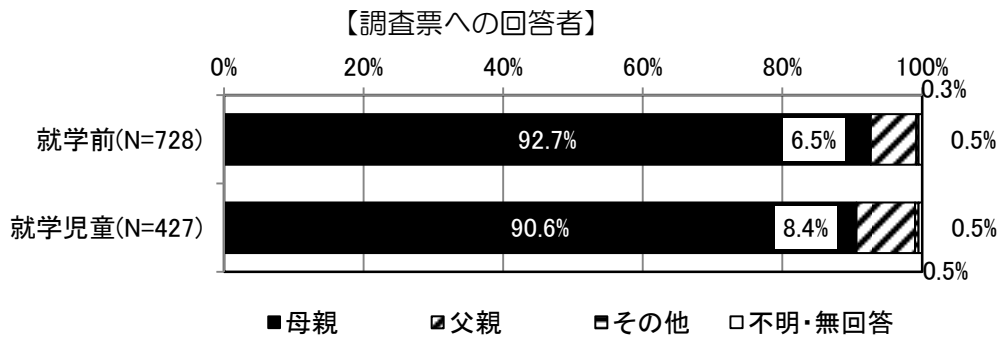
就学児童では「日根野小」が15.7%と最も多く、次いで「第二小」が14.5%、「中央小」が12.2%となっています。



(2) 調査票への回答者について

【就学前児童 問2：就学児童 問2】<SA>

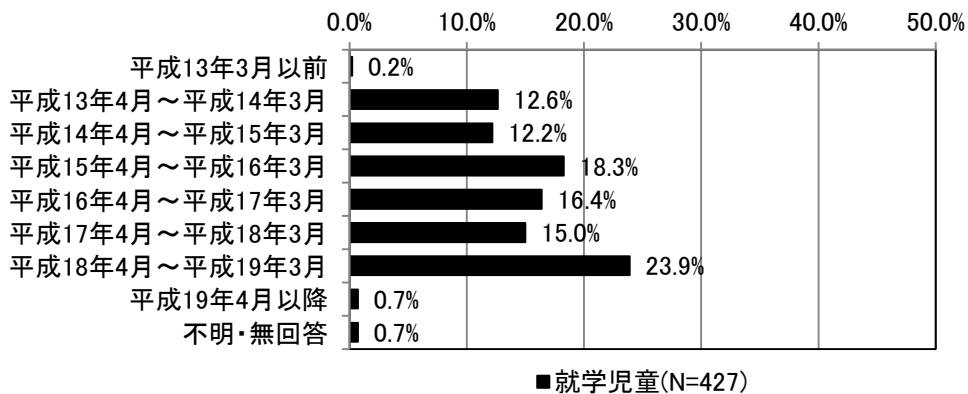
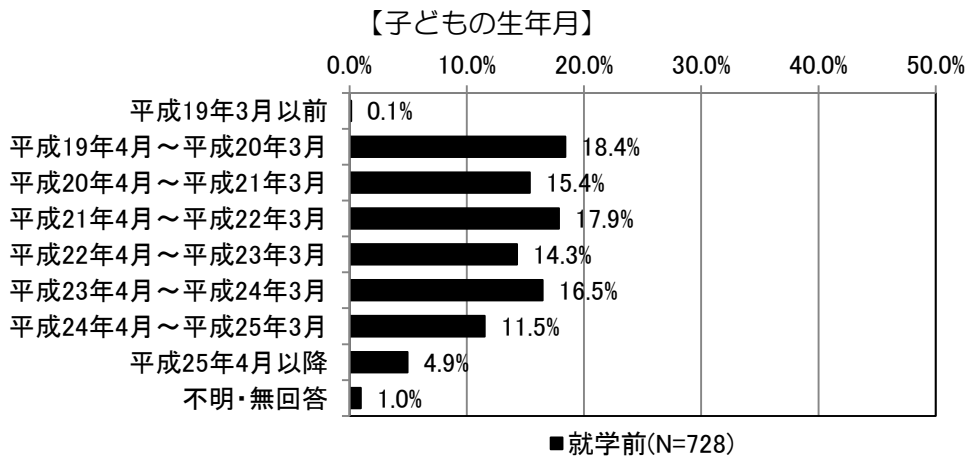
調査票への回答者についてみると就学前児童・就学児童ともに「母親」が92.7%、90.6%と最も多くなっています。



(3) 子どもの生年月について

【就学前児童 問3：就学児童 問3】<N>

子どもの生年月についてみると以下のようになっています。

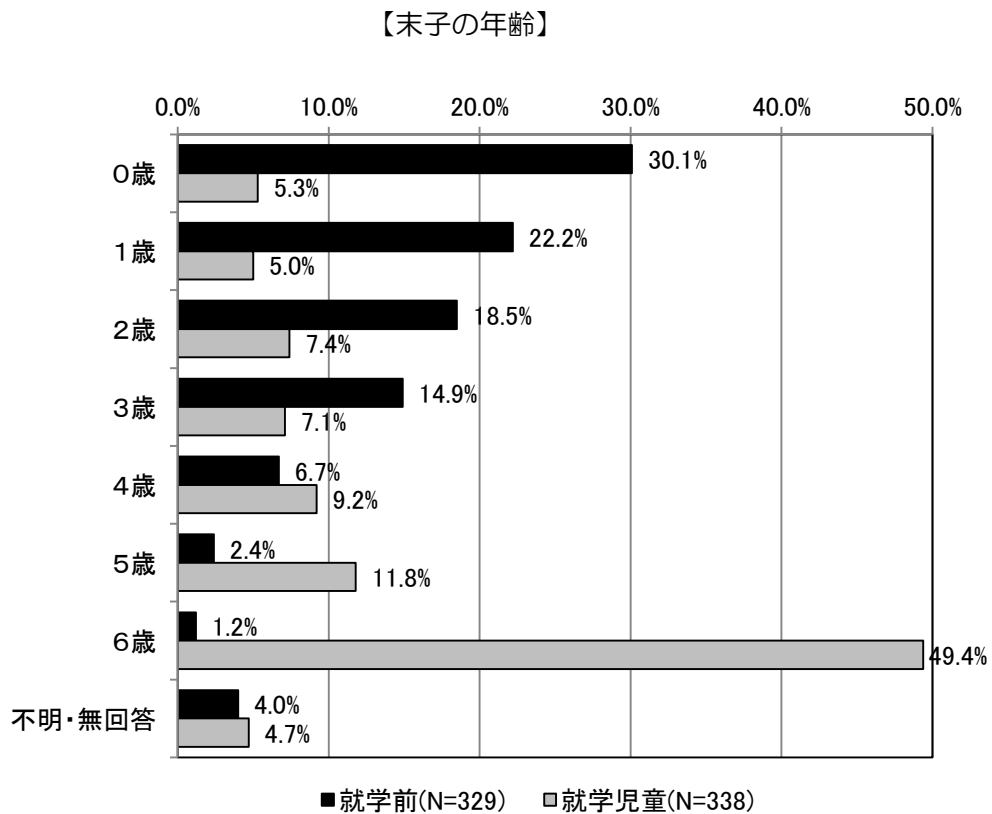
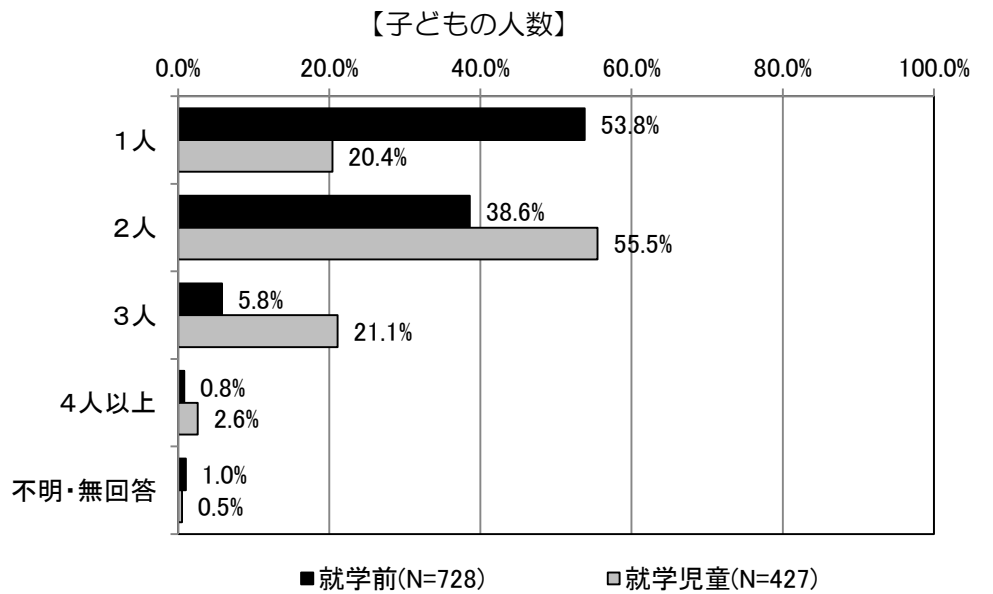


#### (4) 子どもの人数及び末子の年齢について

【就学前児童 問4：就学児童 問4】<SA>

子どもの人数についてみると就学前児童では「1人」が53.8%と最も多く、次いで「2人」が38.6%、「3人」が5.8%となっており、就学児童では「2人」が55.5%と最も多く、次いで「3人」が21.1%、「1人」が20.4%となっています。

末子の年齢でみると、就学前児童では「0歳」が30.1%と最も多く、就学児童では「6歳以上」が49.4%と最も多くなっています。



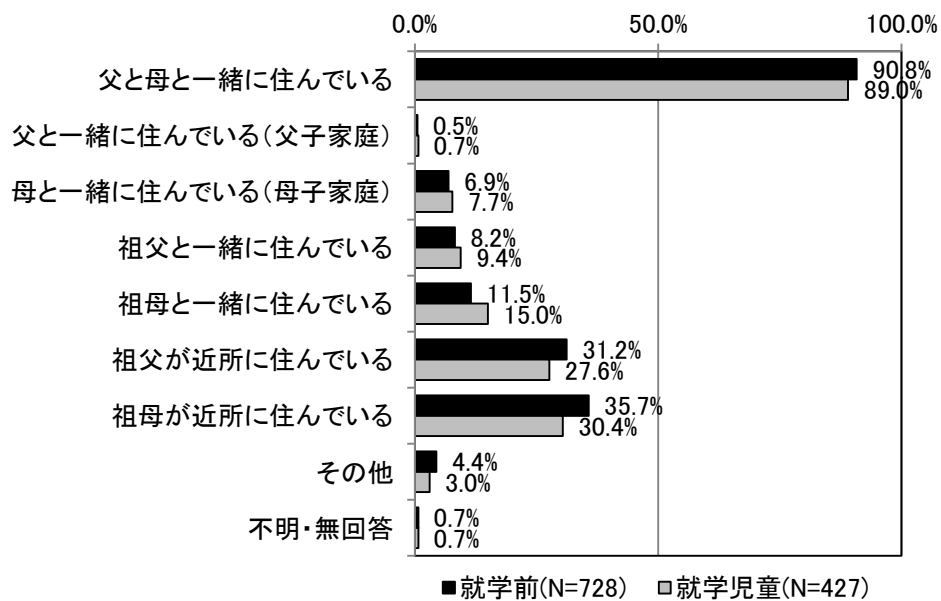


(5) 同居家族について

【就学前児童 問5：就学児童 問5】<MA>

同居家族についてみると就学前児童・就学児童ともに「父と母と一緒に住んでいる」がそれぞれ90.8%、89.0%と最も多く、次いで「祖母が近所に住んでいる」が35.7%、30.4%、「祖父が近所に住んでいる」が31.2%、27.6%となっています。

【同居家族】



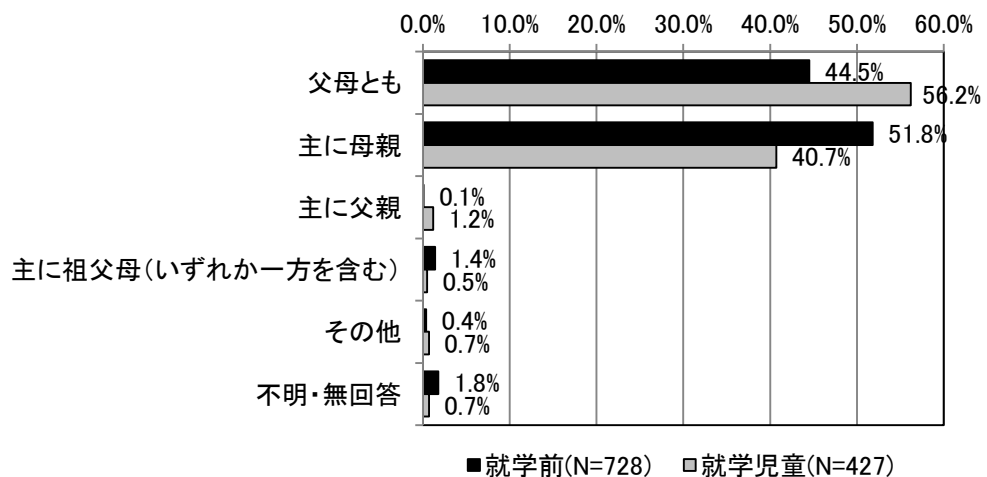
(6) 子育てを主に行っている方について

【就学前児童 問6：就学児童 問6】<SA>

子育てを主に行っている方についてみると就学前児童では「主に母親」が51.8%と最も多く、次いで「父母とも」が44.5%となっています。

就学児童では「父母とも」が56.2%と最も多く、次いで「主に母親」が40.7%となっています。

【子育てを主に行っている方】

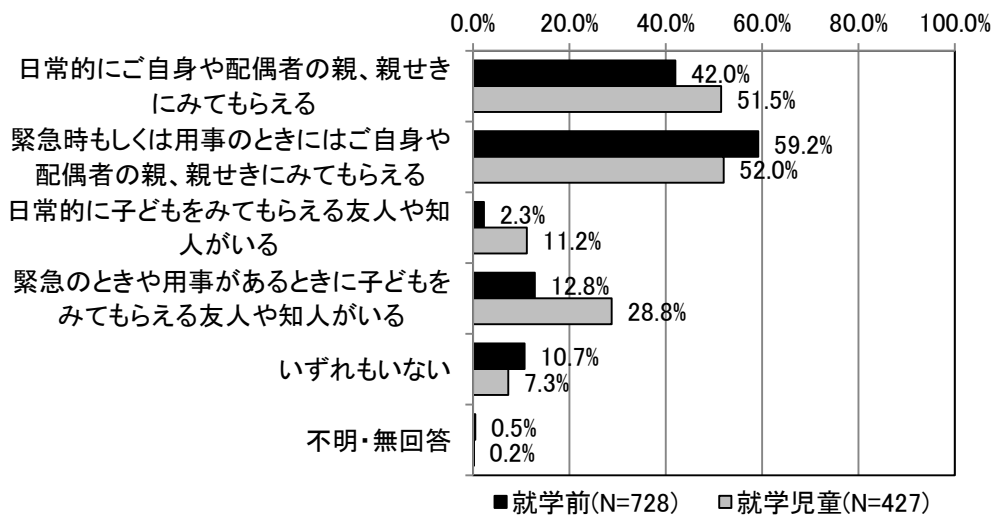


(7) 日頃から子どもの面倒をみてもらえる人について

【就学前児童 問7：就学児童 問7】<MA>

日頃から子どもの面倒をみてもらえる人についてみると就学前児童・就学児童ともに「緊急時もしくは用事のあるときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」がそれぞれ 59.2%、52.0%と最も多く、次いで「日常のご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる」が 42.0%、51.5% 「緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる」が 12.8%、28.8% となっています。一方で「いずれもない」と答えた方が、就学前児童・就学児童ともに 1 割程度となっています。

【日頃から子どもの面倒をみてもらえる人】

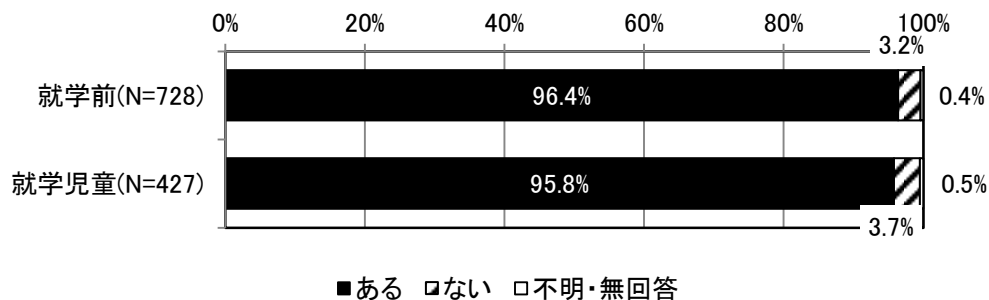


(8) 子育てについて、気軽に相談できる人の有無について

【就学前児童 問8：就学児童 問8】<SA>

子育てについて、気軽に相談できる人についてみると就学前児童・就学児童ともに「ある」がそれぞれ 96.4%、95.8%と最も多くなっています。

【子育てについて、気軽に相談できる人】





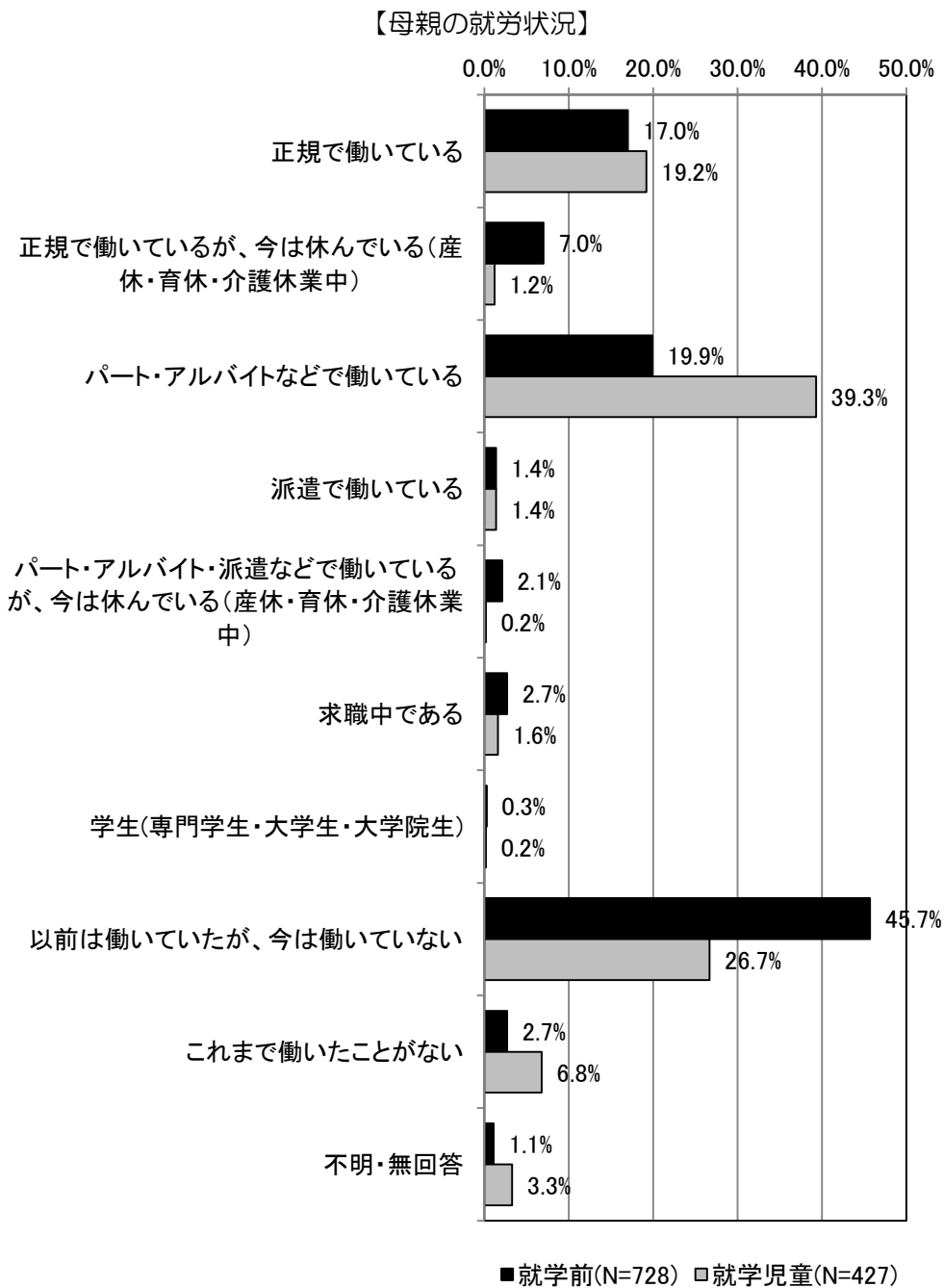
母親のみ

(10) 母親の就労状況について

【就学前児童 問9：就学児童 問9】<SA>

母親の就労状況についてみると就学前児童では「以前は働いていたが、今は働いていない」が45.7%と最も多く、次いで「パート・アルバイトなどで働いている」が19.9%、「正規で働いている」が17.0%となっています。

就学児童では「パート・アルバイトなどで働いている」が39.3%と最も多く、次いで「以前は働いていたが、今は働いていない」が26.7%、「正規で働いている」が19.2%となっています。



(10)で就労されている方のみ

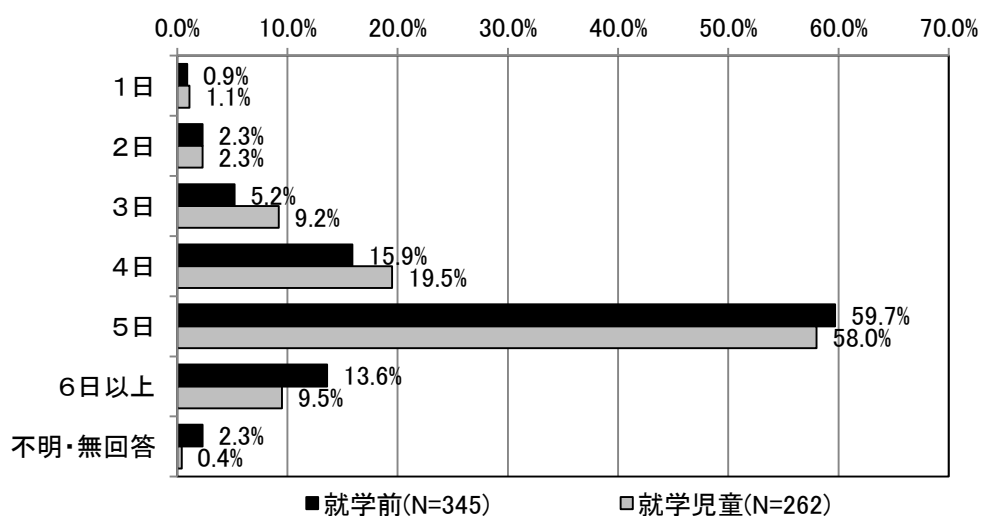
(11) 母親の1週間の労働日数について

【就学前児童 問9-1：就学児童 問9-1】<N>

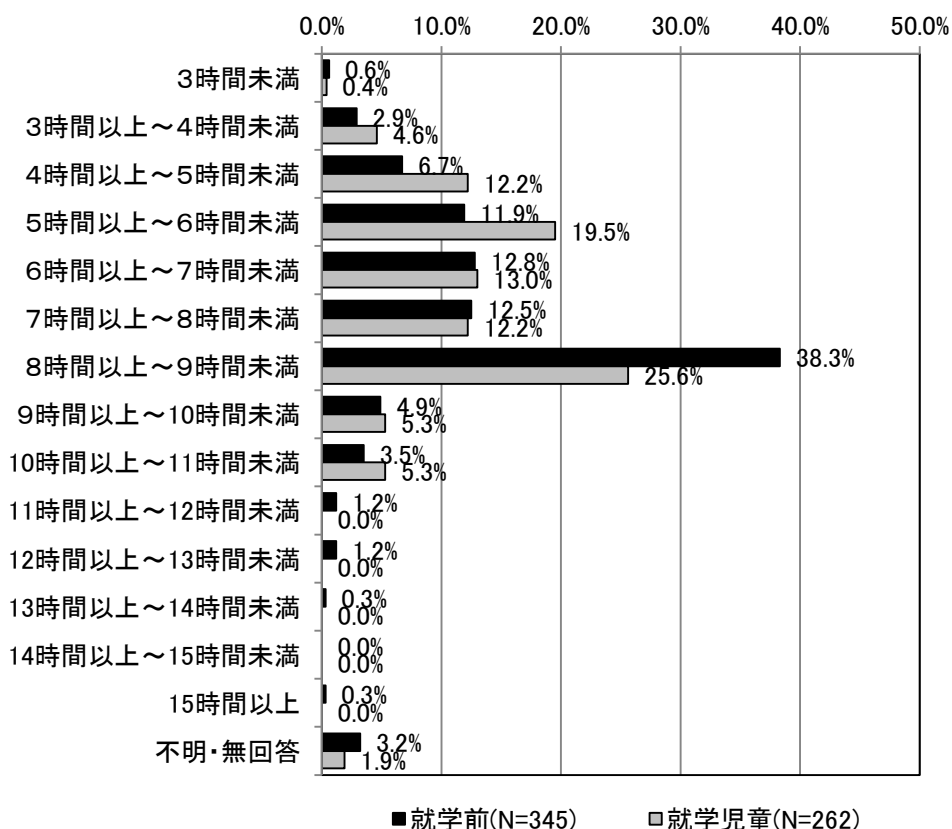
母親の1週間の労働日数についてみると就学前児童・就学児童ともに「5日」がそれぞれ59.7%、58.0%と最も多く、次いで「4日」が15.9%、19.5%、「6日以上」が13.6%、9.5%となっています。

1日の労働時間を見ると就学前児童・就学児童ともに「8時間以上～9時間未満」がそれぞれ38.3%、25.6%と最も多くなっています。

【母親の1週間の労働日数】



【母親の1日の労働時間】



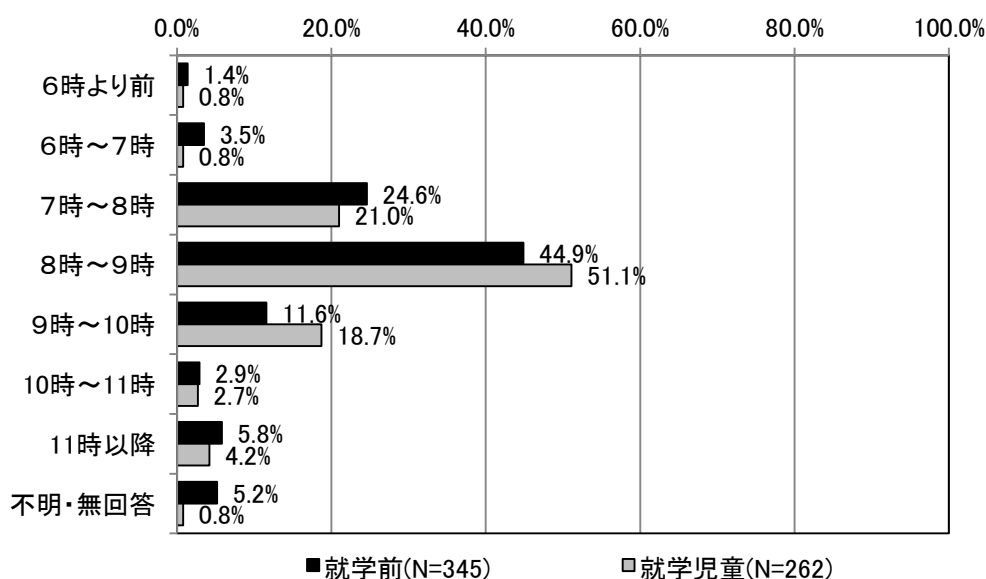
(10)で就労されている方のみ

(12) 家を出る時間と帰宅時間について

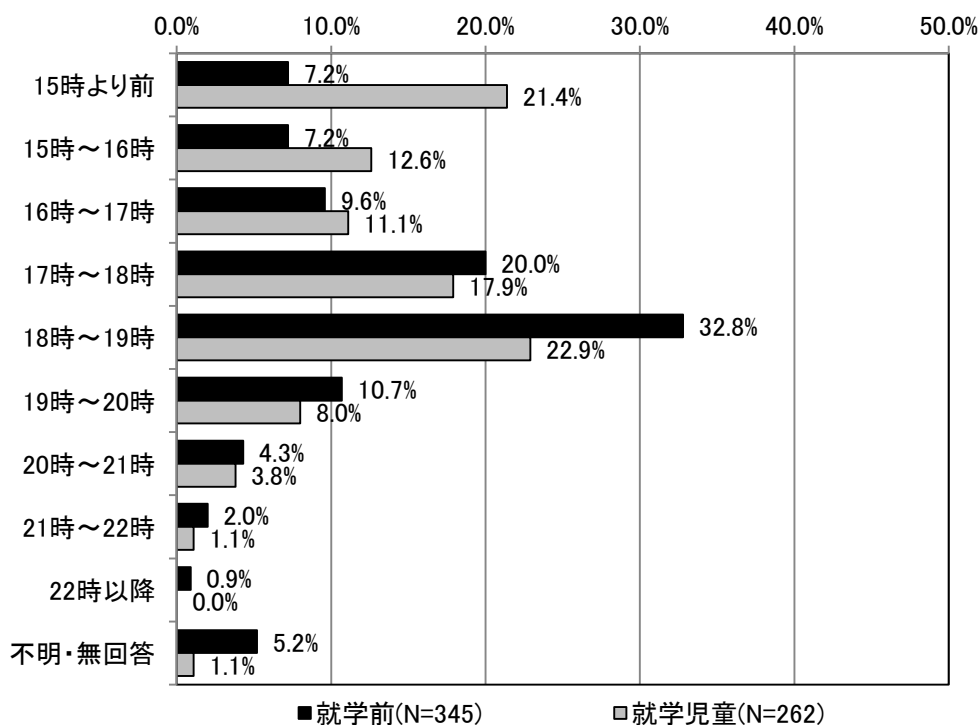
【就学前児童 問9-2 : 就学児童 問9-2】 <N>

母親の家を出る時間についてみると就学前児童・就学児童ともに「8時～9時」がそれぞれ44.9%、51.1%と最も多く、帰宅時間では「18時～19時」がそれぞれ32.8%、22.9%と最も多くなっています。帰宅時間については就学児童で「15時より前」も21.4%と就学前児童と比べかなり多くなっており、早めに帰宅する傾向が見られます。

【母親・家を出る時間】



【母親・帰宅時間】

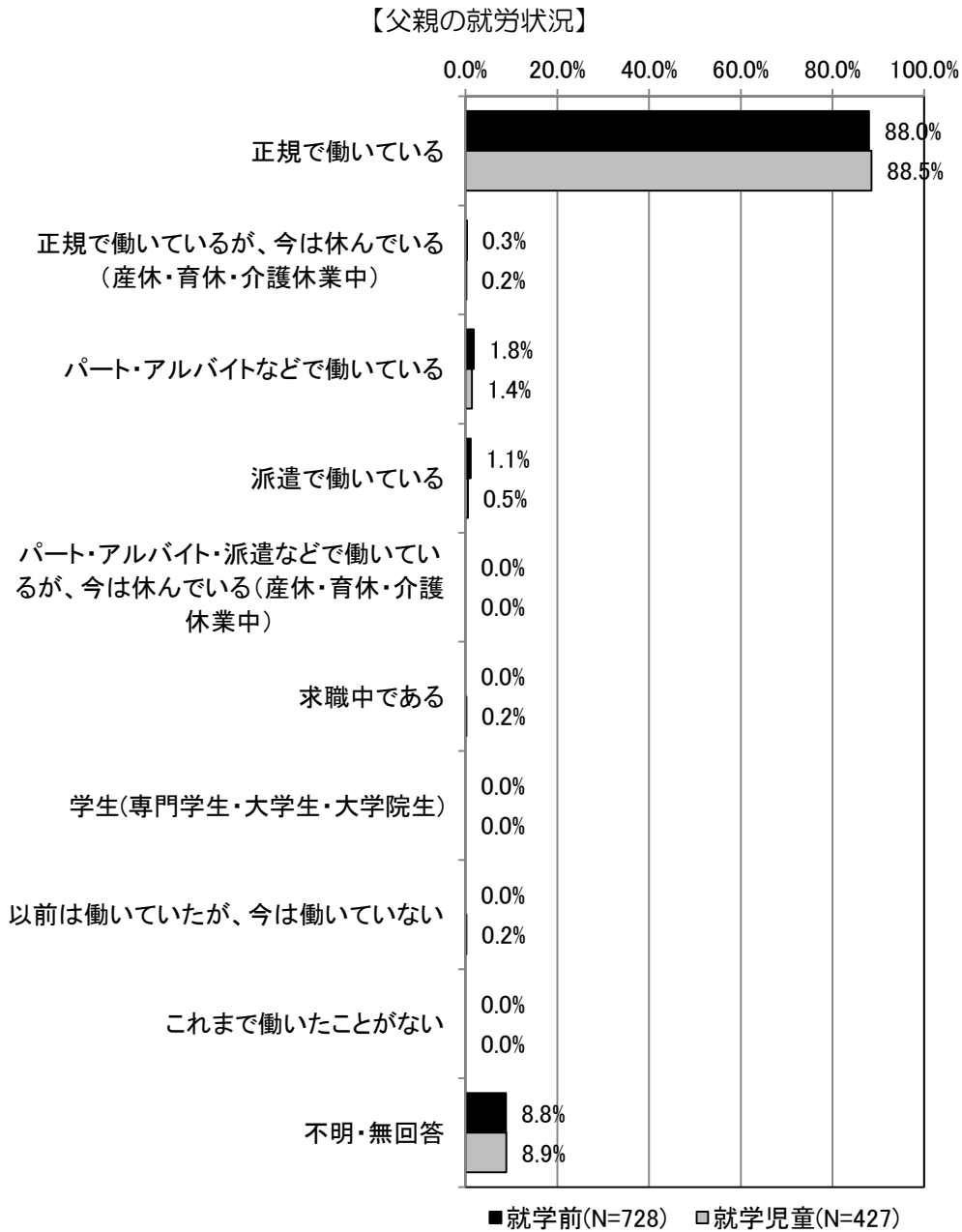


父親のみ

(13) 父親の就労状況について

【就学前児童 問10：就学児童 問10】 <SA>

父親の就労状況についてみると就学前児童・就学児童ともに「正規で働いている」がそれぞれ88.0%、88.5%と最も多く、全体の9割近くを占めています。



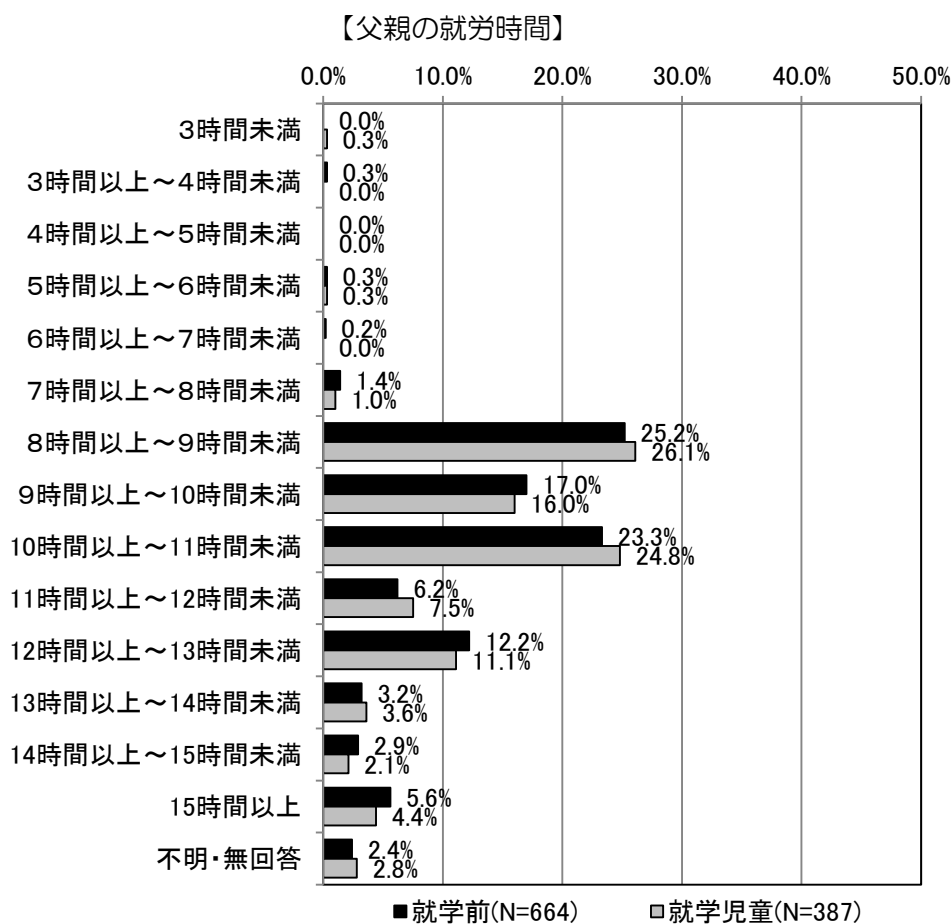
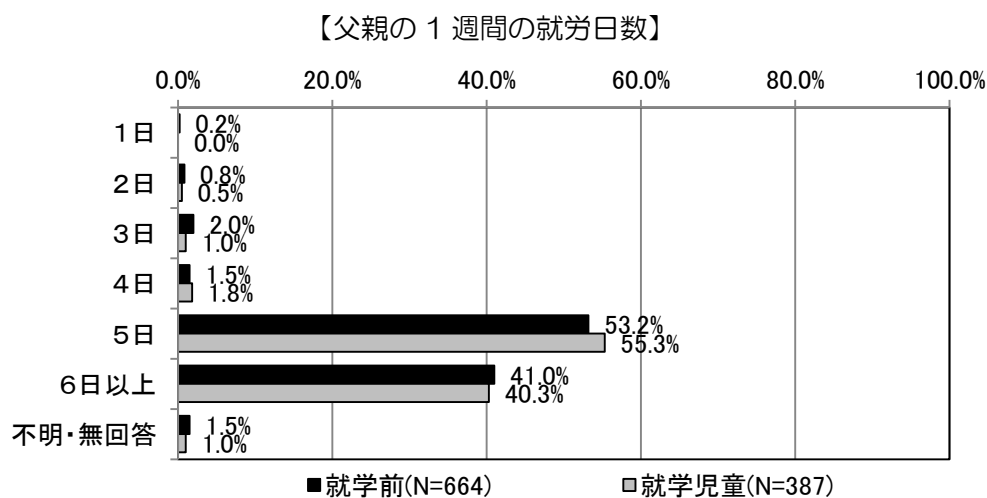
(13)で就労している方のみ

(14) 父親の1週間の就労日数について

【就学前児童 問10-1 : 就学児童 問10-1】<N>

父親の1週間の就労日数についてみると就学前児童・就学児童ともに「5日」がそれぞれ53.2%、55.3%と最も多く、1日の就労時間では「8時間以上～9時間未満」がそれぞれ25.2%、26.1%と最も多くなっています。

特に一日の就労時間については就学前児童・就学児童ともに12時間以上の就労についておられる方が全体の2割を超えています。





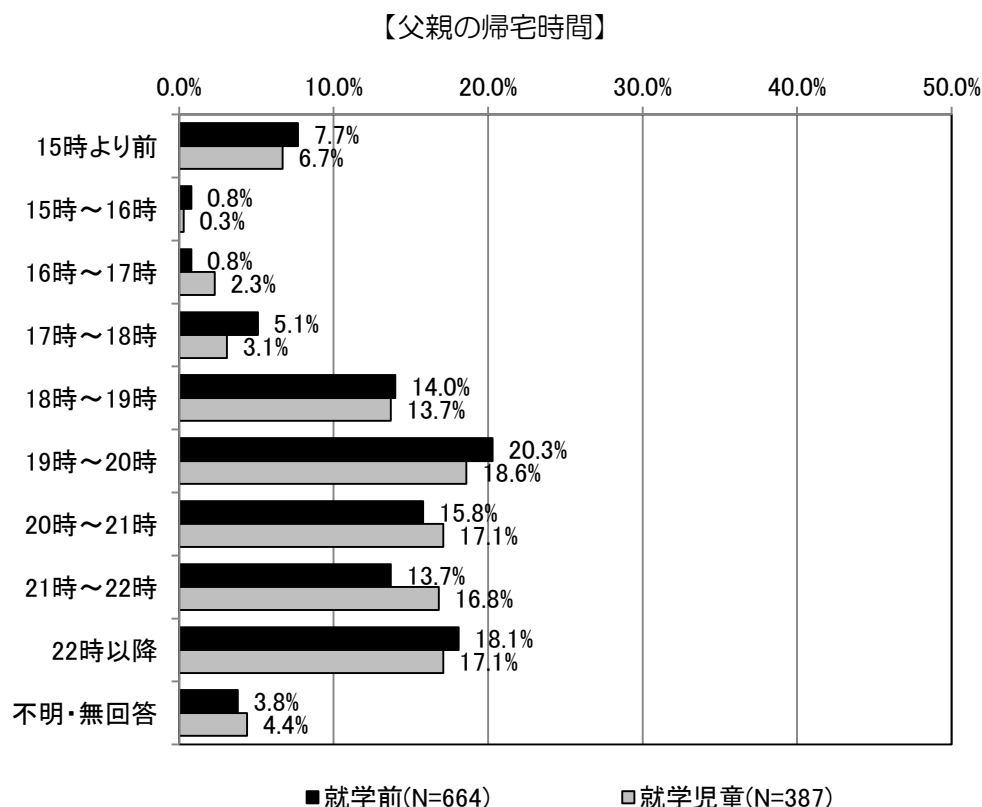
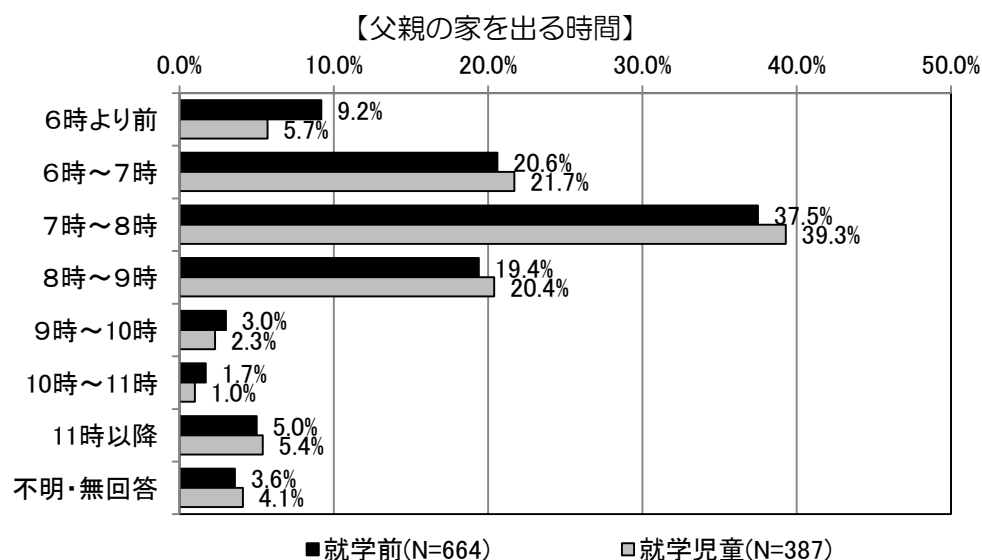
(13)で就労している方のみ

(15) 父親の家を出る時間と帰宅時間について

【就学前児童 問10-2：就学児童 問10-2】<N>

父親の家を出る時間についてみると就学前児童・就学児童ともに「7時～8時」がそれぞれ37.5%、39.3%と最も多く、次いで「6時～7時」が20.6%、21.7%、「8時～9時」が19.4%、20.4%となっています。

帰宅時間については就学前児童・就学児童ともに「19時～20時」がそれぞれ20.3%、18.6%と最も多くなっています。



(10)(13)で正規雇用以外で就労している方のみ

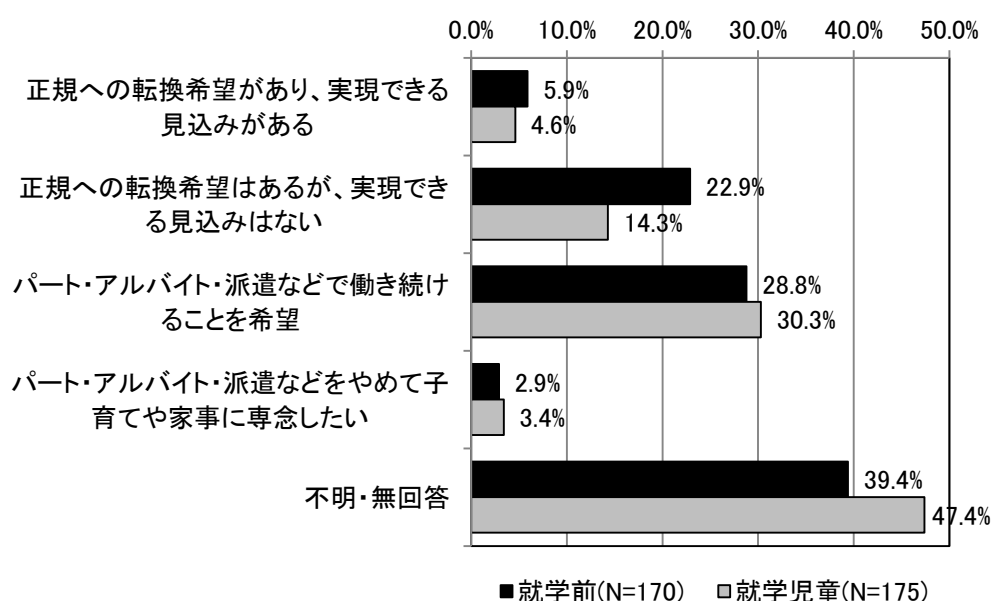
(16) 正規雇用への転換希望について

【就学前児童 問11：就学児童 問11】<SA>

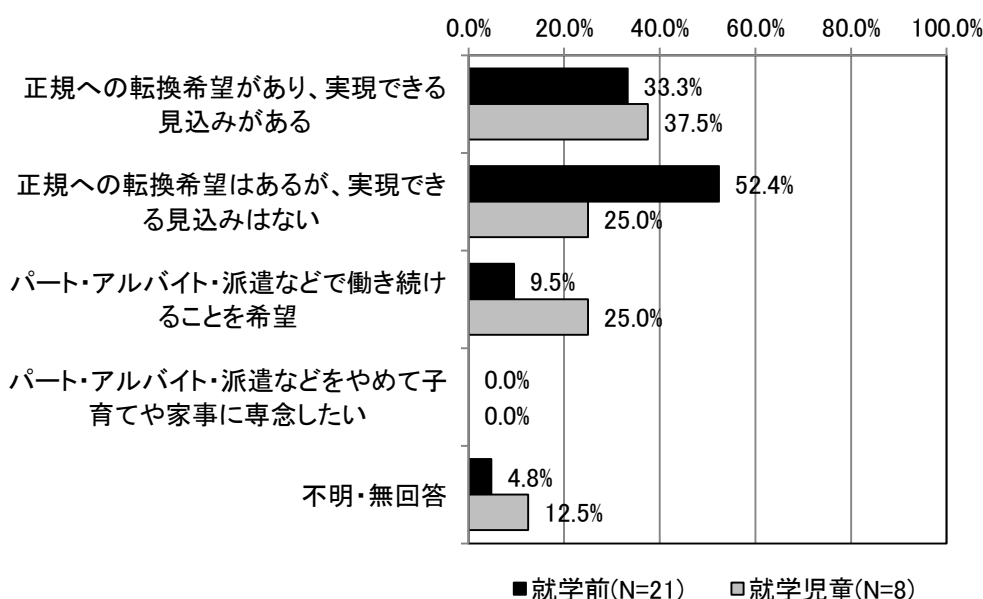
母親の正規雇用への転換希望についてみると就学前児童・就学児童ともに「パート・アルバイト・派遣などで働き続けることを希望」がそれぞれ28.8%、30.3%と最も多く、次いで「正規への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が22.9%、14.3%となっています。

父親の正規雇用への転換希望についてみると就学前児童では「正規への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が52.4%、25.0%と最も多く、次いで「正規への転換希望があり、実現できる見込みがある」が33.3%、37.5%となっています。

【母親の正規雇用への転換希望】



【父親の正規雇用への転換希望】



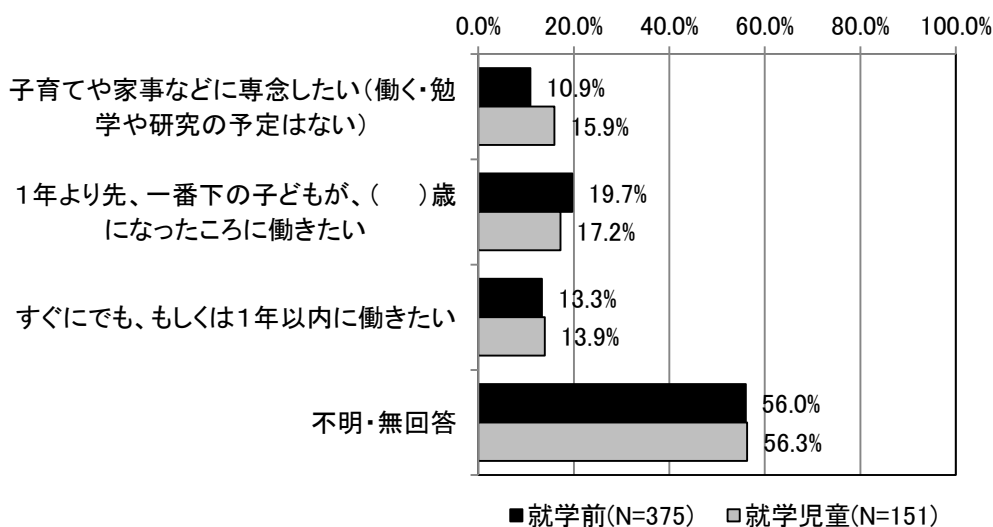
(10)(13)で未就労の方のみ

(17) 働きたい、または勉学や研究を続けたいという希望について

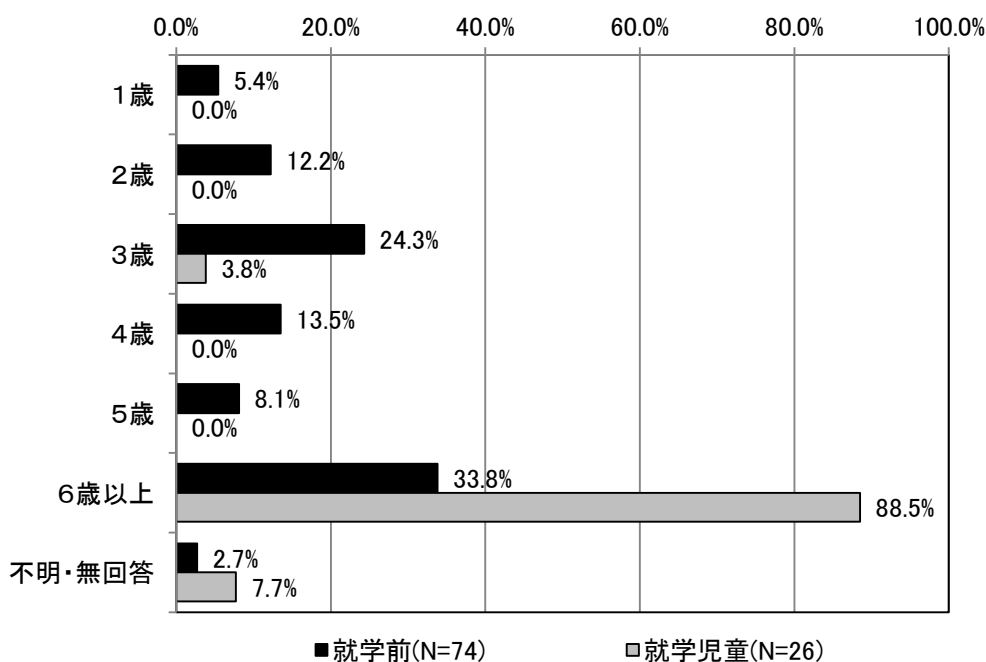
【就学前児童 問12：就学児童 問12】 <MA>

母親が働きたい、または勉学や研究を続けたいという希望についてみると就学前児童・就学児童ともに「1年より先、一番下の子どもが、( )歳になったところに働きたい」がそれぞれ19.7%、17.2%と最も多く、その際の子どもの年齢については就学前児童・就学児童ともに「6歳以上」がそれぞれ33.8%、88.5%と最も多くなっています。

【母親・働きたい、または勉学や研究を続けたいという希望】



【母親・子どもが何歳になれば働きたいか】

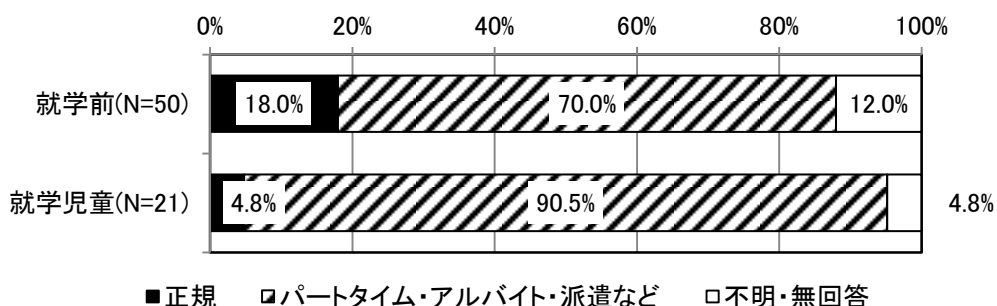


また、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と答えられた方の中で就学前児童・就学児童ともに「パートタイム・アルバイト・派遣など」がそれぞれ70.0%、90.5%と最も多くなっています。

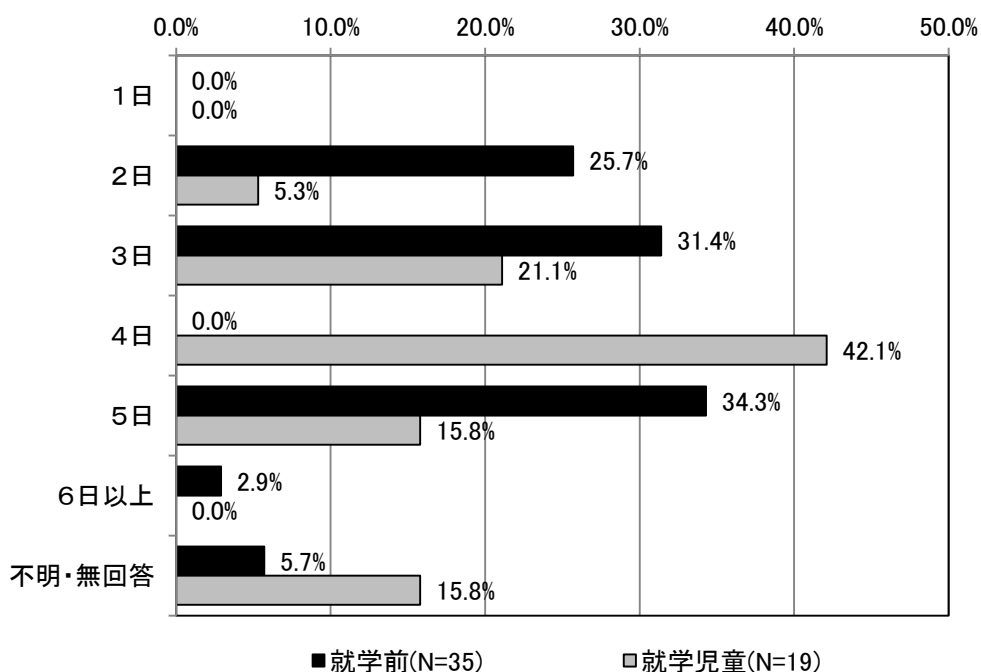
また、その際の就労日数は就学前児童では「5日」、就学児童では「4日」が最も多くなっています。

1日当たりの就労時間については「5時間以上～6時間未満」が就学前児童・就学児童ともに最も多くなっています。

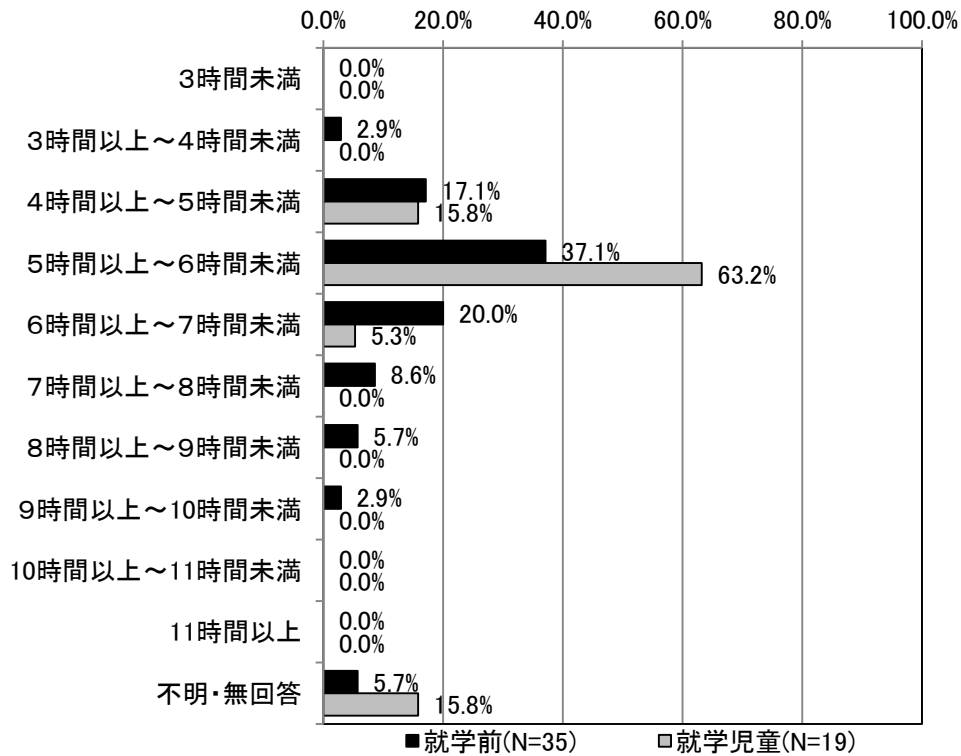
【母親・すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい・就労形態】



【母親・すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい・週当たりの就労日数】



【母親・すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい・日当たりの就労時間】



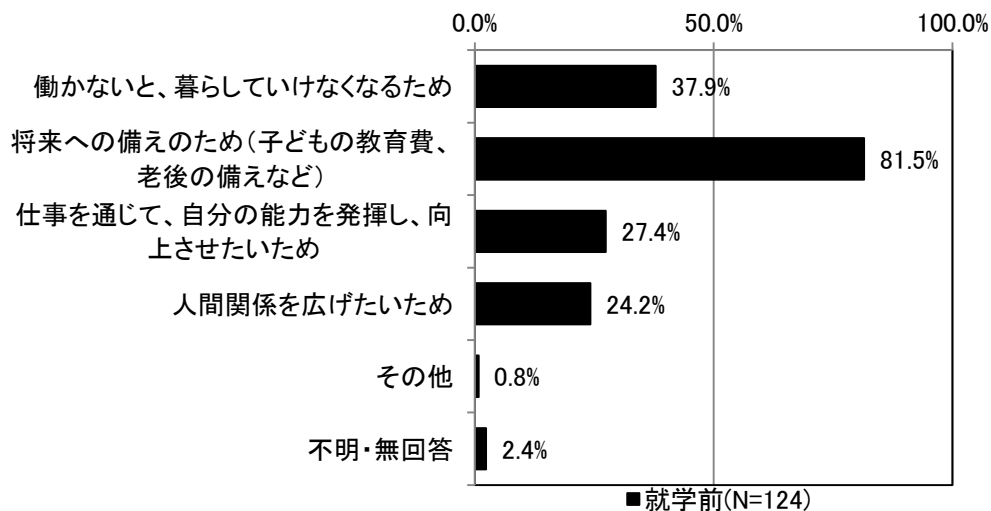
(17)で今後の就労希望がある方のみ

(18) 働きたい理由について

【就学前児童 問 12-1】 <MA>

働きたい理由についてみると「将来への備えのため(子どもの教育費、老後の備えなど)」が81.5%と最も多く、次いで「働かないと、暮らしていけなくなるため」が37.9%、「仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため」が27.4%となっています。

【働きたい理由】

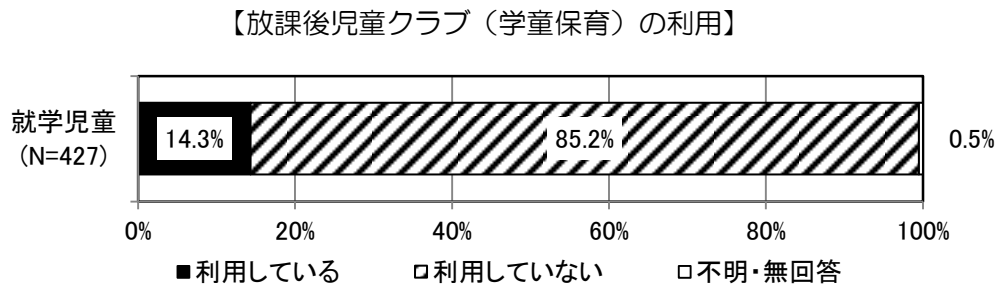


## 2. 放課後児童クラブ（学童保育）の利用について【就学児童のみ】

### (19) 放課後児童クラブ（学童保育）の利用について

【就学児童 問 13】 <SA>

放課後児童クラブ（学童保育）の利用についてみると「利用している」が14.3%、「利用していない」が85.2%となっています。



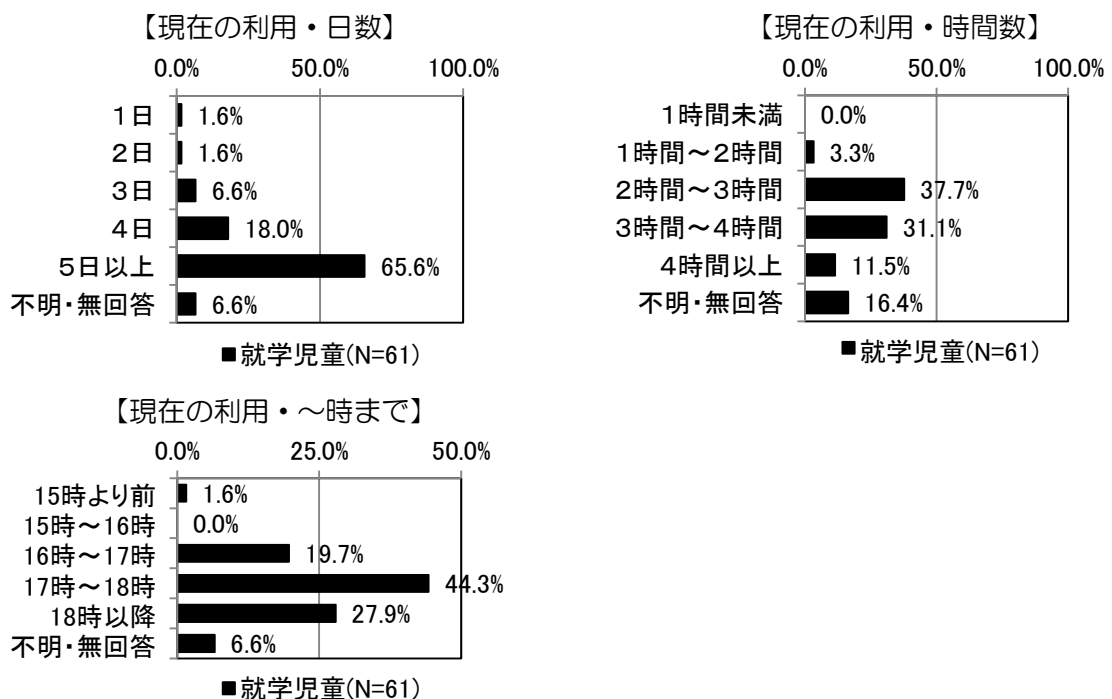
### (19)で放課後児童クラブ（学童保育）を利用されている方のみ

### (20) 現在利用している放課後児童クラブ（学童保育）において、週当たりの利用日数及び利用時間について

【就学児童 問 14】 <N>

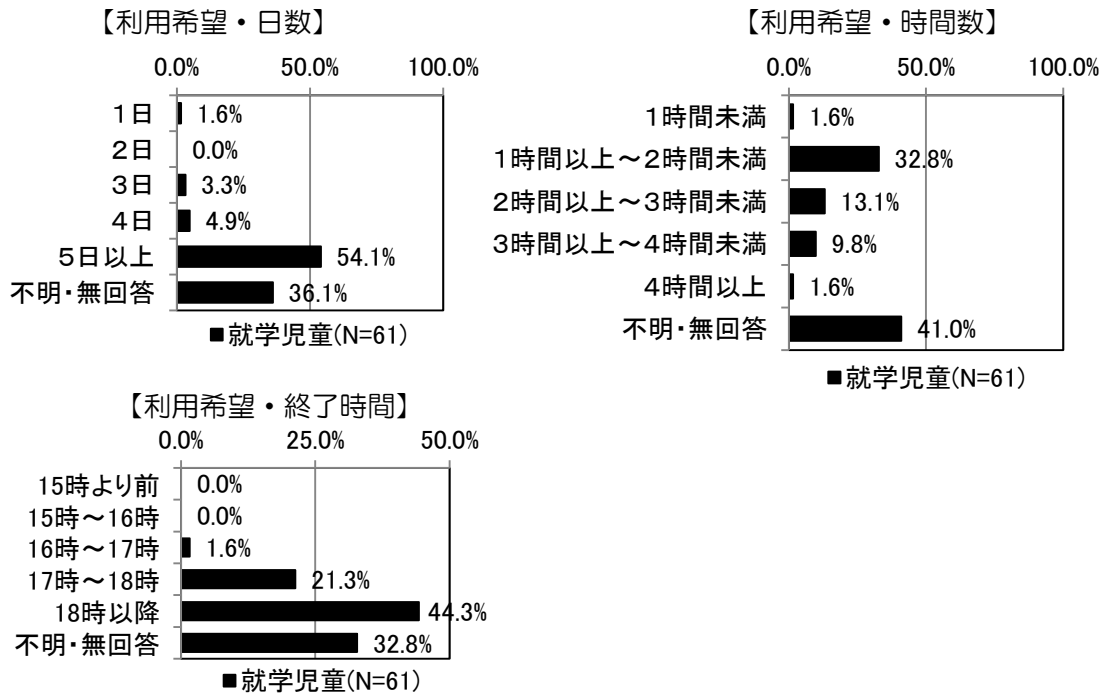
放課後児童クラブ（学童保育）の週当たりの利用日数についてみると「5日以上」が65.6%と最も多く、次いで「4日」が18.0%、「3日」が6.6%となっています。

1日当たりの利用時間を見ると「2時間～3時間」が37.7%と最も多く、次いで「3時間～4時間」が31.1%、「4時間以上」が11.5%となっており、時間は「17時～18時」までが44.3%と最も多くなっています。



放課後児童クラブ（学童保育）の週当たりの利用希望日数についてみると「5日以上」が54.1%と最も多く、次いで「4日」が4.9%、「3日」が3.3%となっています。

1日当たりの利用希望時間を見ると「1時間～2時間」が32.8%と最も多く、次いで「2時間～3時間」が13.1%、「3時間～4時間」が9.8%となっており、時間は「18時以降」までが44.3%と最も多くなっています。

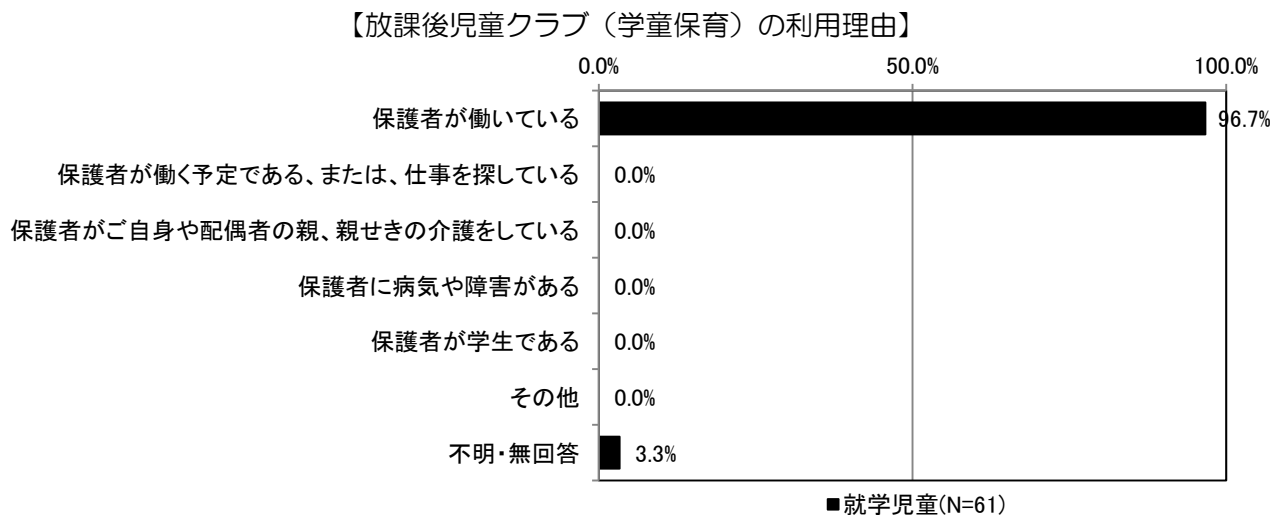


(19)で放課後児童クラブ(学童保育)を利用されている方のみ

(21) 放課後児童クラブ(学童保育)を利用されている理由について

【就学児童 問 14-1】 <SA>

放課後児童クラブ（学童保育）の利用理由についてみるとほぼすべての回答が「保護者が働いている」となっています。



(19)で放課後児童クラブ(学童保育)を利用されている方のみ

(22) 土曜日、日曜日・祝日における放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望について

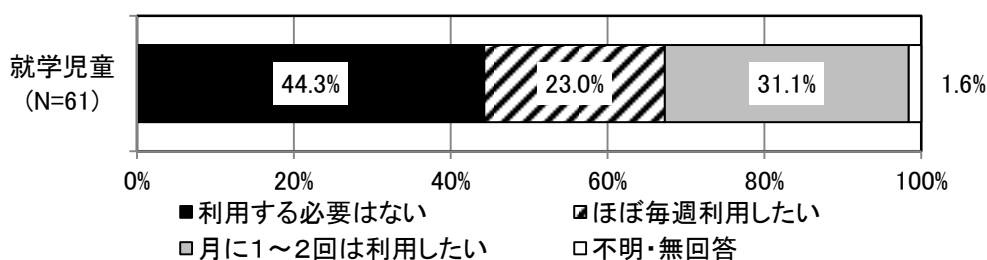
【就学児童 問 14-2】 <SA>

土曜日における放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望についてみると「利用する必要はない」が44.3%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が31.1%、「ほぼ毎週利用したい」が23.0%となっています。

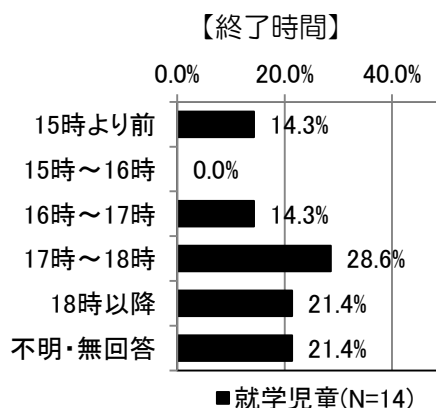
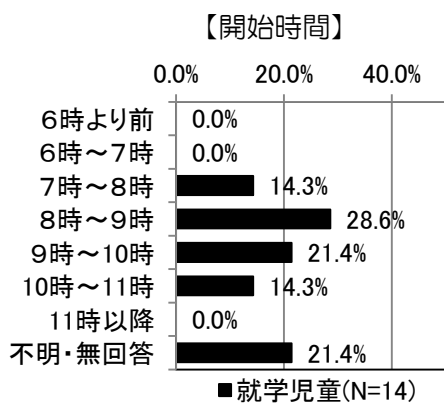
ほぼ毎週利用したいと答えた方の利用開始時間については「8時～9時」が最も多く28.6%となり、終了時間については「17時～18時」が最も多く28.6%となっています。

月に1～2回は利用したいと答えた方の利用開始時間については「8時～9時」が最も多く57.9%となり、終了時間については「17時～18時」、「18時以降」が最も多く36.8%となっています。

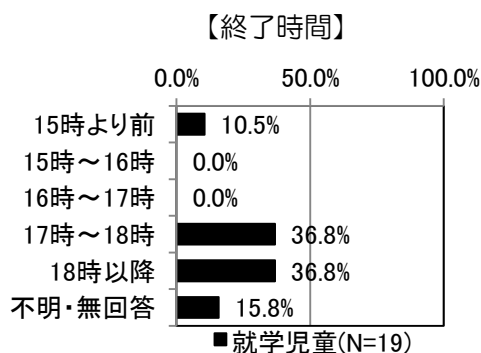
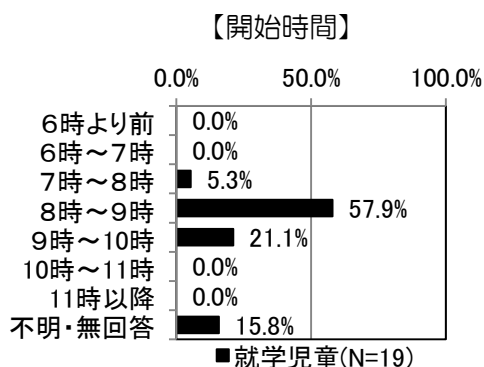
【土曜日における放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望】



【ほぼ毎週利用したい】



【月に1～2回は利用したい】

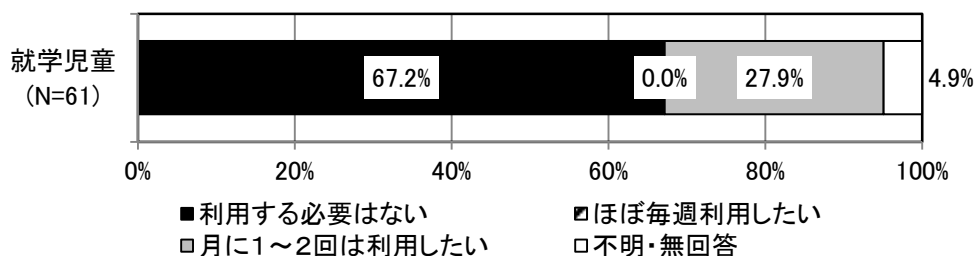




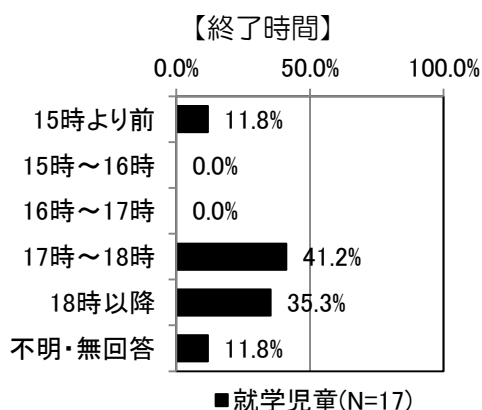
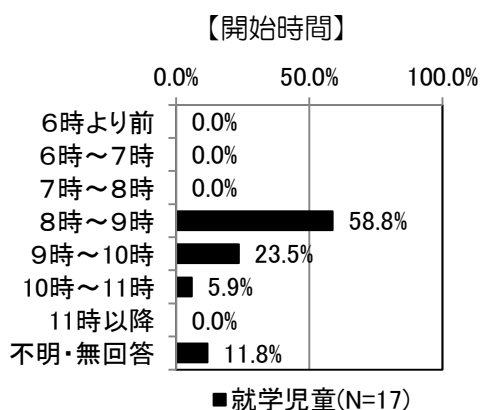
日曜日・祝日における放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望についてみると「利用する必要はない」が67.2%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が27.9%となっています。

「ほぼ毎週利用したい」と答えた方はおられず、「月に1～2回は利用したい」と答えた方の開始時間では「8時～9時」が最も多く58.8%となっており、終了時間では「17時～18時」が41.2%と、最も多くなっています。

【日曜日・祝日における放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望】



【月に1～2回は利用したい】

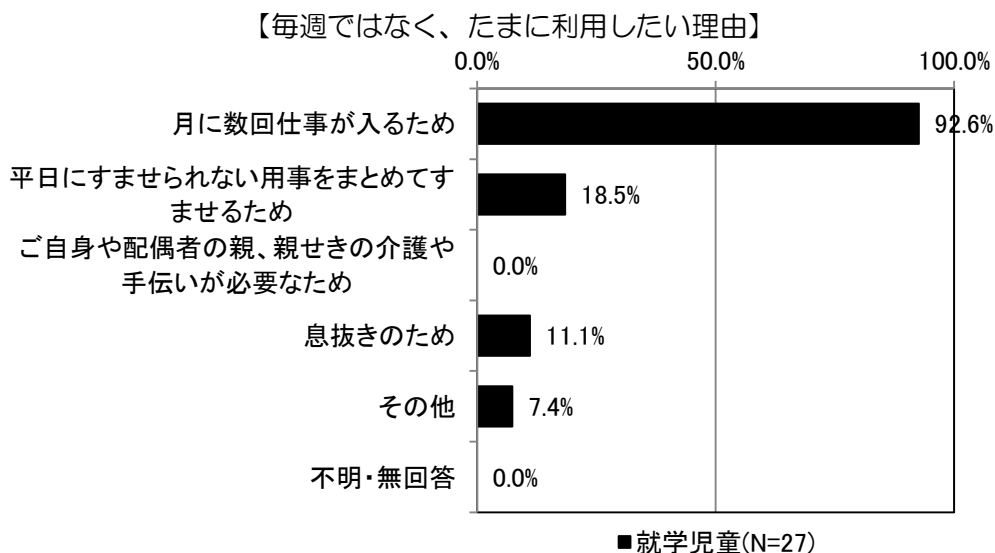


(22)で「3.月に1～2回は利用したい」を選ばれた方のみ

(23) 毎週ではなく、たまに利用したい理由について

【就学児童 問 14-3】 <MA>

毎週ではなく、たまに利用したい理由についてみると「月に数回仕事が入るため」が92.6%と最も多く、次いで「平日にすませられない用事をまとめてすませるため」が18.5%、「息抜きのため」が11.1%となっています。



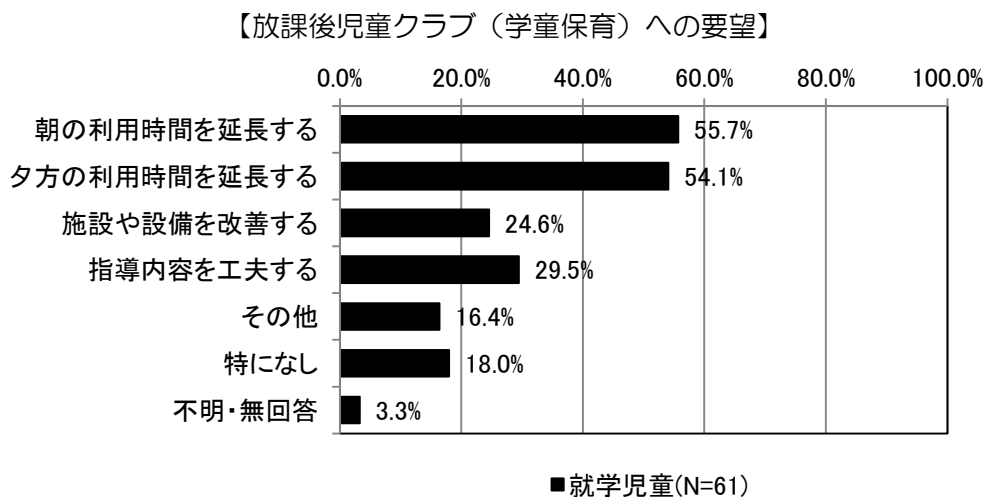
(19)で放課後児童クラブ(学童保育)を利用されている方のみ

(24) 放課後児童クラブ(学童保育)への要望について

【就学児童 問 14-4】 <MA>

放課後児童クラブ(学童保育)への要望についてみると「朝の利用時間を延長する」が55.7%と最も多く、次いで「夕方の利用時間を延長する」が54.1%、「指導内容を工夫する」が29.5%となっています。

現在利用されている方で朝、夕方共に時間延長を希望されている方が過半数を超えていることがわかります。



(19)で放課後児童クラブ(学童保育)を利用されている方のみ

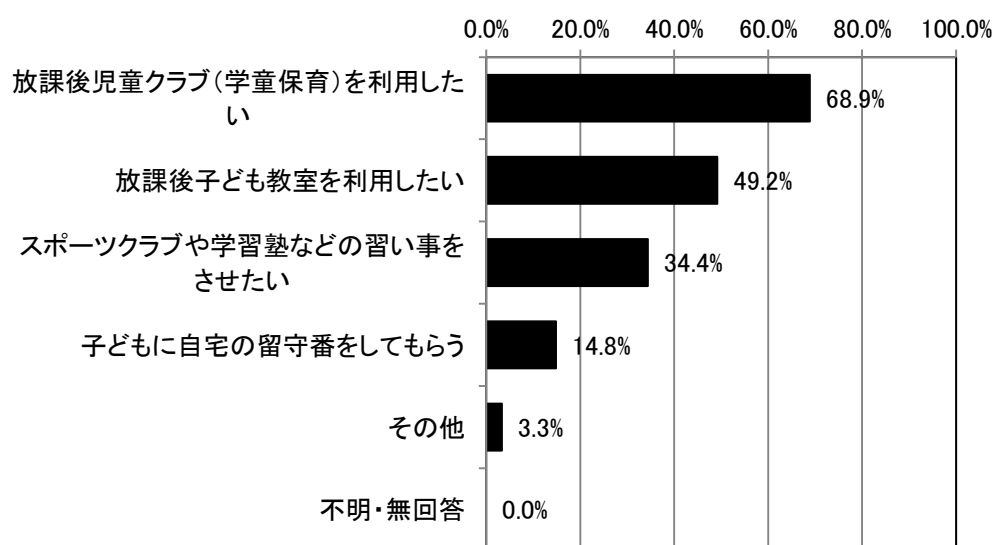
(25) 小学4年生以降の放課後の過ごし方について

【就学児童 問 14-5】 <MA>

小学4年生以降の放課後の過ごし方についてみると「放課後児童クラブ(学童保育)を利用したい」が68.9%と最も多く、次いで「放課後子ども教室を利用したい」が49.2%、「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が34.4%となっています。

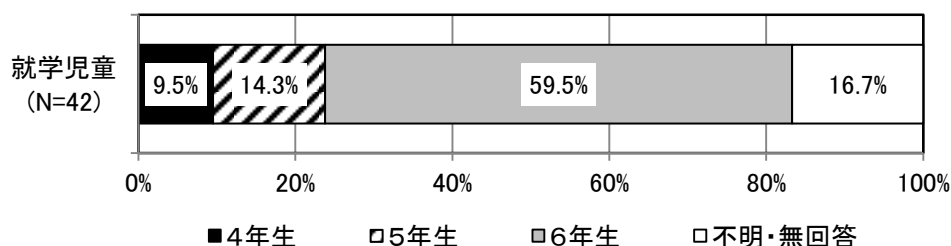
「放課後児童クラブ(学童保育)を利用したい」と答えた方の中で、何年生まで利用したいかについては「6年生」が最も多く59.5%となっています。

【小学4年生以降の放課後の過ごし方】



■ 就学児童(N=61)

【放課後児童クラブ(学童保育)を利用したい・利用希望の学年】



(19)で放課後児童クラブ(学童保育)を利用されていない方のみ

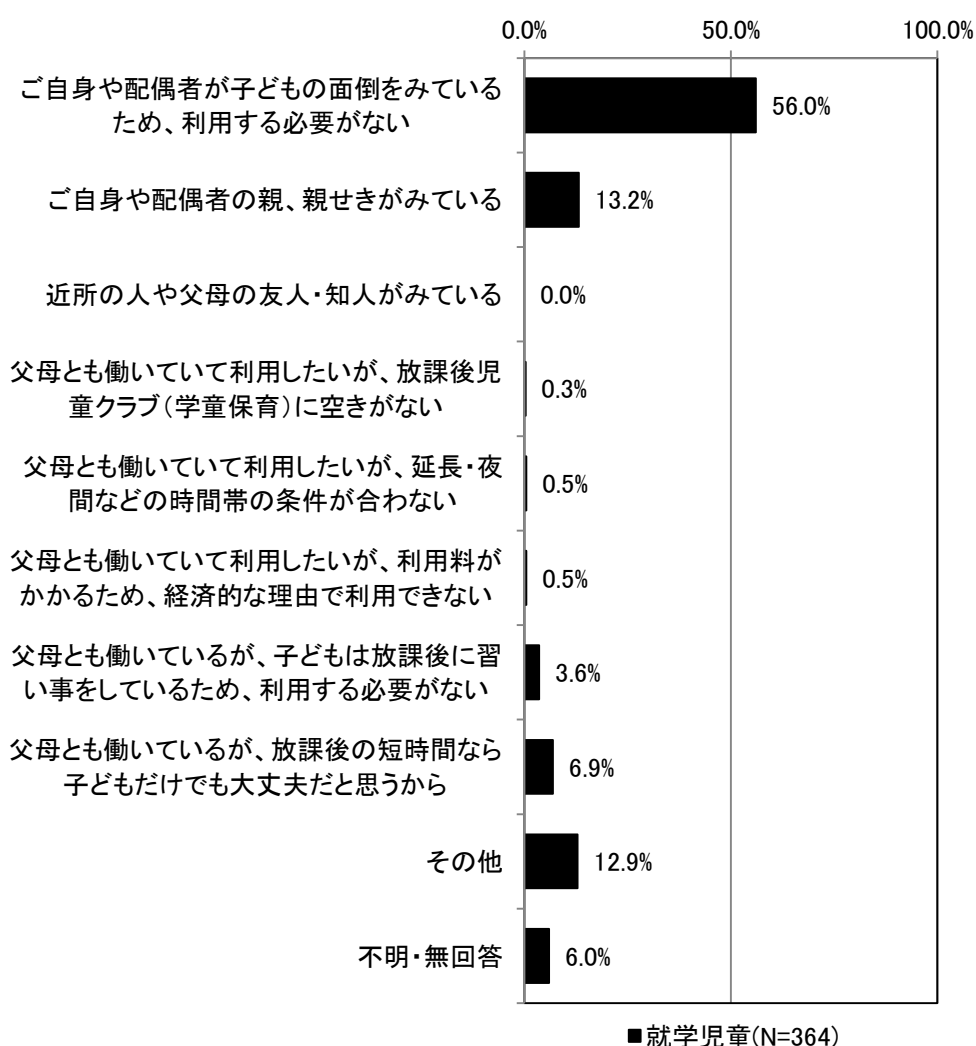
(26) 放課後児童クラブ(学童保育)を利用していない理由について

【就学児童 問15】 <SA>

放課後児童クラブ(学童保育)を利用していない理由についてみると「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が56.0%と最も多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せきがみている」が13.2%、「その他」が12.9%となっています。

その他回答としては「4年生からは平日の学童利用が不可な為」「放課後デイサービス等を利用しているから」などが多く見られます。

【放課後児童クラブ(学童保育)を利用していない理由】



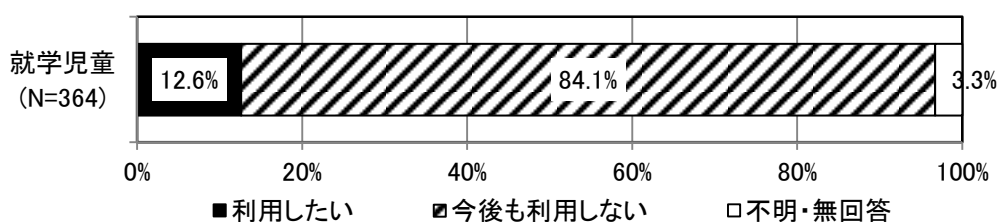
(19)で放課後児童クラブ(学童保育)を利用されていない方のみ

(27) 今後の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望について

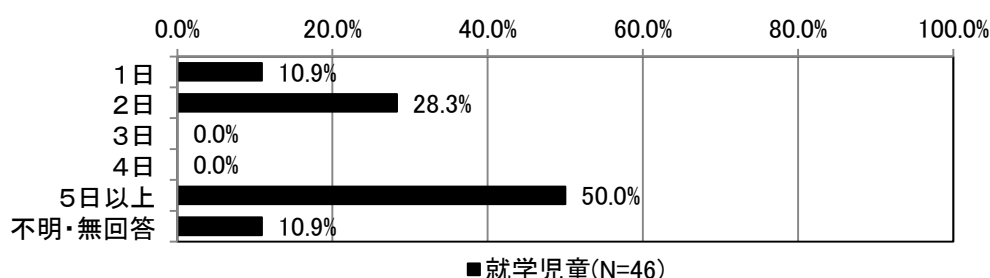
【就学児童 問 15-1】 <SA>

今後の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望についてみると「利用したい」が12.6%、「今後も利用しない」が84.1%となっており、「利用したい」と答えた方で週当たりの希望利用日数は「5日以上」が最も多く50.0%、1日当たりの利用希望時間は「1時間未満」が63.0%と最も多くなっており、終了時間は「18時以降」が最も多く47.8%となっています。

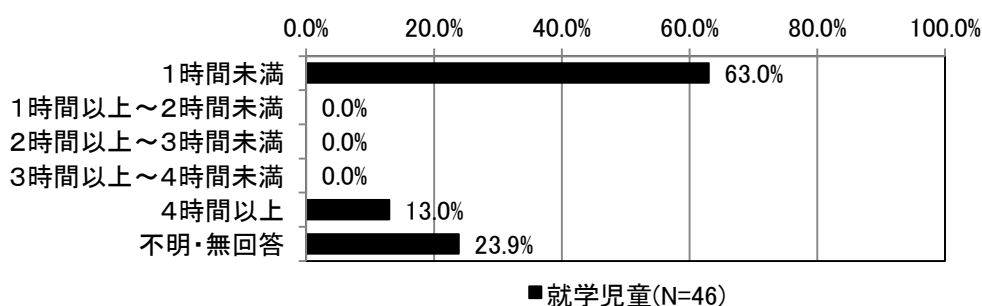
【今後の放課後児童クラブ(学童保育)利用希望】



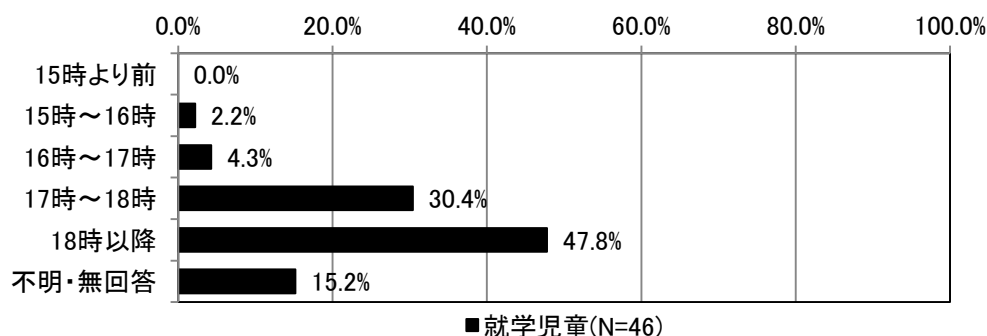
【今後の放課後児童クラブ(学童保育)利用希望・週当たりの日数】



【今後の放課後児童クラブ(学童保育)利用希望・1日当たりの時間】



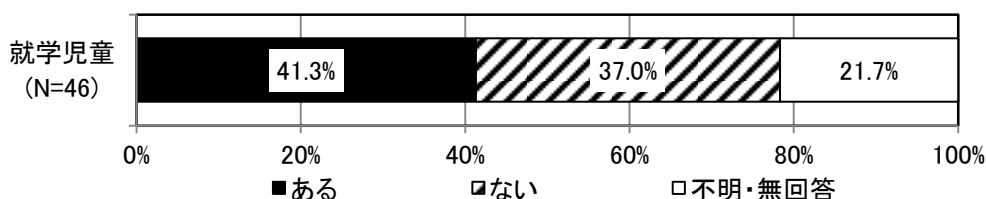
【今後の放課後児童クラブ(学童保育)利用希望・1日当たりの時間】



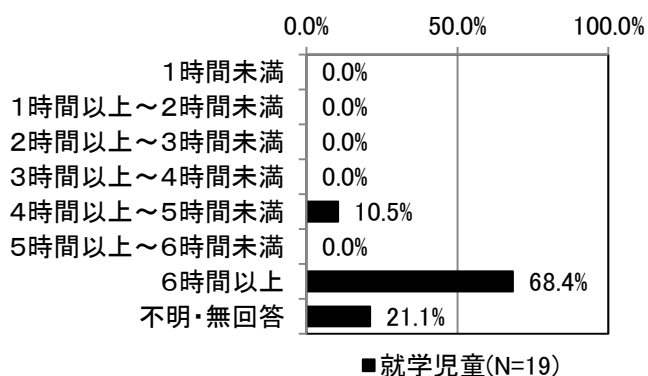
今後の放課後児童クラブ（学童保育）の土曜日の利用希望についてみると「ある」と答えた方が41.3%、「ない」が37.0%となっており、「利用したい」と答えた方で1日当たりの利用希望時間は「6時間以上」が68.4%と最も多くなっており、終了時間は「18時以降」が最も多く36.8%となっています。

日曜日・祝日の利用希望についてみると「ある」と答えた方が15.2%、「ない」が50.0%となっており、「利用したい」と答えた方で1日当たりの利用希望時間は「6時間以上」が85.7%と最も多くなっており、終了時間は「18時以降」が最も多く71.4%となっています。

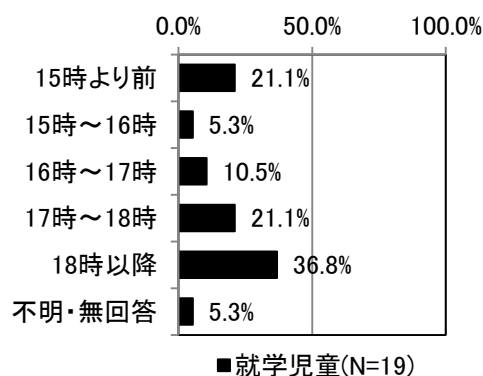
【今後の放課後児童クラブ（学童保育）の土曜日の利用希望】



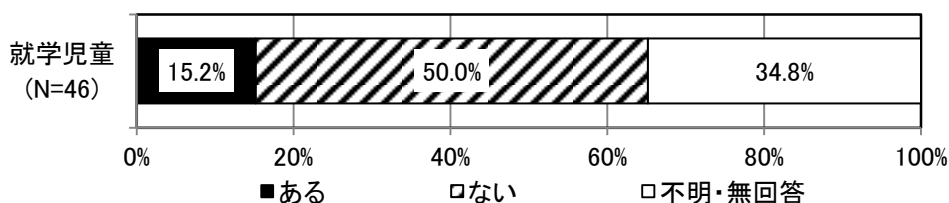
【土曜日の利用希望・利用時間】



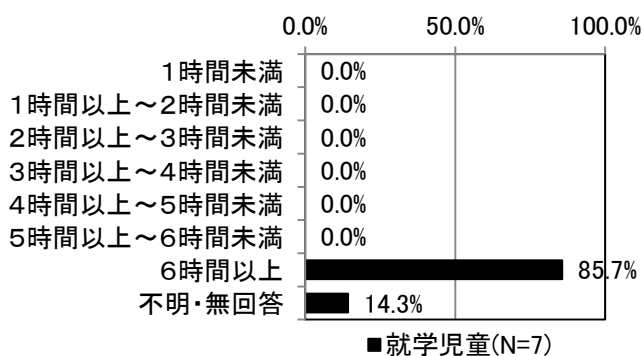
【土曜日の利用希望・終了時間】



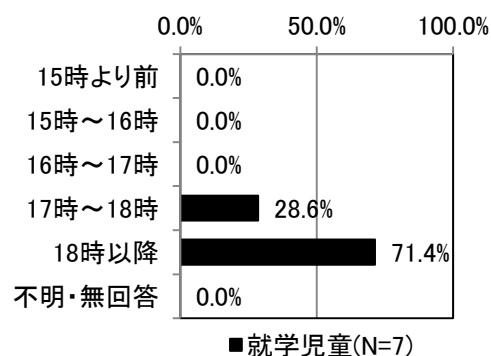
【今後の放課後児童クラブ（学童保育）の日曜日・祝日の利用希望】



【日曜日・祝日の利用希望・利用時間】



【日曜日・祝日の利用希望・終了時間】

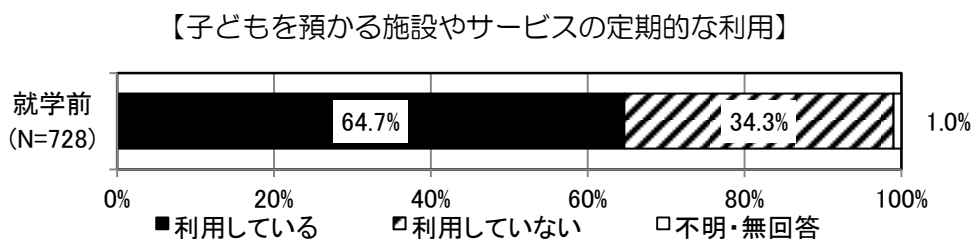


### 3. 定期的に利用している幼稚園や保育所などについて【就学前児童のみ】

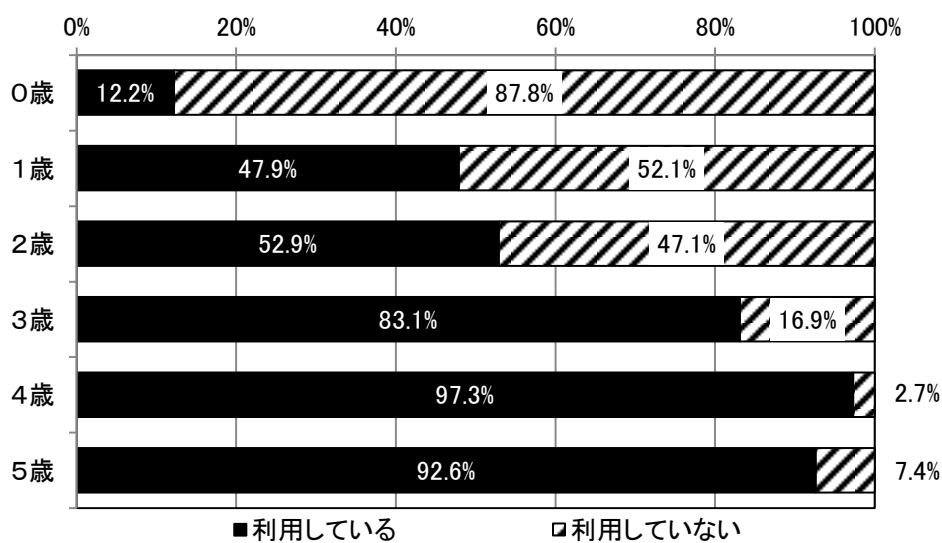
#### (28) 子どもを預かる施設やサービスの定期的な利用について

【就学前児童 問13】 <SA>

子どもを預かる施設やサービスの定期的な利用についてみると「利用している」が64.7%、「利用していない」が34.3%となっています。



【年齢 × 子どもを預かる施設やサービスの定期的な利用】



(28)で「利用していない」を選ばれた方のみ

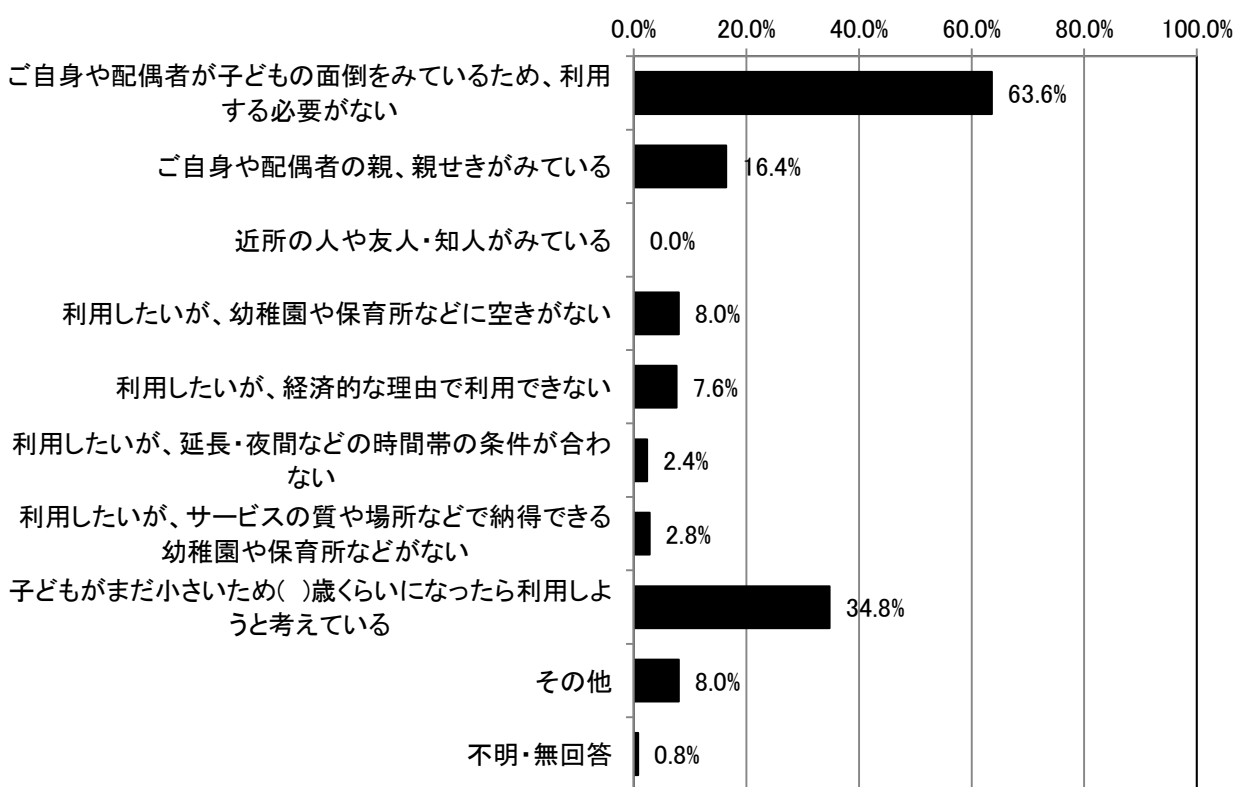
(29) 幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用していない理由について

【就学前児童 問 13-1】 <MA>

幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用していない理由についてみると「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が63.6%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」が34.8%、「ご自身や配偶者の親、親せきがみている」が16.4%となっています。

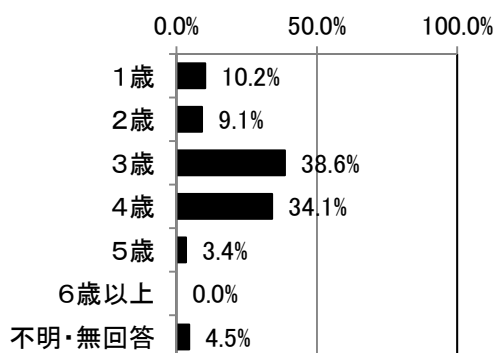
「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」と答えられた方の子どもの年齢では、「3歳」が最も多く38.6%となっています。

【幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用していない理由】



■就学前(N=250)

【就労再開希望時の子どもの年齢】



■就学前(N=87)

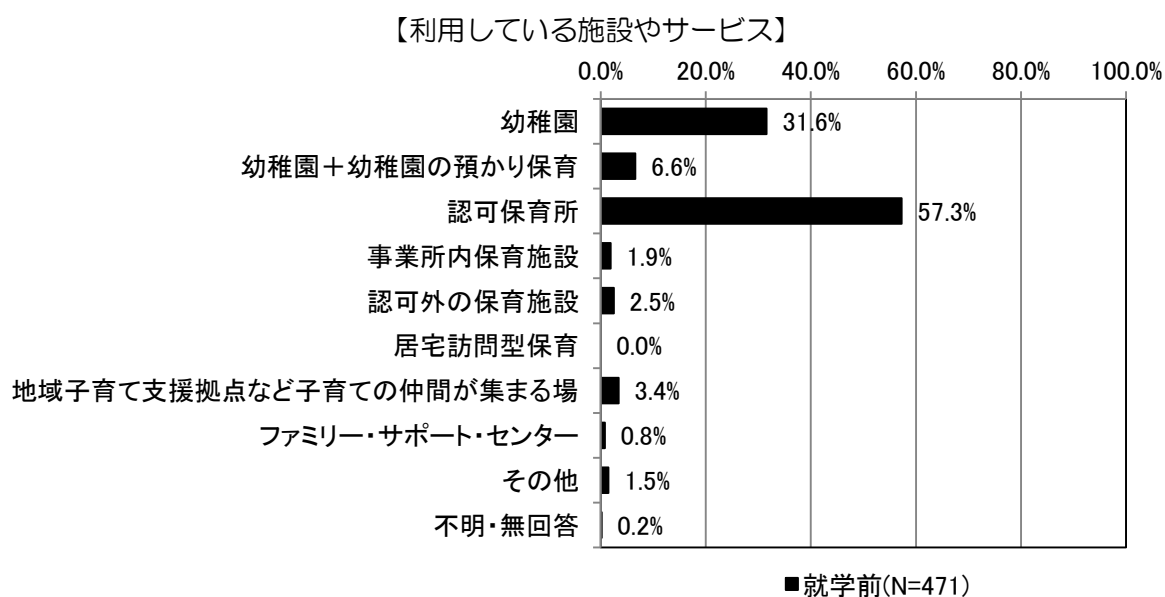


(28)で「利用している」を選ばれた方のみ

(30) 利用している施設やサービスについて

【就学前児童 問 13-2】 <MA>

利用している施設やサービスについてみると「認可保育所(公立保育所や私立保育園)」が57.3%と最も多く、次いで「幼稚園」が31.6%、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が6.6%となっています。



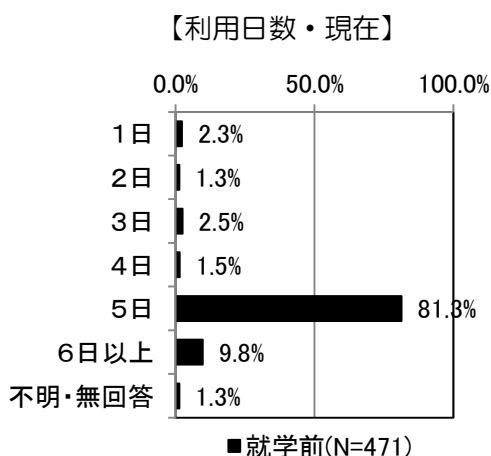
(28)で「利用している」を選ばれた方のみ

(31) 幼稚園や保育所などの施設やサービスの利用状況について

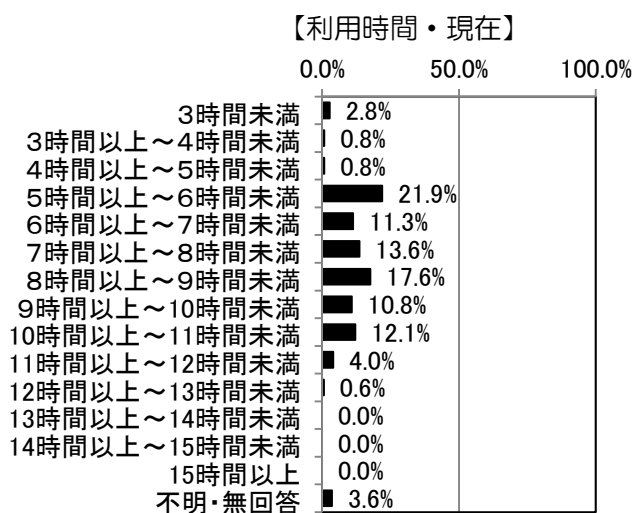
【就学前児童 問 13-3】 <N>

現在の幼稚園や保育所などの施設やサービスの利用状況についてみると週当たりの日数では「5日」が81.3%と最も多く、利用時間では「5時間以上～6時間未満」が21.9%と最も多くなっています。

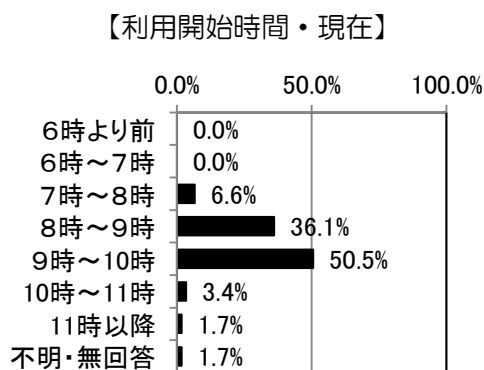
開始時間では「9時～10時」が50.5%と最も多く、終了時間では「15時より前」が28.7%と最も多くなっています。



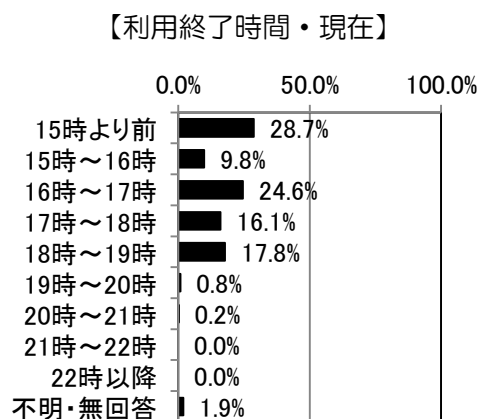
■就学前(N=471)



■就学前(N=471)



■就学前(N=471)

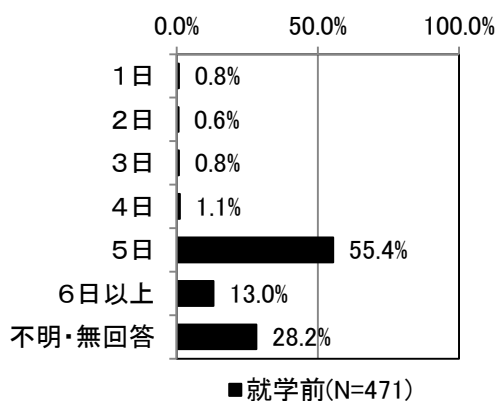


■就学前(N=471)

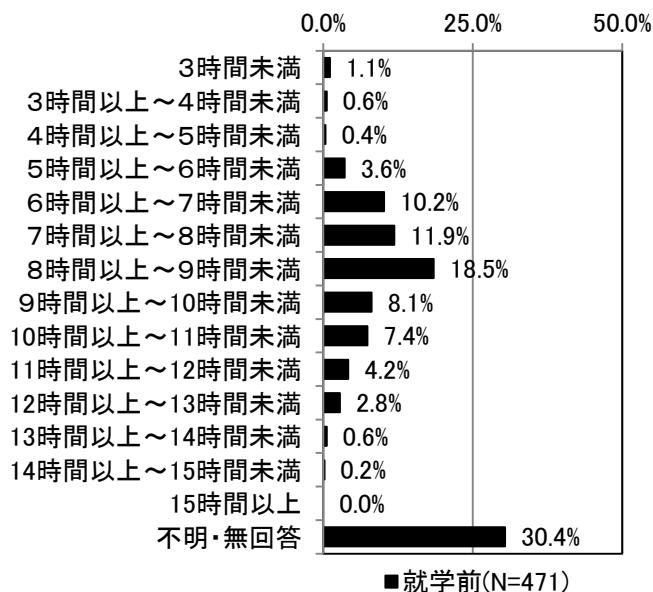
幼稚園や保育所などの施設やサービスの利用希望の状況についてみると週当たりの日数では「5日」が55.4%と最も多く、利用時間では「8時間以上～9時間未満」が18.5%と最も多くなっています。

開始時間では「9時～10時」が35.0%と最も多く、終了時間では「16時～17時」が19.3%と最も多くなっています。

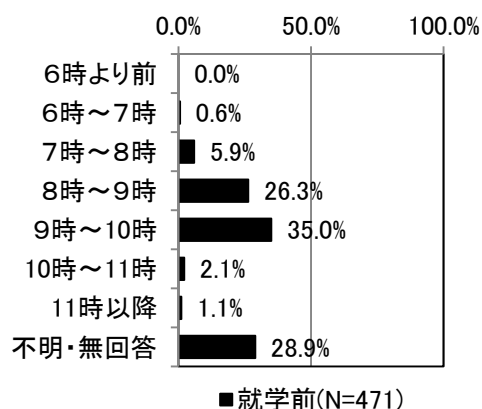
【利用日数・希望】



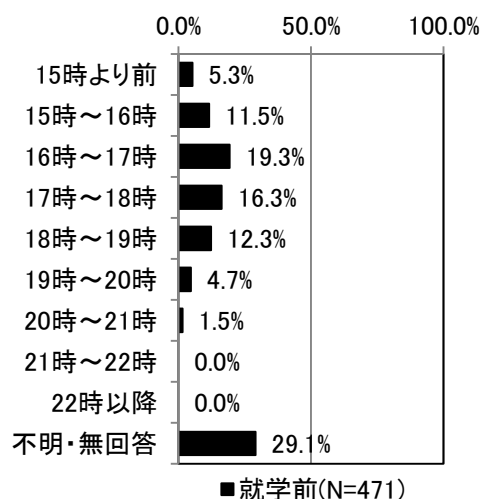
【利用時間・希望】



【利用開始時間・希望】



【利用終了時間・希望】



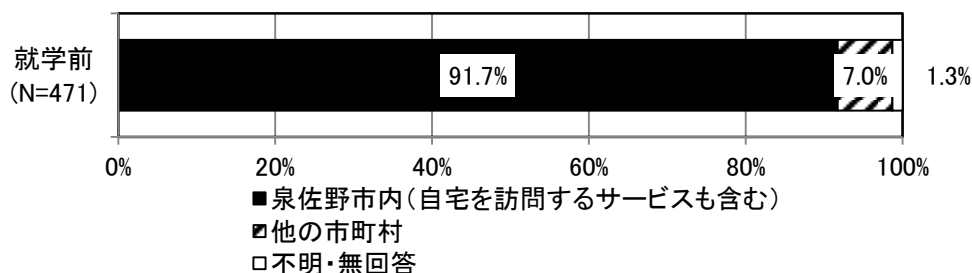
(28)で「利用している」を選ばれた方のみ

(32) 現在、利用されている施設の所在地について

【就学前児童 問 13-4】 <SA>

利用されている施設の所在地についてみると「泉佐野市内（自宅を訪問するサービスも含む）」が91.7%、「他の市町村」が7.0%となっています。

【利用されている施設の所在地】



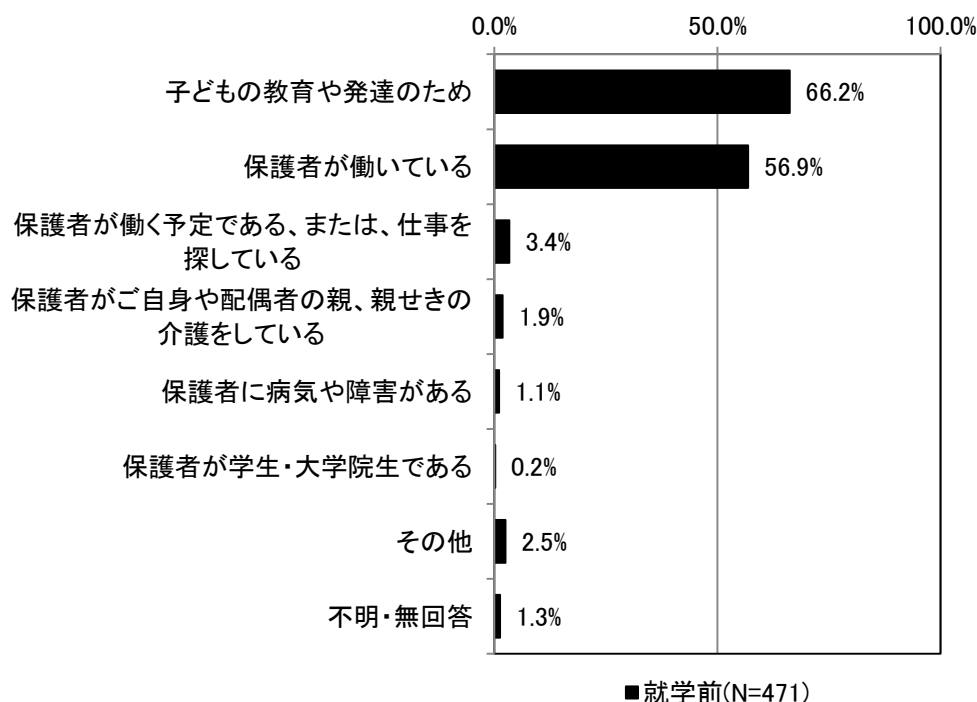
(28)で「利用している」を選ばれた方のみ

(33) 幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用されている理由について

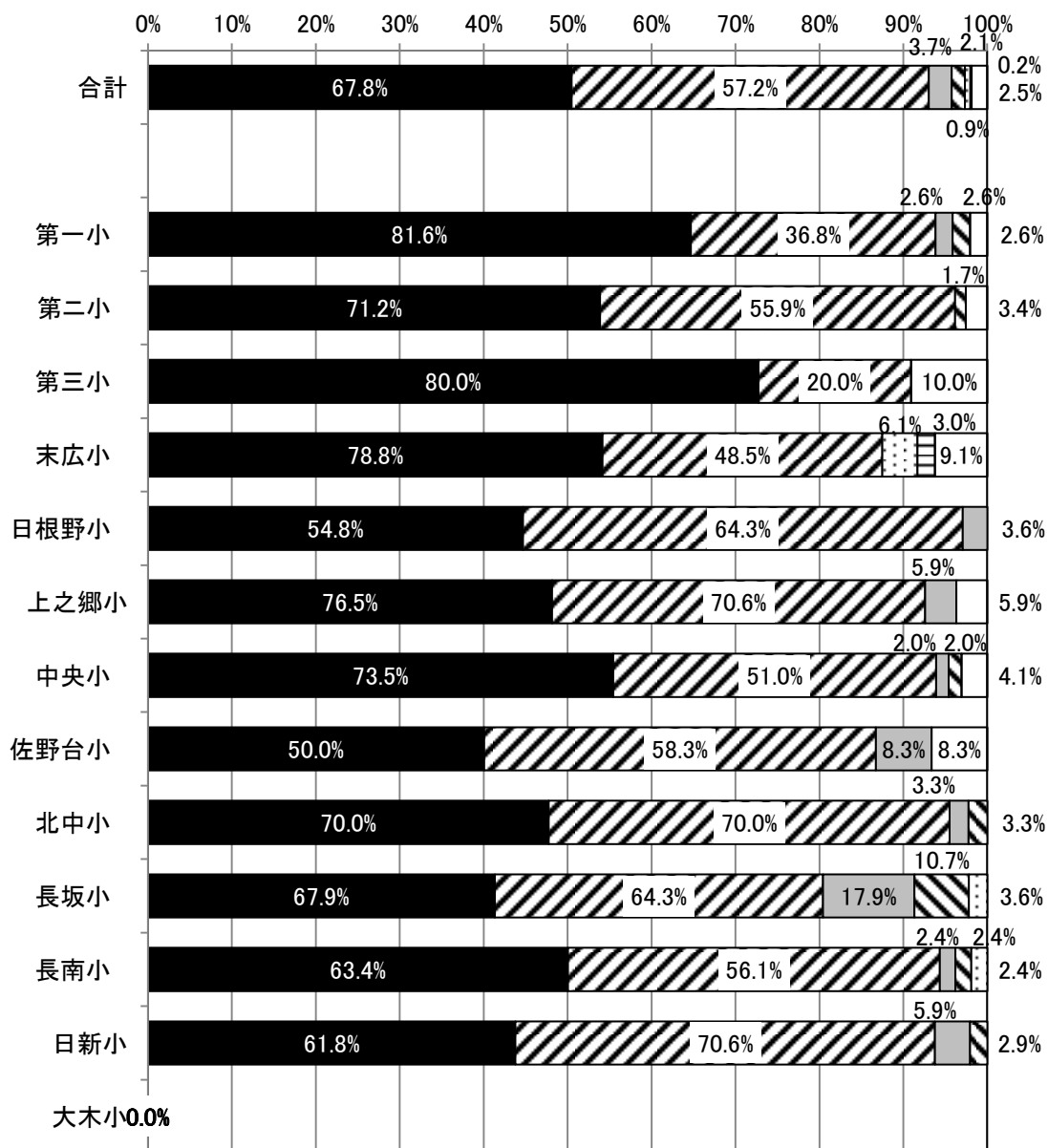
【就学前児童 問 13-5】 <MA>

幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用されている理由についてみると「子どもの教育や発達のため」が66.2%と最も多く、次いで「保護者が働いている」が56.9%、「保護者が働く予定である、または、仕事を探している」が3.4%となっています。

【幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用されている理由】



【地区 × 施設やサービスを利用されている理由】



- 子どもの教育や発達のため
- ▣ 保護者が働いている
- ▣ 保護者が働く予定である、または、仕事を探している
- ▣ 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
- ▣ 保護者に病気や障害がある
- ▣ 保護者が学生・大学院生である
- その他

#### 4. 子どもが病気になったときの対応について（定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用している方のみ）

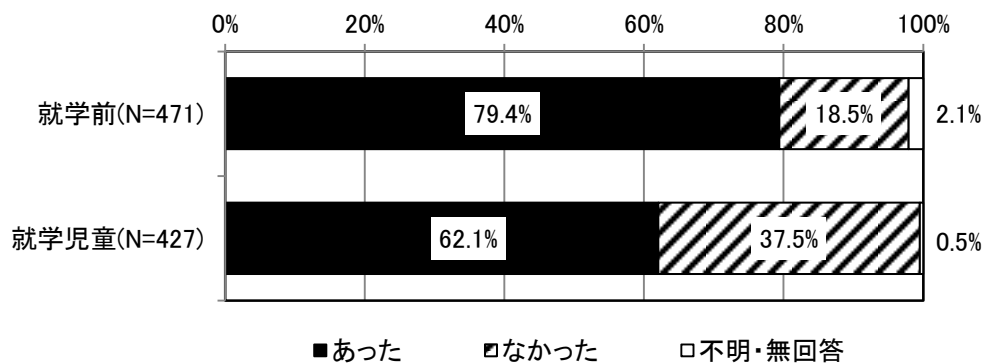
(28)で「利用している」を選ばれた方のみ

(34) 子どもが病気になったときに幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかったことの有無について(就学児童は小学校を休んだことがあるか)

【就学前児童 問14】 <SA>

子どもが病気になったときに幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかったことの有無（就学児童は小学校を休んだことがあるか）についてみると就学前児童・就学児童で「あった」がそれぞれ79.4%、62.1%、「なかった」が18.5%、37.5%となっています。

【子どもが病気で施設（就学児童は小学校）やサービスを利用できなかった場合の有無】



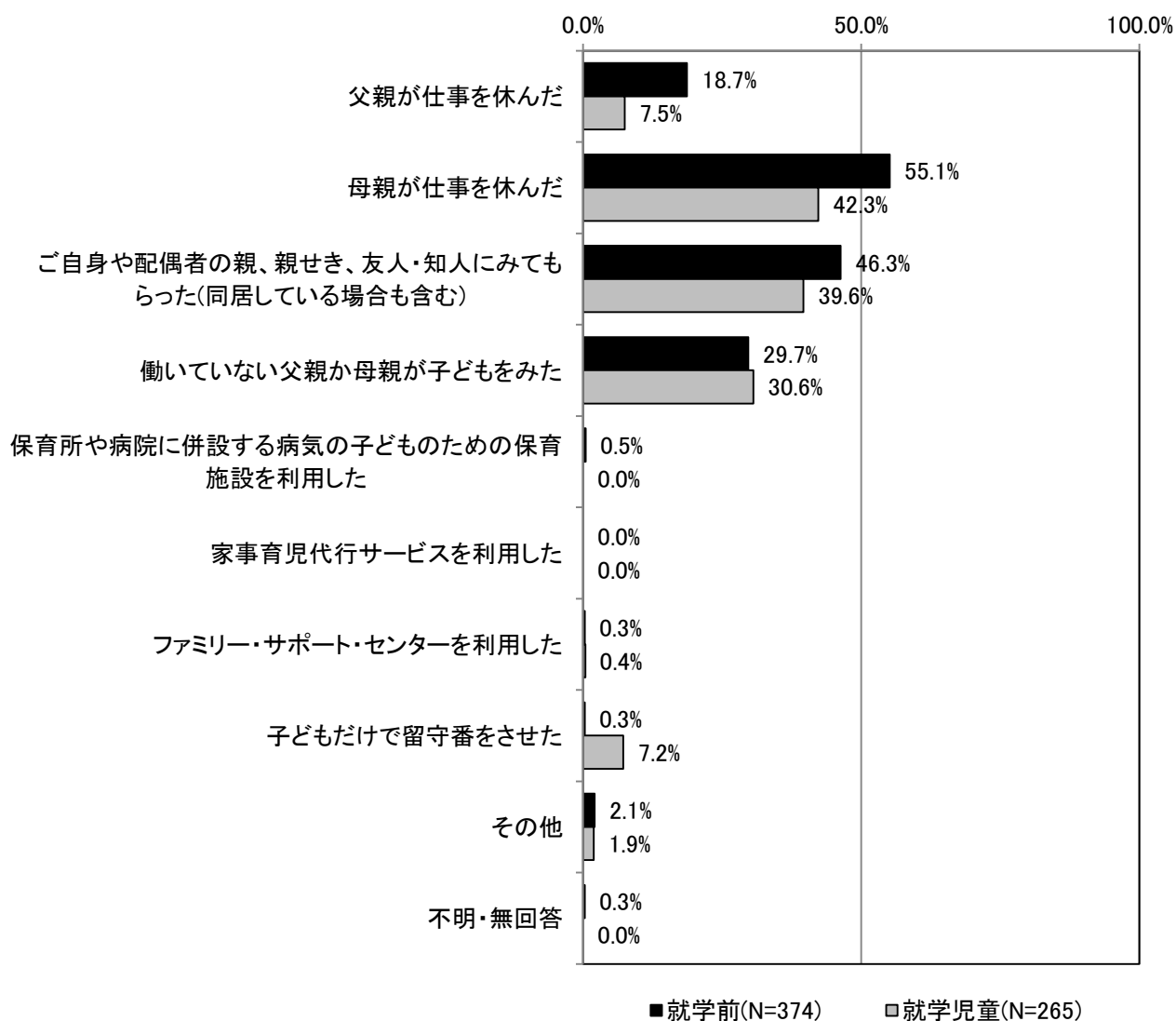
(34)で「あった」を選ばれた方のみ

(35) 子どもが病気で幼稚園や保育所など(就学児童は小学校)の施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法とその日数について

【就学前児童 問 14-1 : 就学児童 問 16-1】 <MA>

子どもが病気で幼稚園や保育所など(就学児童は小学校)の施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法についてみると就学前児童・就学児童ともに「母親が仕事を休んだ」がそれぞれ 55.1%、42.3%と最も多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)」が 46.3%、39.6%、「働いていない父親か母親が子どもをみた」が 29.7%、30.6%となっています。

【施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法】



【施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法・日数】

	①父親が仕事を休んだ/日数(数量)				②母親が仕事を休んだ/日数(数量)			
	就学前児童(N=70)		就学児童(N=20)		就学前児童(N=206)		就学児童(N=112)	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1日	15	21.4	10	50.0	20	9.7	38	33.9
2日	17	24.3	5	25.0	27	13.1	27	24.1
3日	8	11.4	1	5.0	20	9.7	14	12.5
4日	7	10.0	0	0.0	8	3.9	4	3.6
5日	10	14.3	2	10.0	36	17.5	8	7.1
6日以上	7	10.0	1	5.0	81	39.3	12	10.7
不明・無回答	6	8.6	1	5.0	14	6.8	9	8.0
サンプル数(%ベース)	70	100.0	20	100.0	206	100.0	112	100.0

	③ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった/日数(数量)				④働いていない父親か母親が子どもをみた/日数(数量)			
	就学前児童(N=174)		就学児童(N=105)		就学前児童(N=111)		就学児童(N=81)	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1日	23	13.2	33	31.4	12	10.8	19	23.5
2日	17	9.8	30	28.6	16	14.4	20	24.7
3日	35	20.1	20	19.0	19	17.1	14	17.3
4日	5	2.9	5	4.8	4	3.6	2	2.5
5日	29	16.7	2	1.9	10	9.0	6	7.4
6日以上	50	28.7	7	6.7	43	38.7	16	19.8
不明・無回答	15	8.6	8	7.6	7	6.3	4	4.9
サンプル数(%ベース)	174	100.0	105	100.0	111	100.0	81	100.0

	⑤保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した/日数(数量)				⑥ベビーシッターを利用した/日数(数量)			
	就学前児童(N=2)		就学児童(N=0)		就学前児童(N=0)		就学児童(N=0)	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1日	1	50.0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0.0	0	0	0	0	0	0
3日	0	0.0	0	0	0	0	0	0
4日	1	50.0	0	0	0	0	0	0
5日	0	0.0	0	0	0	0	0	0
6日以上	0	0.0	0	0	0	0	0	0
不明・無回答	0	0.0	0	0	0	0	0	0
サンプル数(%ベース)	2	100.0	0	0	0	0	0	0

	⑦ファミリー・サポート・センターを利用した/日数(数量)			
	就学前児童(N=1)		就学児童(N=1)	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1日	0	0.0	1	100.0
2日	0	0.0	0	0.0
3日	0	0.0	0	0.0
4日	0	0.0	0	0.0
5日	0	0.0	0	0.0
6日以上	1	100.0	0	0.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0
サンプル数(%ベース)	1	100.0	1	100.0



(35)で「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」を選ばれた方のみ

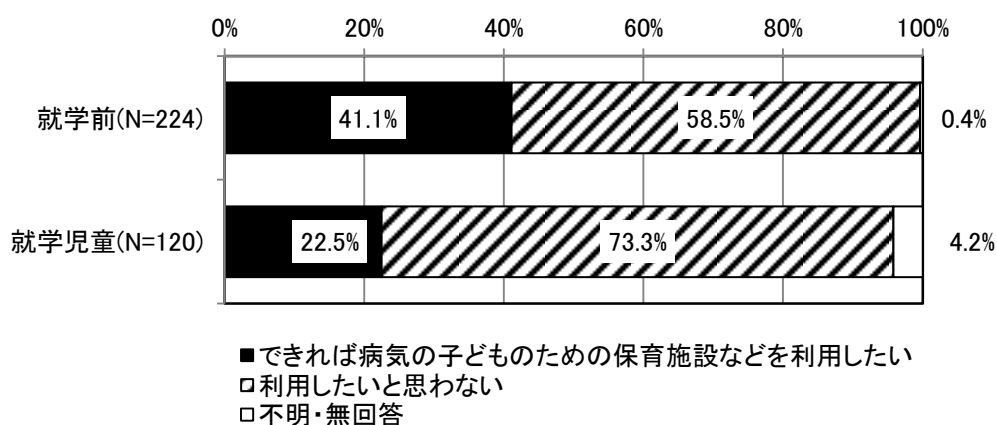
(36) 子どもが病気のため仕事を休んだ方で病気の子どものための保育施設などの利用希望について

【就学前児童 問 14-2 : 就学児童 問 16-2】 <SA>

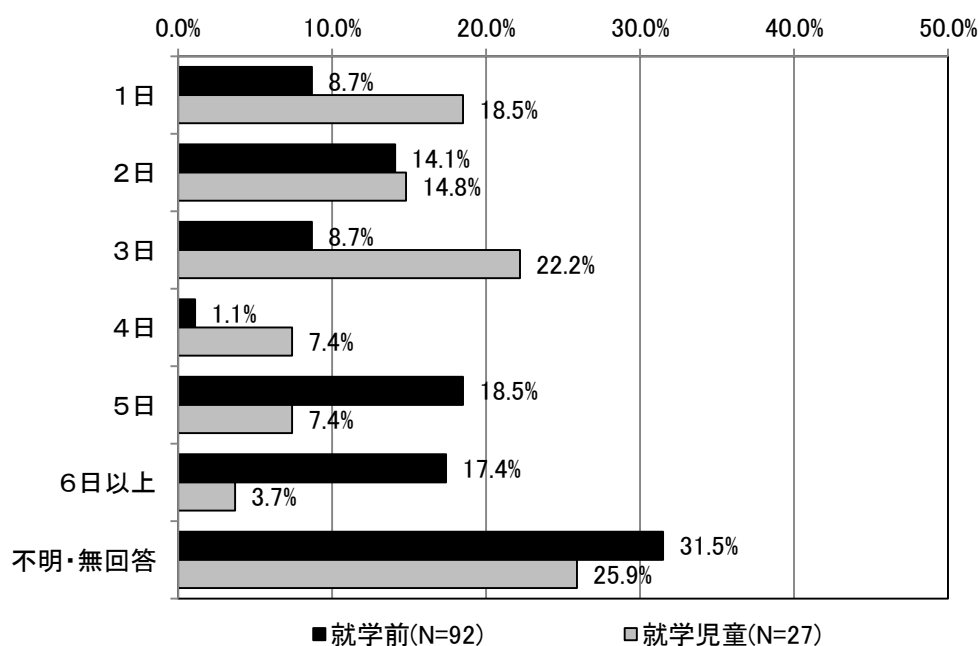
子どもが病気のため仕事を休んだ方で病気の子どものための保育施設などの利用希望についてみると就学前児童・就学児童ともに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」がそれぞれ 41.1%、22.5%、「利用したいと思わない」が 58.5%、73.3%となっています。

利用希望日数でみると就学前児童では「5日」が最も多く 18.5%、就学児童では「3日」が最も多く、22.2%となっています。

【子どもが病気のため仕事を休んだ方で病気の子どものための保育施設などの利用希望】



【利用希望日数】

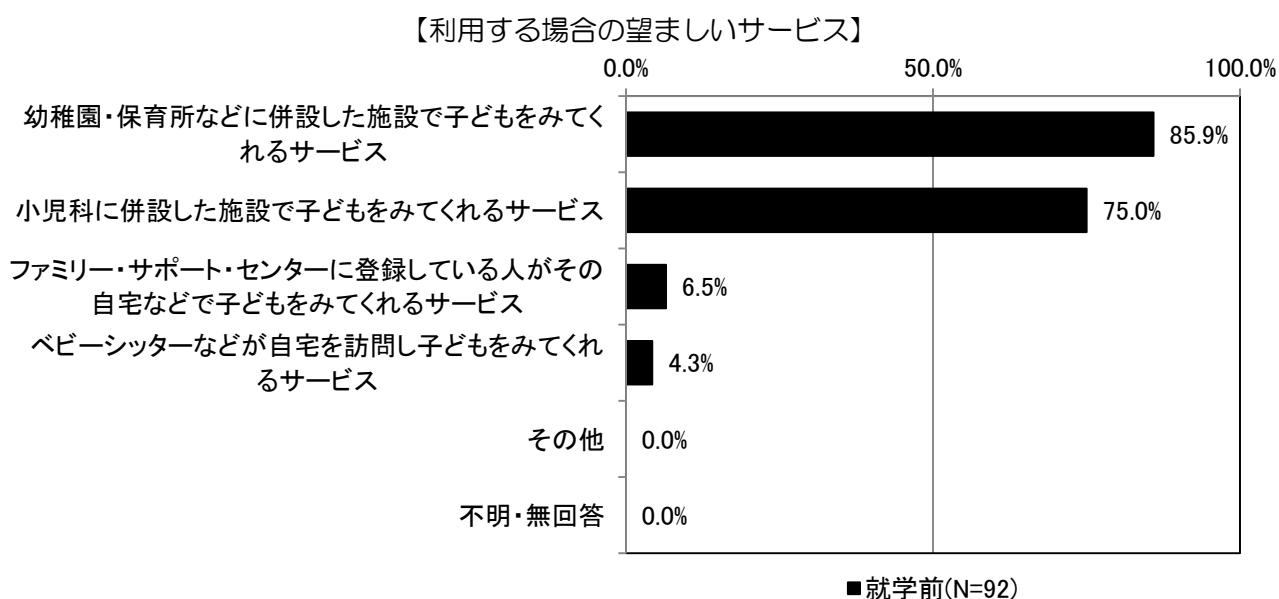


(36)で「利用したい」を選ばれた方のみ【就学前児童のみ】

(37) 利用する場合の望ましいサービスについて

【就学前児童 問 14-3】 <MA>

利用する場合の望ましいサービスについてみると「幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス」が85.9%と最も多く、次いで「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」が75.0%、「ファミリー・サポート・センターに登録している人がその自宅などで子どもをみてるサービス」が6.5%となっています。



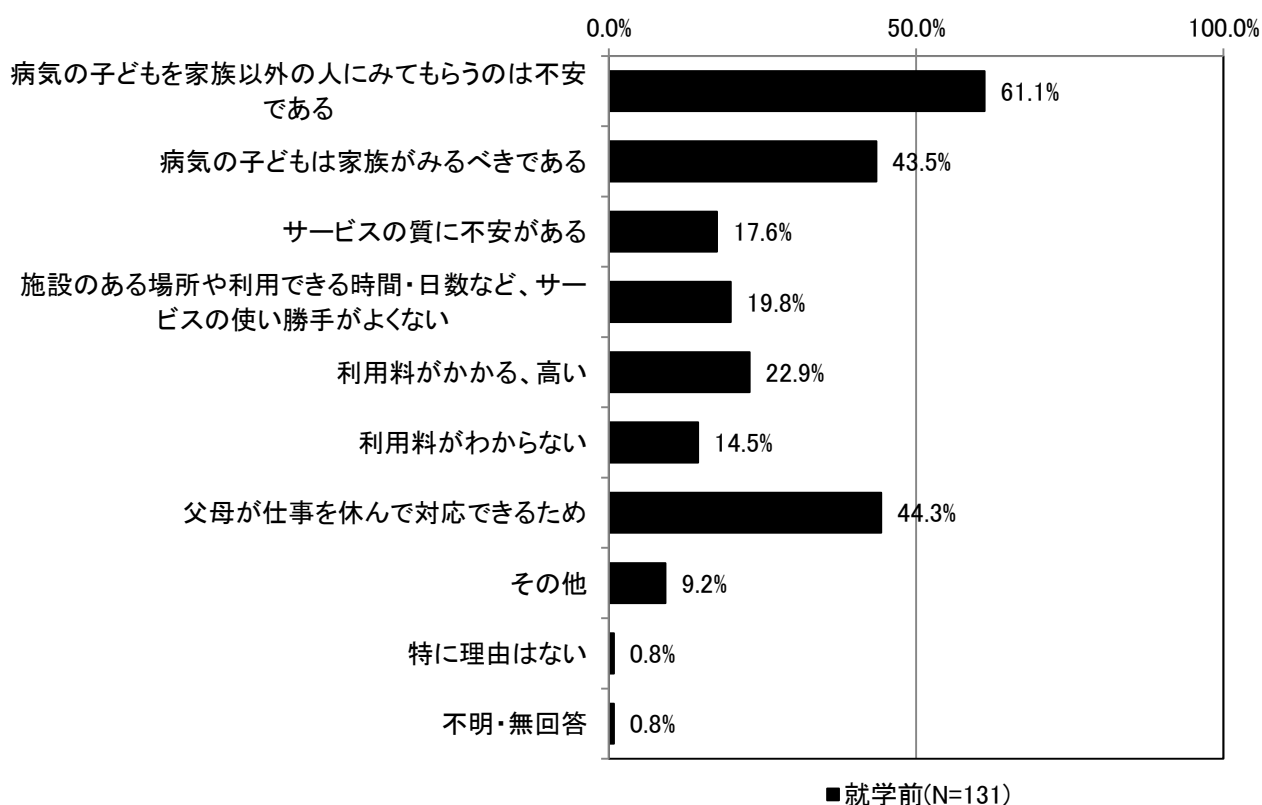
(36)で「利用したいと思わない」を選ばれた方のみ【就学前児童のみ】

(38) 利用したいと思わない理由について

【就学前児童 問 14-4】 <MA>

利用したいと思わない理由についてみると「病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である」が61.1%と最も多く、次いで「父母が仕事を休んで対応できるため」が44.3%、「病気の子どもは家族がみるべきである」が43.5%となっています。

【利用したいと思わない理由】



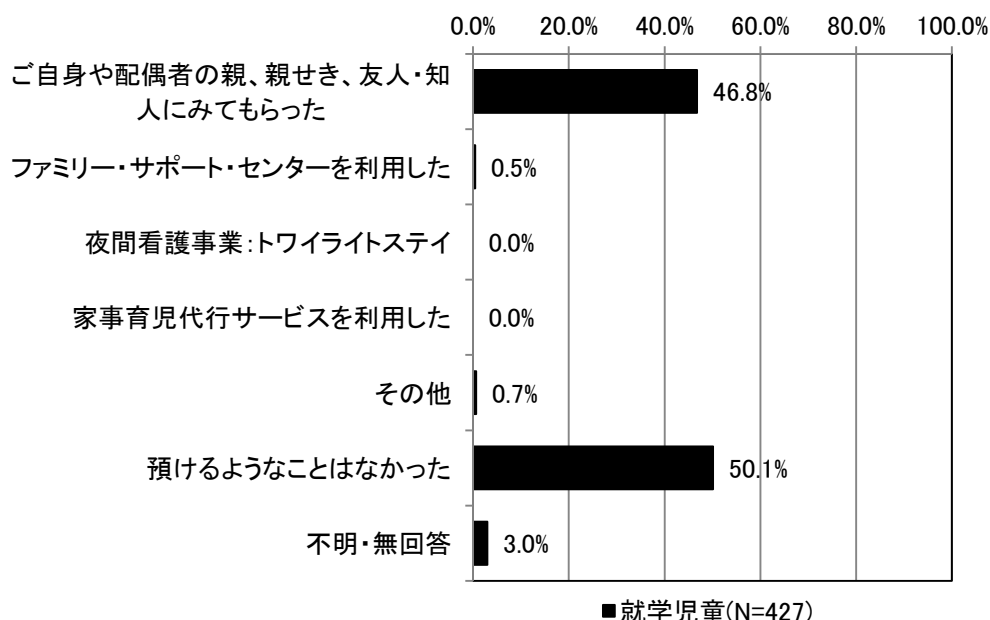
(39) 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期的な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことの有無について

【就学児童 問17】 <SA>

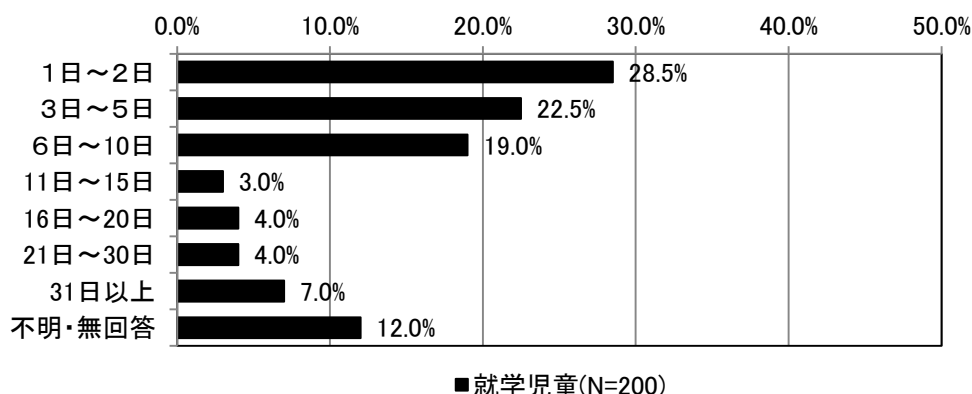
子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことの有無についてみると「預けるようなことはなかった」が50.1%と最も多く、次に「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が46.8%となっています。

また、「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」の日数は「1日～2日」が最も多く28.5%となっています。

【子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことの有無】



【ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった日数】



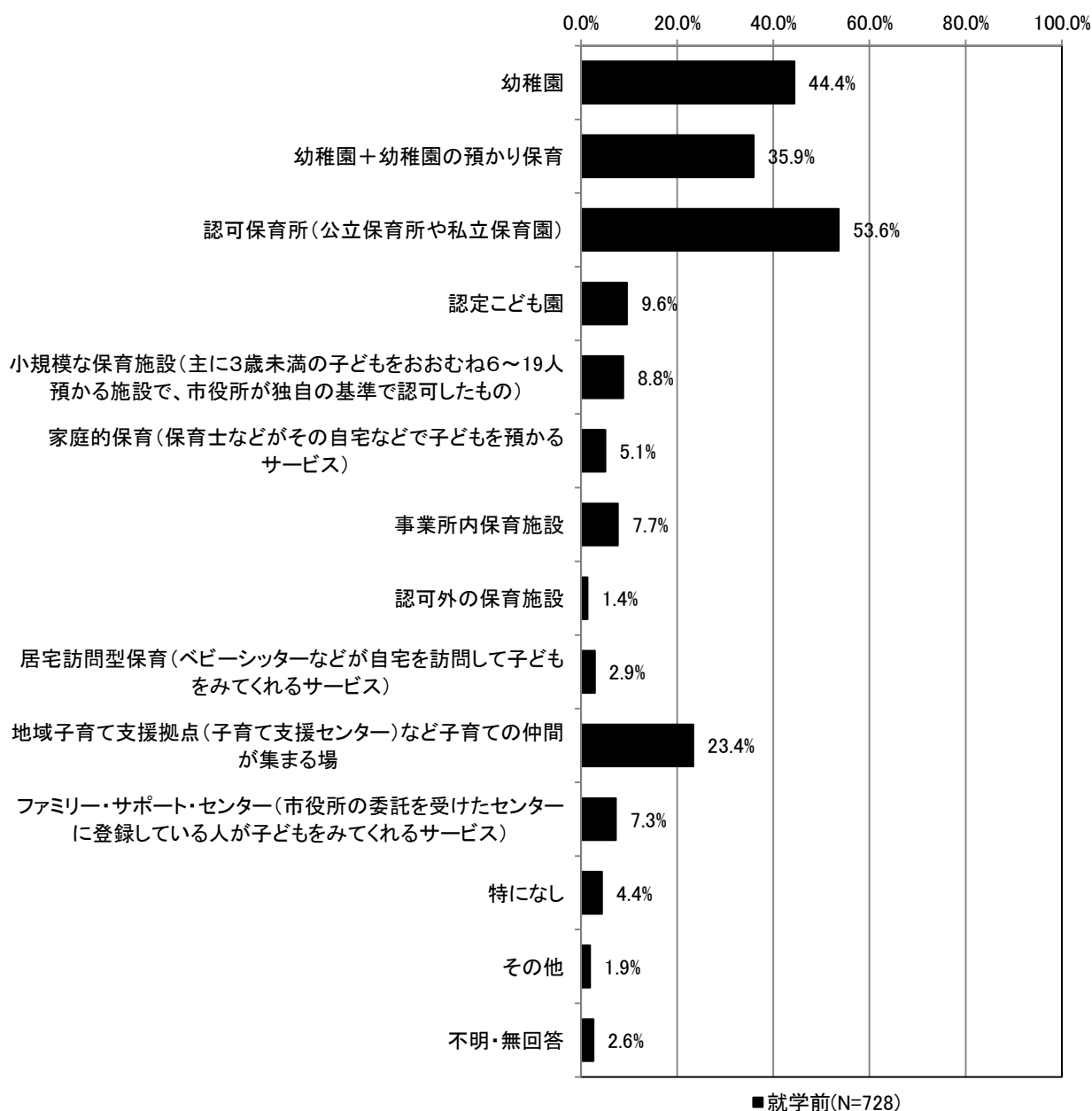
## 5. 子どもに定期的に利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについて【就学前児童のみ】

(40) 子どもに「定期的に」利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについて

【就学前児童 問15】 <MA>

子どもに「定期的に」利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについてみると「認可保育所（公立保育所や私立保育園）」が53.6%と最も多く、次いで「幼稚園」が44.4%、「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が35.9%となっています。

【子どもに定期的に利用させたいと考える施設やサービス】



## 6. 幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望について【就学前児童のみ】

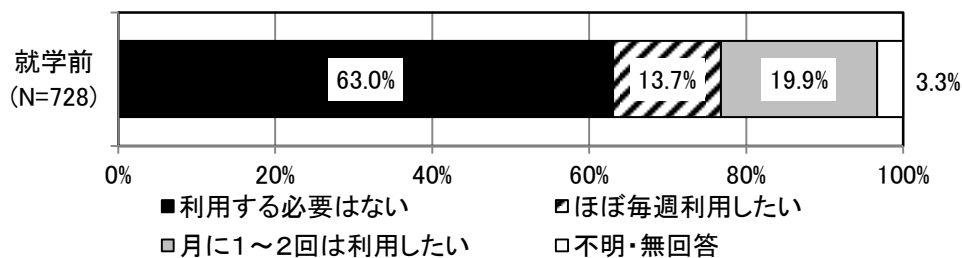
### (41) 土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望について

【就学前児童 問16】 <SA>

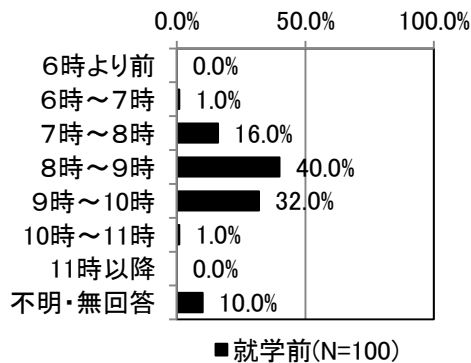
土曜日の幼稚園や保育所などの利用希望についてみると「利用する必要はない」が63.0%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が19.9%、「ほぼ毎週利用したい」が13.7%となっています。

土曜日の「ほぼ毎週利用したい」方の利用開始希望時間は「8時～9時」が最も多く40.0%、終了希望時間は「18時～19時」が最も多く35.0%となっており、「月に1～2回は利用したい」方の利用開始希望時間は「9時～10時」が最も多く48.3%、終了希望時間は「17時～18時」が最も多く24.8%となっています。

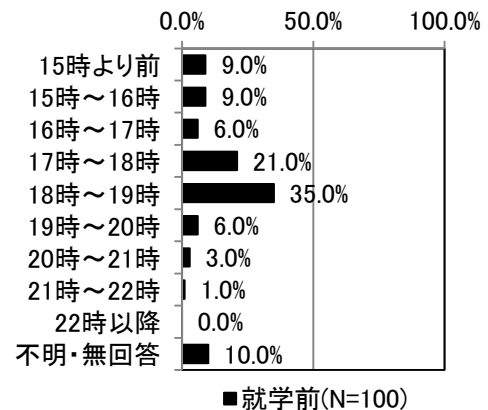
【土曜日の幼稚園や保育所などの利用希望】



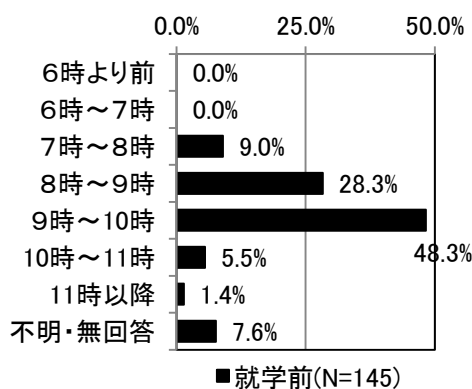
【ほぼ毎週利用したい・土曜日・開始時間】



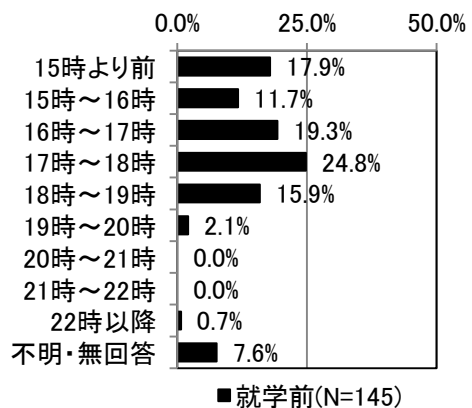
【ほぼ毎週利用したい・土曜日・終了時間】



【月に1～2回は利用したい・土曜日・開始時間】



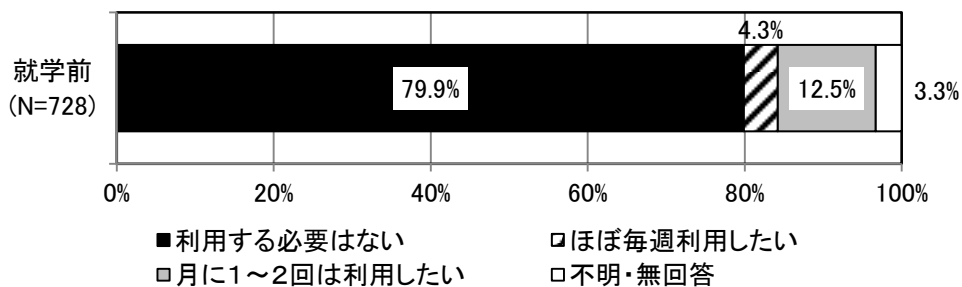
【月に1～2回は利用したい・土曜日・終了時間】



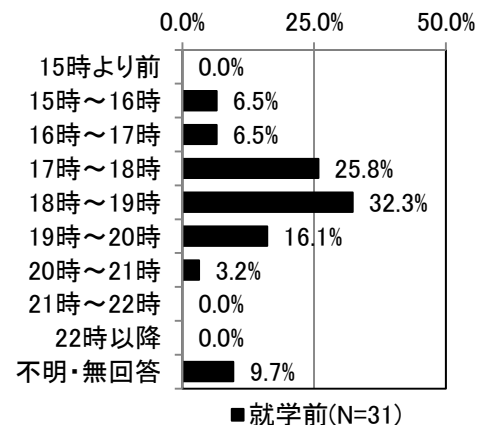
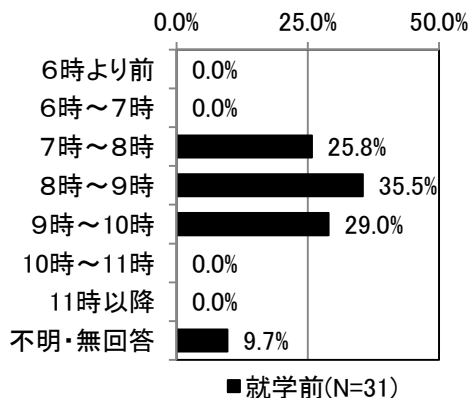
日曜日・祝日の幼稚園や保育所などの利用希望についてみると「利用する必要はない」が79.9%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が12.5%、「ほぼ毎週利用したい」が4.3%となっています。

日曜日・祝日の「ほぼ毎週利用したい」方の利用開始希望時間は「8時～9時」が最も多く35.5%、終了希望時間は「18時～19時」が最も多く32.3%となっており、「月に1～2回は利用したい」方の利用開始希望時間は「9時～10時」が最も多く37.4%、終了希望時間は「18時～19時」が最も多く26.4%となっています。

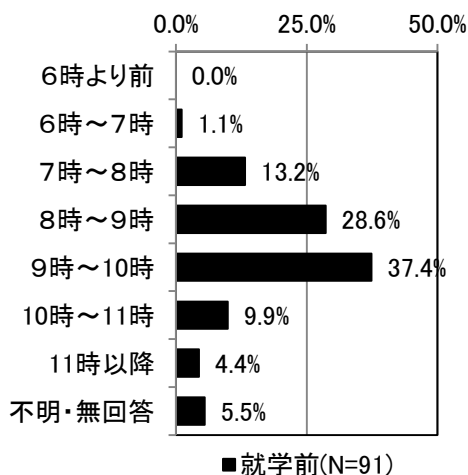
【日曜日・祝日の幼稚園や保育所などの利用希望】



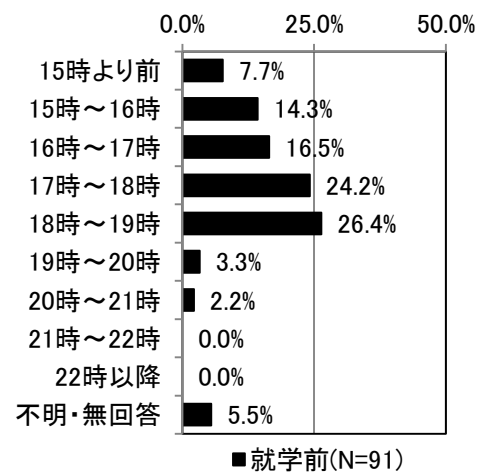
【ほぼ毎週利用したい・日曜日・祝日・開始時間】 【ほぼ毎週利用したい・日曜日・祝日・終了時間】



【月に1～2回は利用したい・開始時間】



【月に1～2回は利用したい・終了時間】



(41)で「幼稚園」「幼稚園+幼稚園の預かり保育」を選ばれた方のみ

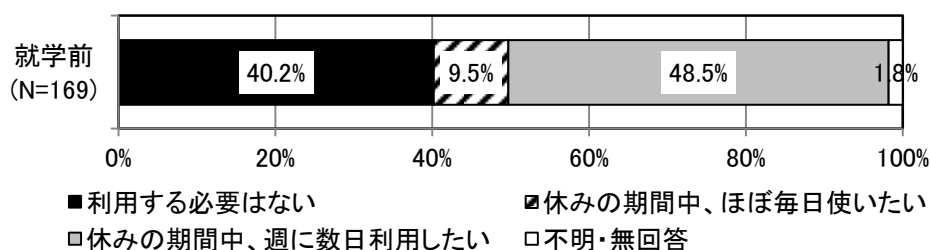
(42) 夏休み・冬休みなど長期休暇中における幼稚園の利用希望について

【就学前児童 問17】 <SA>

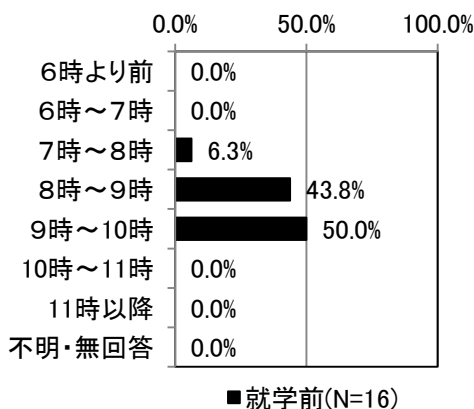
夏休み・冬休みなど長期休暇中における幼稚園の利用希望についてみると「休みの期間中、週に数日利用したい」が48.5%と最も多く、次いで「利用する必要はない」が40.2%、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」が9.5%となっています。

「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」と答えた方の利用希望開始時間は「9時～10時」が最も多く半数に上り、希望終了時間は「17時～18時」が31.3%と最も多くなっており、「休みの期間中、週に数日利用したい」と答えた方の利用希望開始時間は「9時～10時」が最も多く62.2%、希望終了時間は「17時～18時」が29.3%と最も多くなっています。

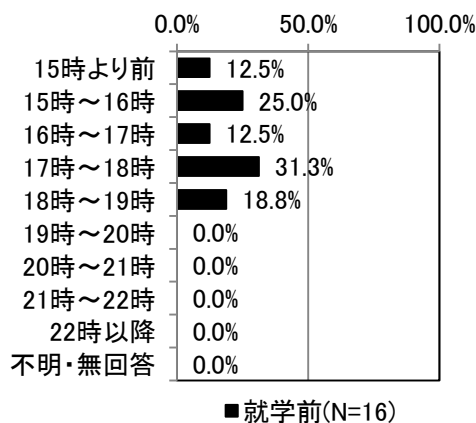
【夏休み・冬休みなど長期休暇中における幼稚園の利用希望】



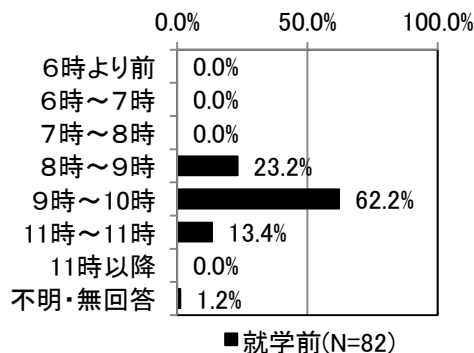
【ほぼ毎日使いたい・開始時間】



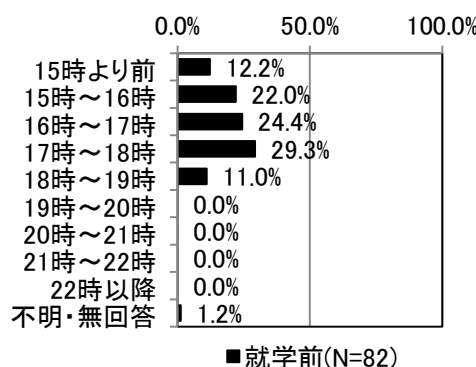
【ほぼ毎日使いたい・終了時間】



【週に数日利用したい・開始時間】



【週に数日利用したい・終了時間】

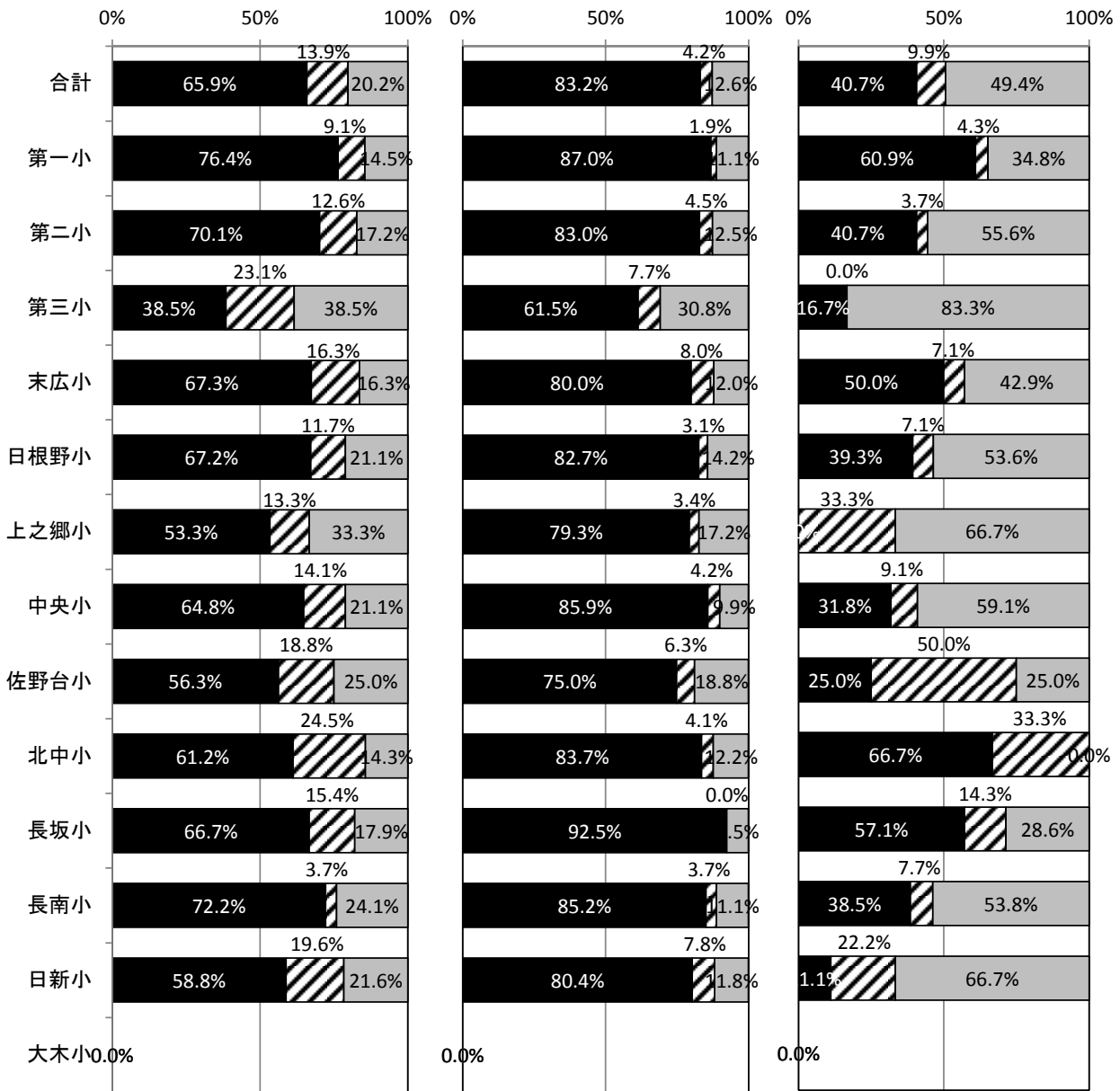




【地区 × 土曜日】

【地区 × 日曜・祝日】

【地区 × 長期休暇】



■ 利用する必要はない  
 □ 月に1~2回は利用したい

▨ ほぼ毎週利用したい

■ 利用する必要はない  
 ▨ 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい  
 □ 休みの期間中、週に数日利用したい

## 7. 地域の子育て支援サービスの利用状況について【就学前児童のみ】

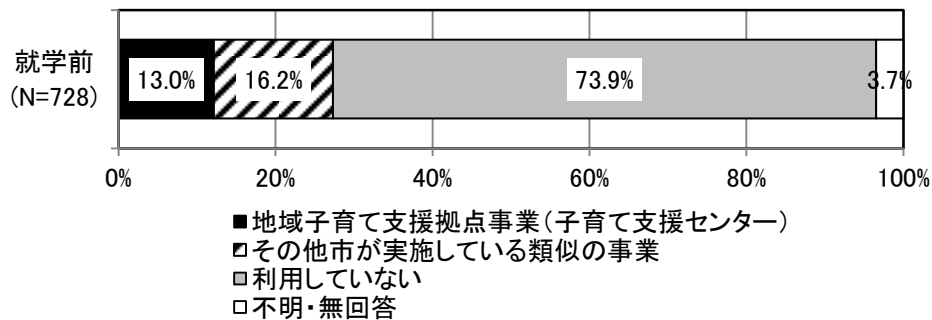
### (43) 地域子育て支援拠点事業の利用の有無について

【就学前児童 問18】 <MA>

地域子育て支援拠点事業の利用の有無についてみると「利用していない」が73.9%と最も多く、次いで「その他市が実施している類似の事業」が16.2%、「地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）」が13.0%となっています。

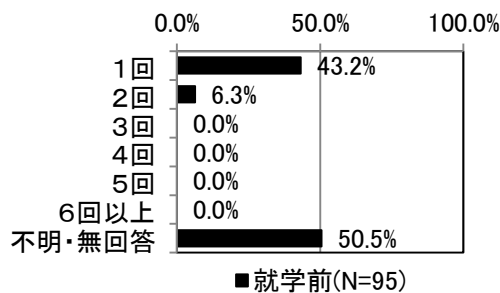
「地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）」の利用度については週あたりでは「1回」が最も多く43.2%となっており、月当たりでは「1日～2日」が最も多く40.0%となっており、「その他市が実施している類似の事業」の利用度については週あたりでは「1回」が最も多く17.8%となっており、月当たりでは「1回～2回」が最も多く55.1%となっています。

【地域子育て支援拠点事業の利用の有無】

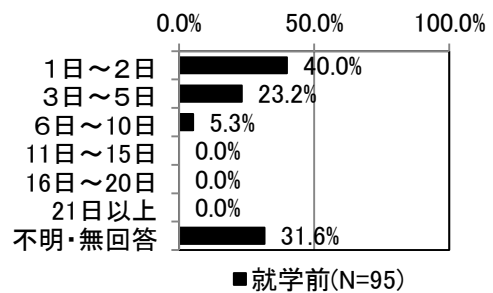


【地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）】

【週あたり利用度】

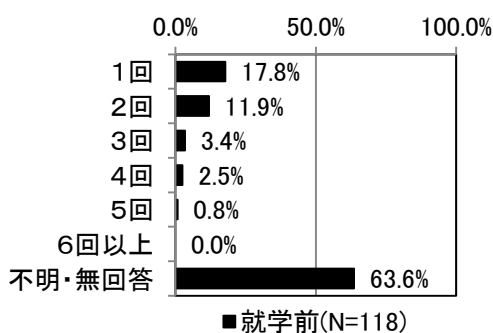


【月当たり利用度】

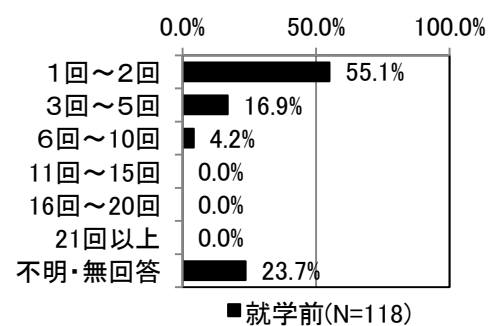


【その他市が実施している類似の事業・週あたり利用度】

【週あたり利用度】



【月当たり利用度】



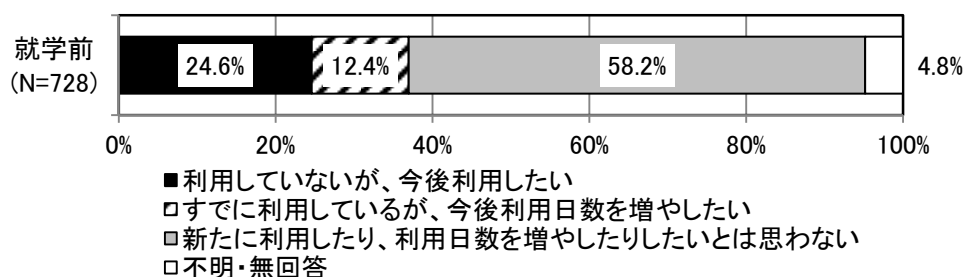
(44) 地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望について

【就学前児童 問 19】 <SA>

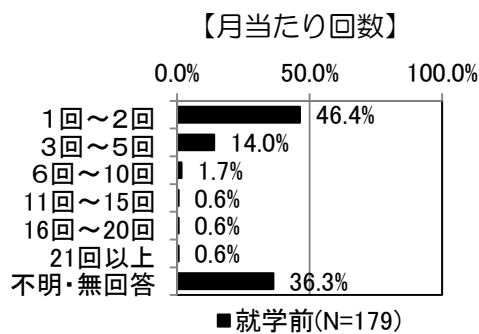
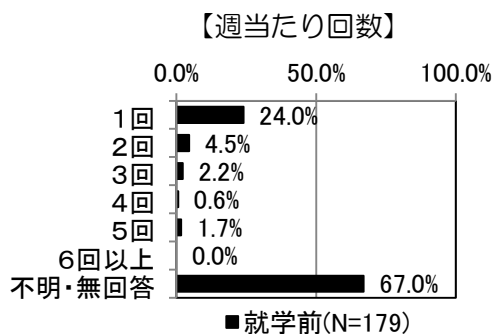
地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望についてみると「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が58.2%と最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が24.6%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が12.4%となっています。

また、「利用していないが、今後利用したい」と答えた方の利用希望日数は週当たり「1回」が最も多く24.0%、月当たりでは「1回～2回」が最も多く46.4%となっており、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と答えた方の利用希望日数は週当たり「2回」が最も多く31.1%、月当たりでは「3回～5回」が最も多く46.4%となっています。

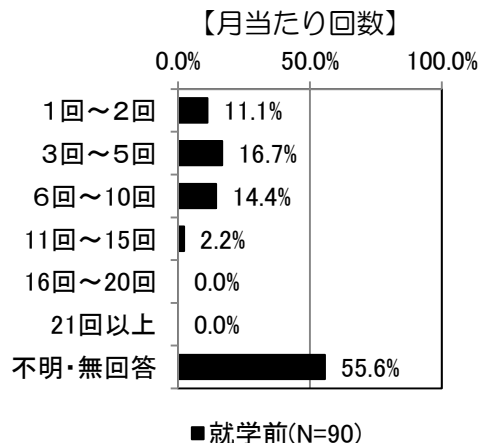
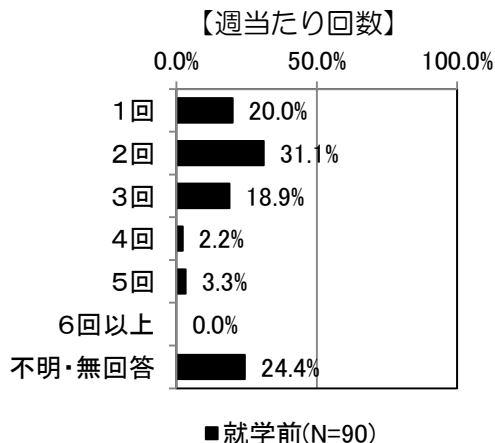
【地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望】



【利用していないが、今後利用したい】



【すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい】



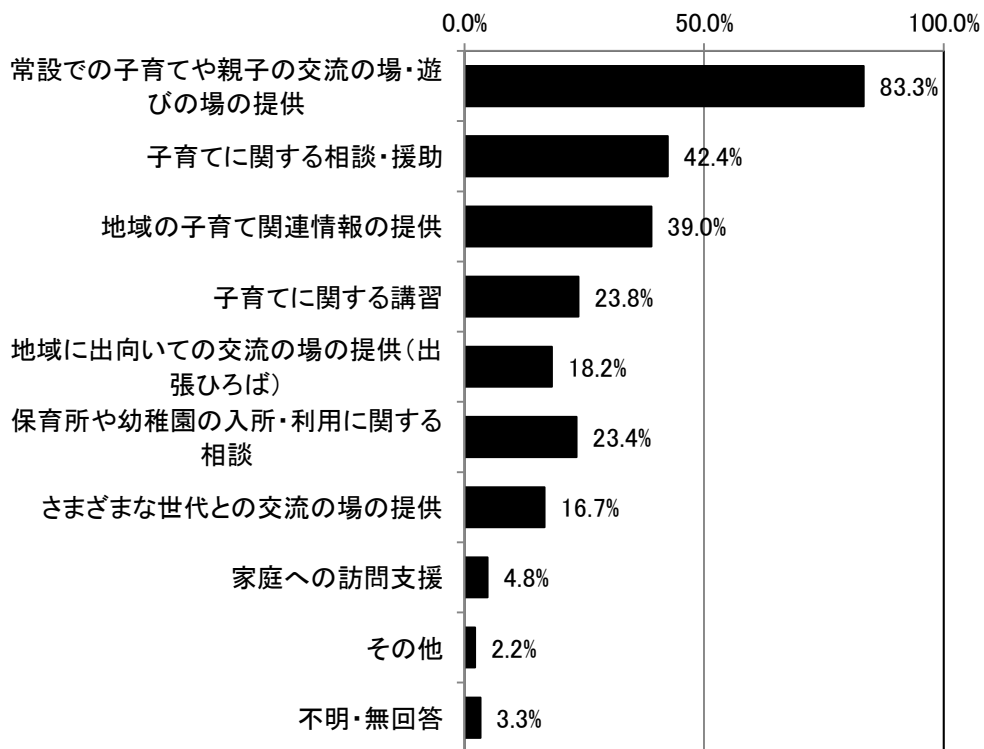
(44)で「利用していないが、今後利用したい」、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選ばれた、地域子育て支援拠点事業を利用している方のみ

(45) 地域子育て支援拠点事業での利用希望サービスについて

【就学前児童 問 19-1】 <MA>

地域子育て支援拠点事業での利用希望サービスについてみると「常設(保育所・幼稚園・支援センター)での子育てや親子の交流の場・遊びの場の提供」が83.3%と最も多く、次いで「子育てに関する相談・援助」が42.4%、「地域の子育て関連情報の提供」が39.0%となっています。

【地域子育て支援拠点事業での利用希望サービス】



■ 就学前(N=269)

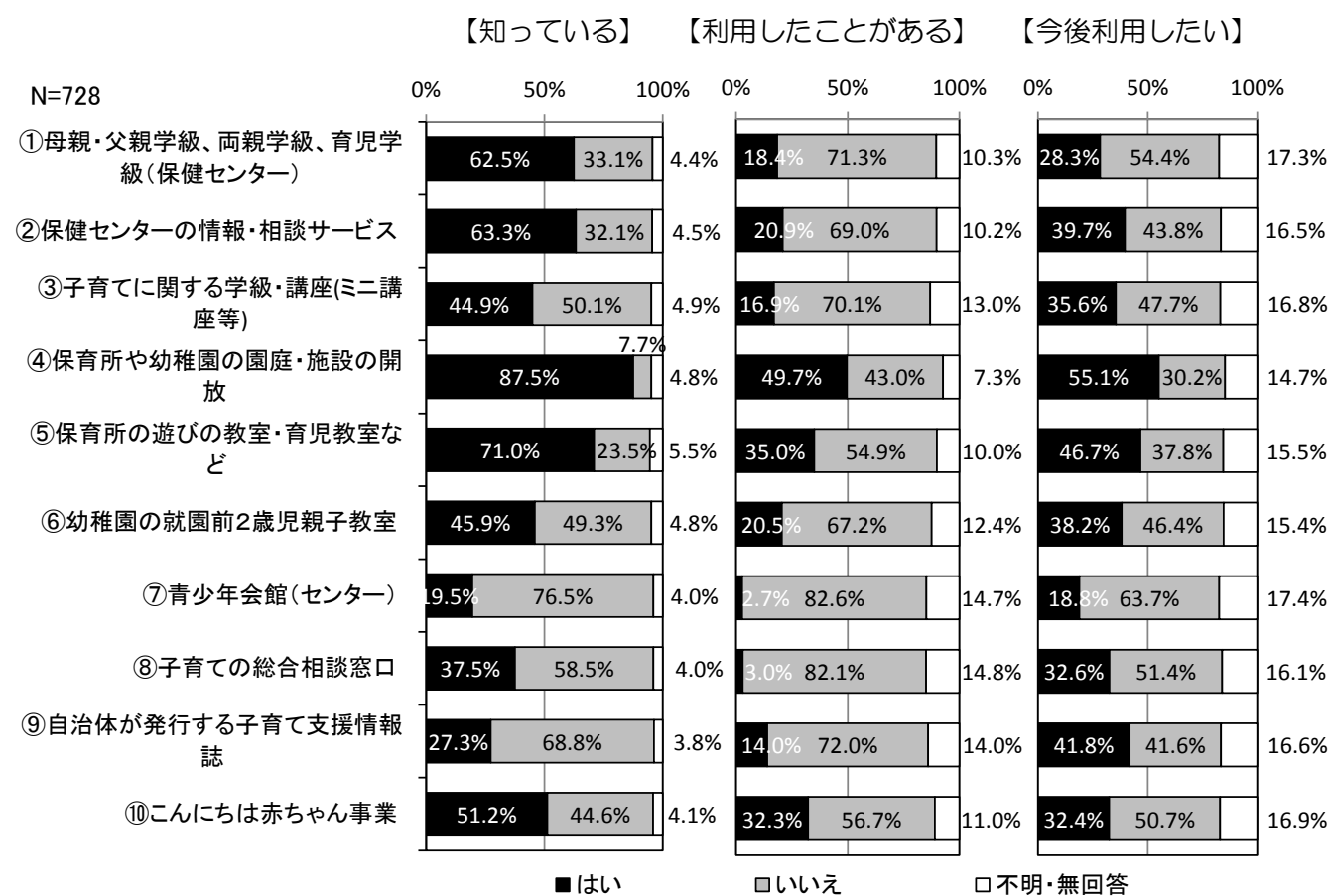
## (46) 子育て支援サービスの認知度・利用度及び利用希望度について

【就学前児童 問20】 <SA>

子育て支援サービスの認知度・利用度及び利用希望度についてみると以下のグラフのようになります。

認知度では①、②、③、④、⑤、⑥、⑩が多く、利用度については④、⑤、⑩が多くなっています。

また、今後利用したいという利用希望度については④、⑤、⑨が多くなっています。



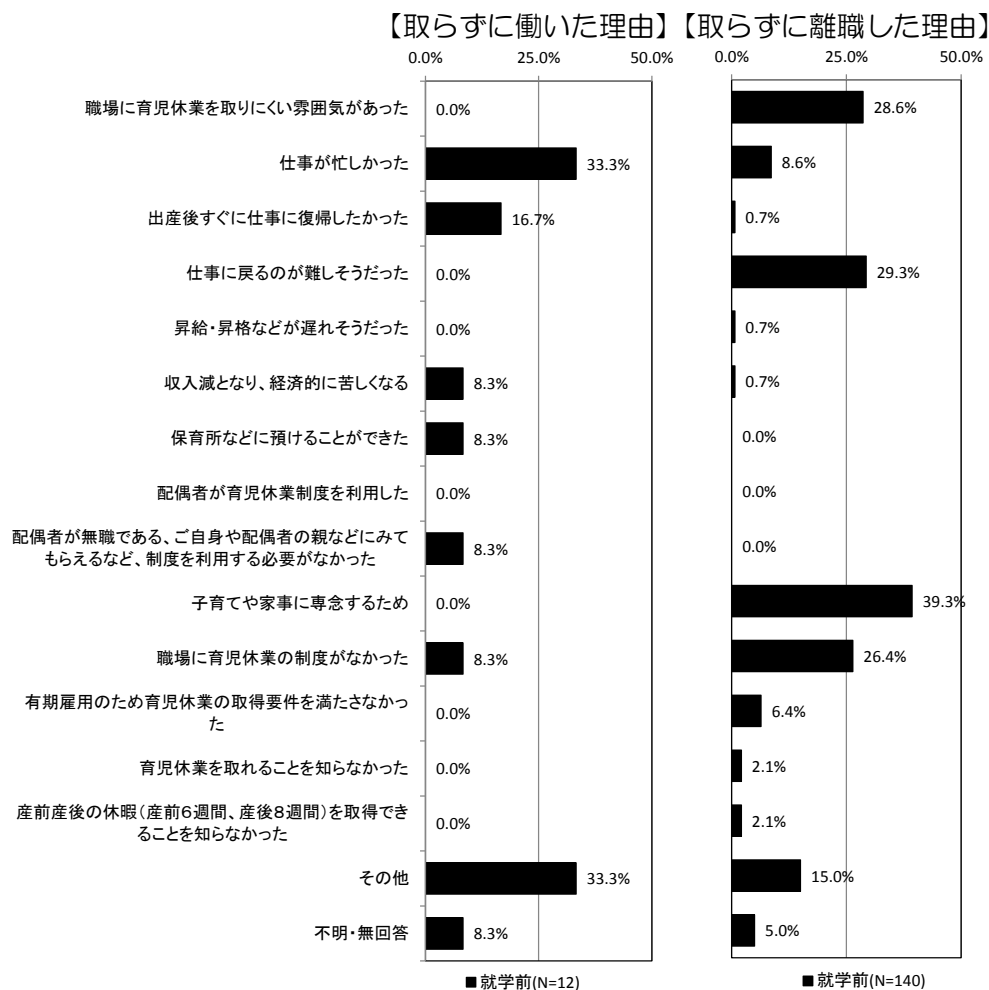
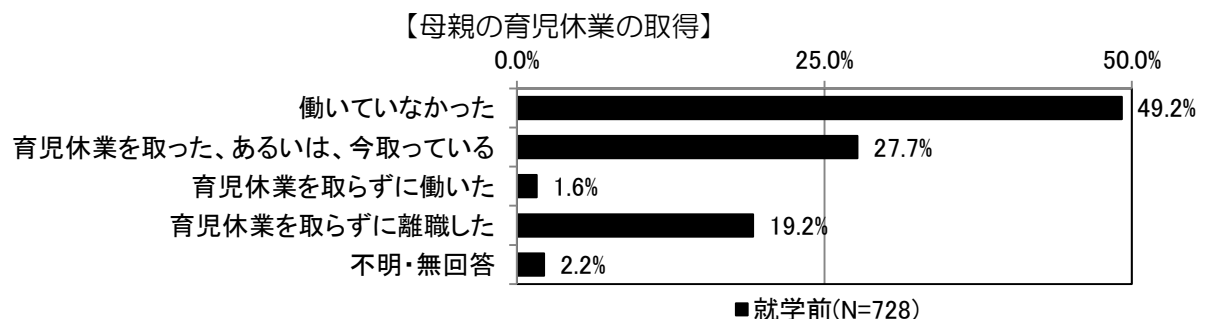
## 8. 育児休業など、仕事と子育ての両立について

### (47) 育児休業の取得について

【就学前児童 問21】 <SA>

母親の育児休業の取得についてみると「働いていなかった」が49.2%と最も多く、次いで「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が27.7%、「育児休業を取らずに離職した」が19.2%となっています。

これらのうち、「育児休業を取らずに働いた」と答えた方で最も多い理由は「仕事が忙しかった」で33.3%となっており、「育児休業を取らずに離職した」と答えた方で最も多い理由は「子育てや家事に専念するため」で39.3%となっています。

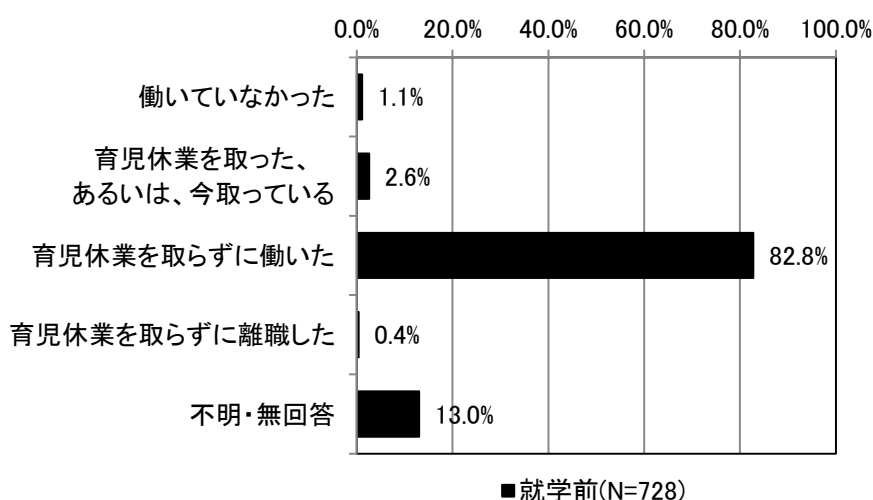


父親の育児休業の取得についてみると「育児休業を取らずに働いた」が82.8%と最も多く、次いで「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が2.6%、「働いていなかった」が1.1%となっています。

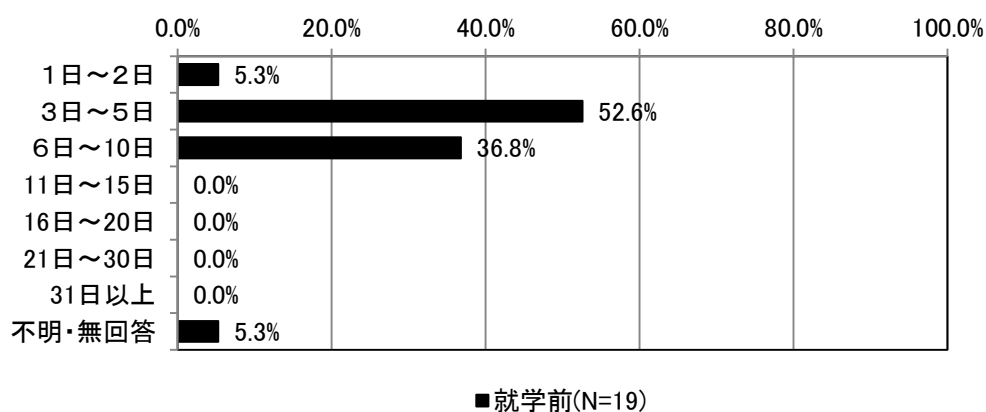
また取得した方でその日数では「3日～5日」が最も多く52.6%と半数に上りました。

これらのうち、「育児休業を取らずに働いた」と答えた方で最も多い理由は「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」で38.0%となっており、「育児休業を取らずに離職した」と答えた方で最も多い理由は「配偶者が育児休業制度を利用した」「子育てや家事に専念するため」がともに33.3%となっています。

【父親の育児休業の取得】

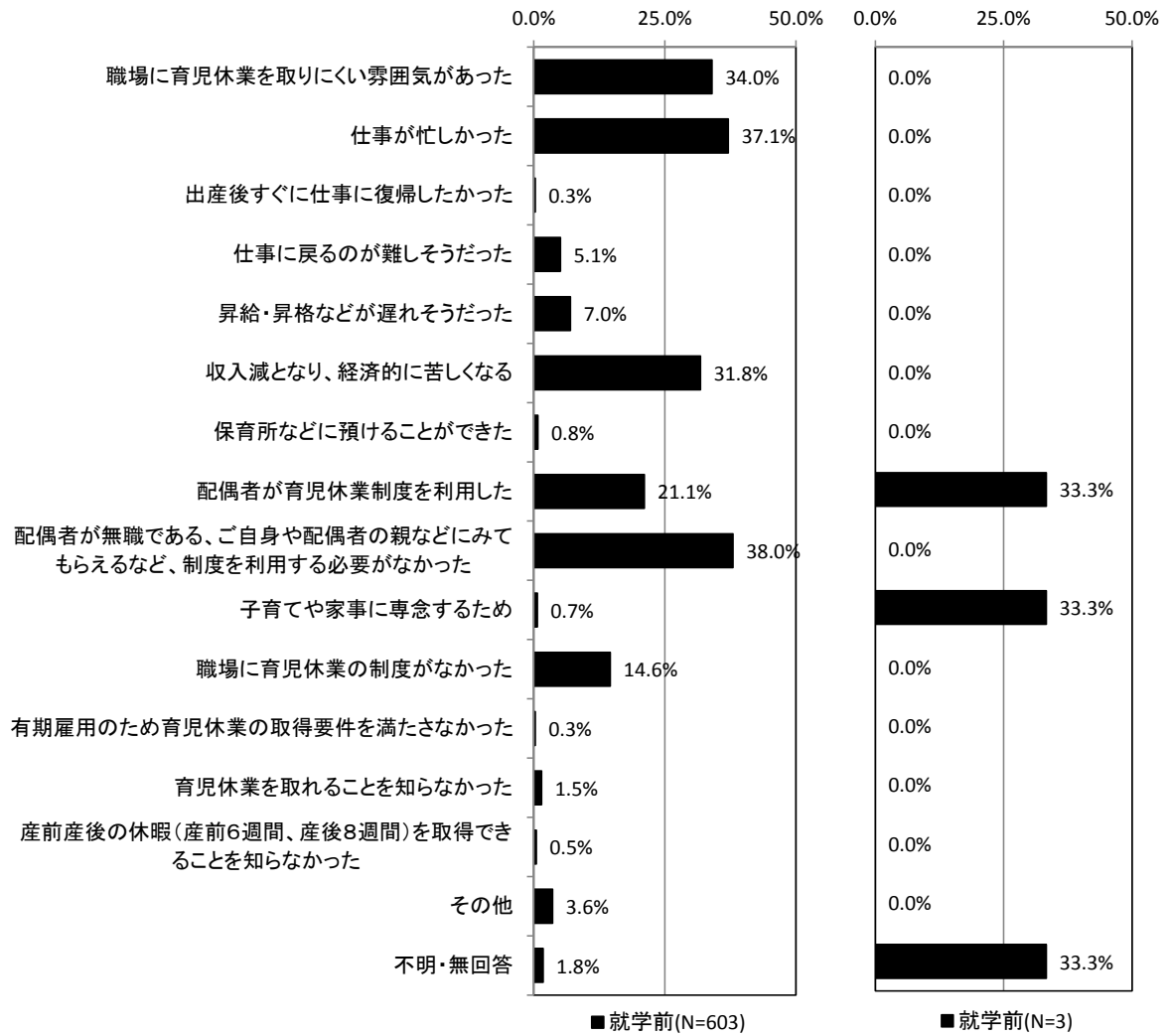


【父親の育児休業の取得日数】



【取らずに働いた理由】

【取らずに離職した理由】





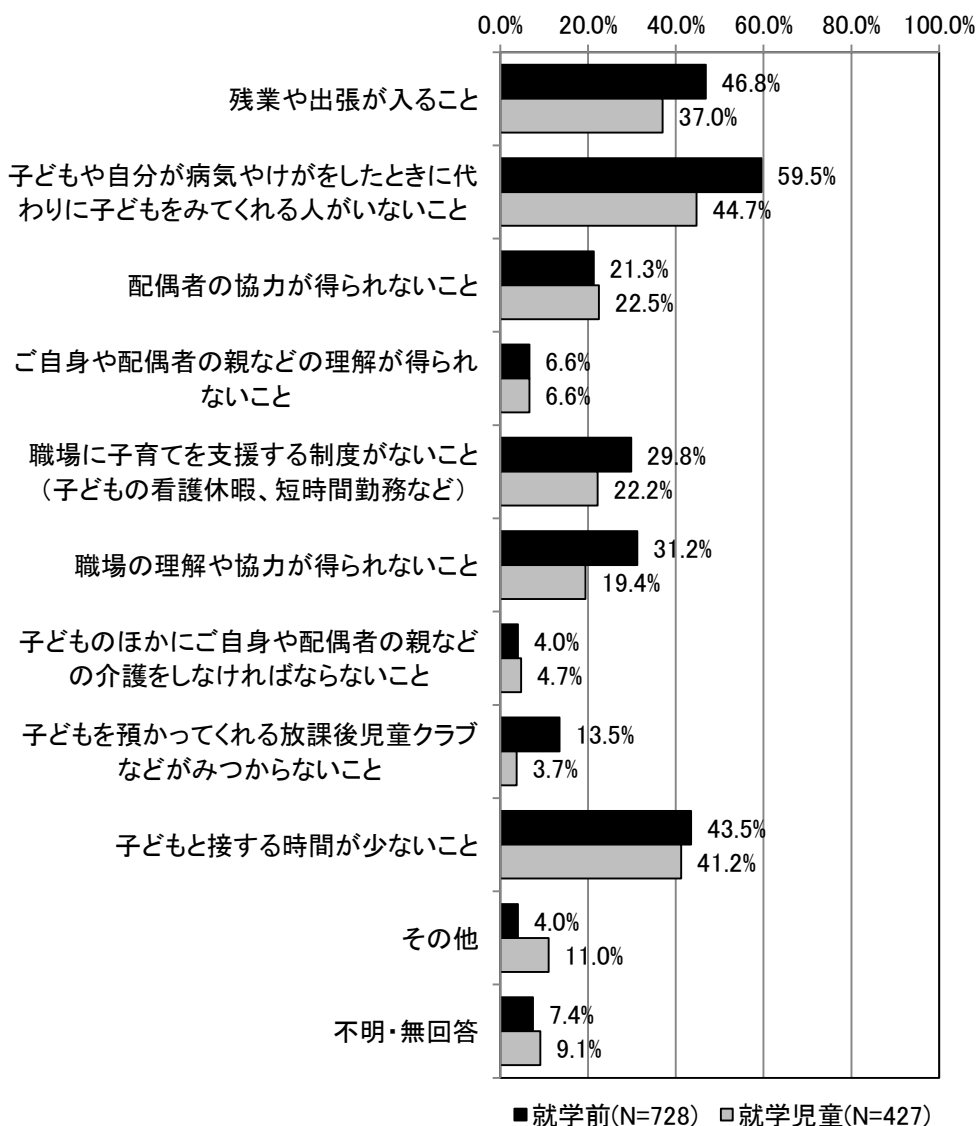
(48) 仕事と子育てを両立させる上での課題について

【就学前児童 問22：就学児童 問21】<MA>

仕事と子育てを両立させる上での課題についてみると就学前児童では「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が59.5%と最も多く、次いで「残業や出張が入ること」が46.8%、「子どもと接する時間が少ないこと」が43.5%となっています。

就学児童では「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと」が44.7%と最も多く、次いで「子どもと接する時間が少ないこと」が41.2%、「残業や出張が入ること」が37.0%となっています。

【仕事と子育てを両立させる上での課題】



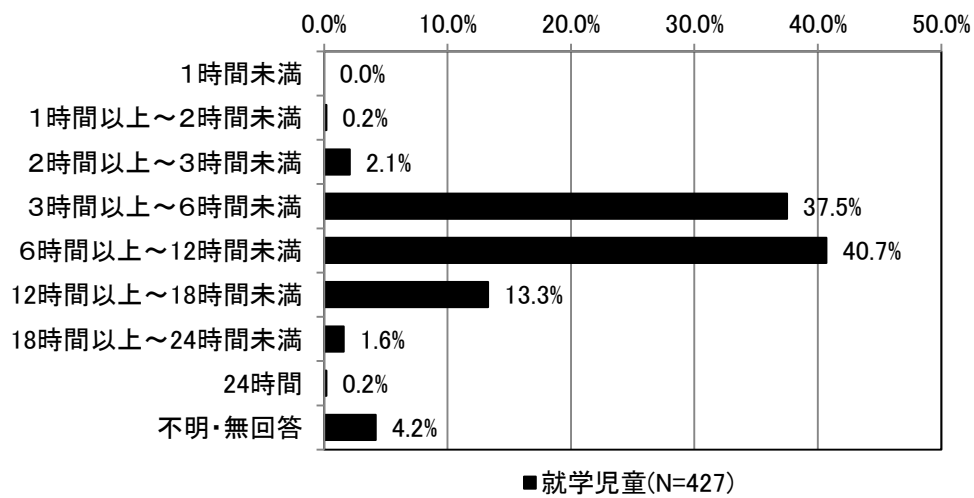
(49) 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間と満足度について

【就学児童 問 19】 <N>

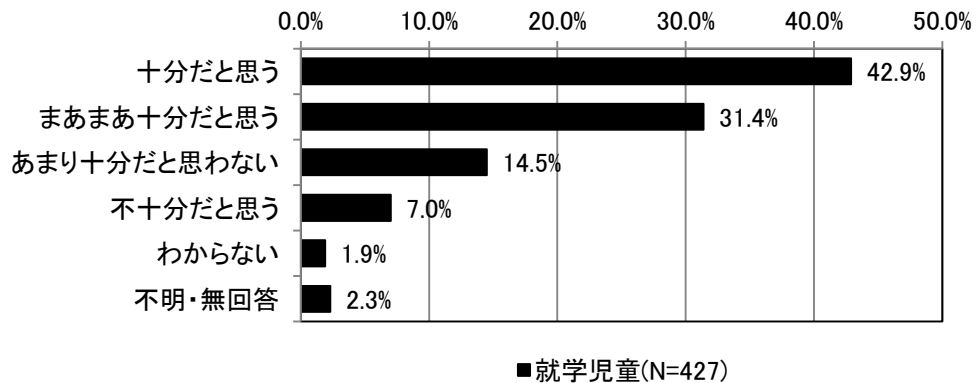
母親が子どもと一緒に過ごす時間についてみると「6時間以上～12時間未満」が40.7%と最も多く、次いで「3時間以上～6時間未満」が37.5%、「12時間以上～18時間未満」が13.3%となっています。

母親が子どもと一緒に過ごす時間についての満足度を見ると、「十分だと思う」が最も多く42.9%となっています。

【母親が子どもと一緒に過ごす時間】



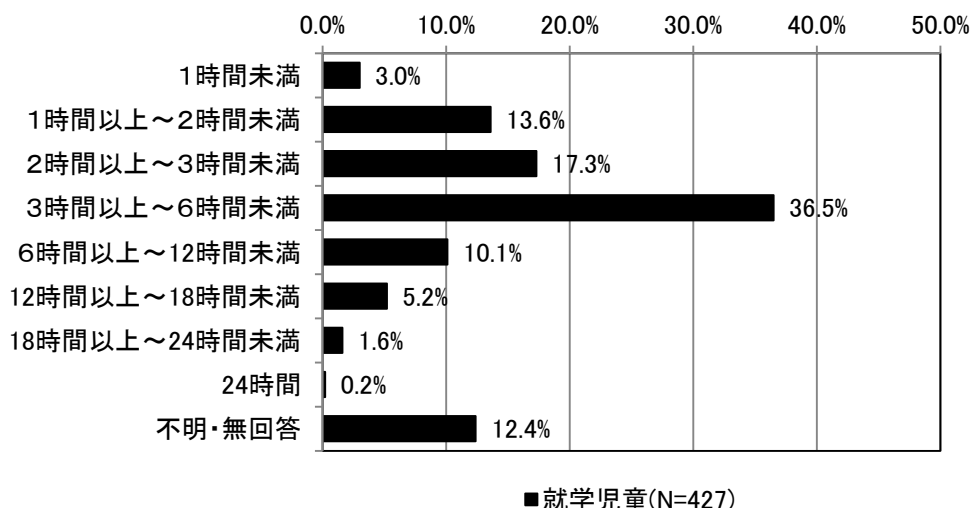
【母親が子どもと一緒に過ごす時間の満足度】



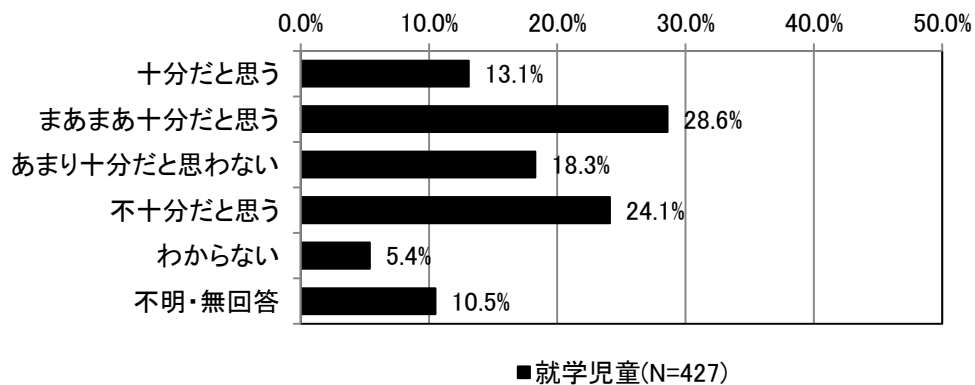
父親が子どもと一緒に過ごす時間についてみると「3時間以上～6時間未満」が36.5%と最も多く、次いで「2時間以上～3時間未満」が17.3%、「1時間以上～2時間未満」が13.6%となっています。

父親が子どもと一緒に過ごす時間についての満足度を見ると、「まあまあ十分だと思う」が最も多く28.6%となっています。

【父親が子どもと一緒に過ごす時間】



【父親が子どもと一緒に過ごす時間の満足度】

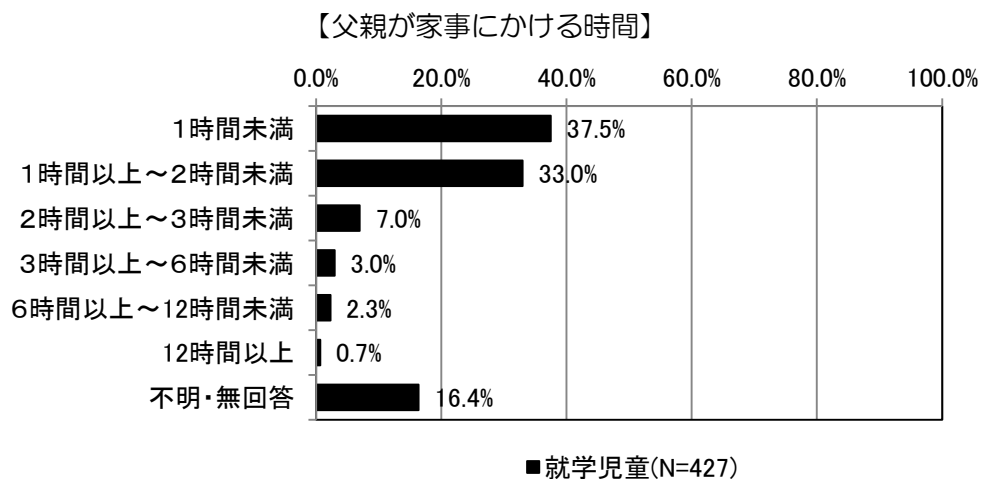
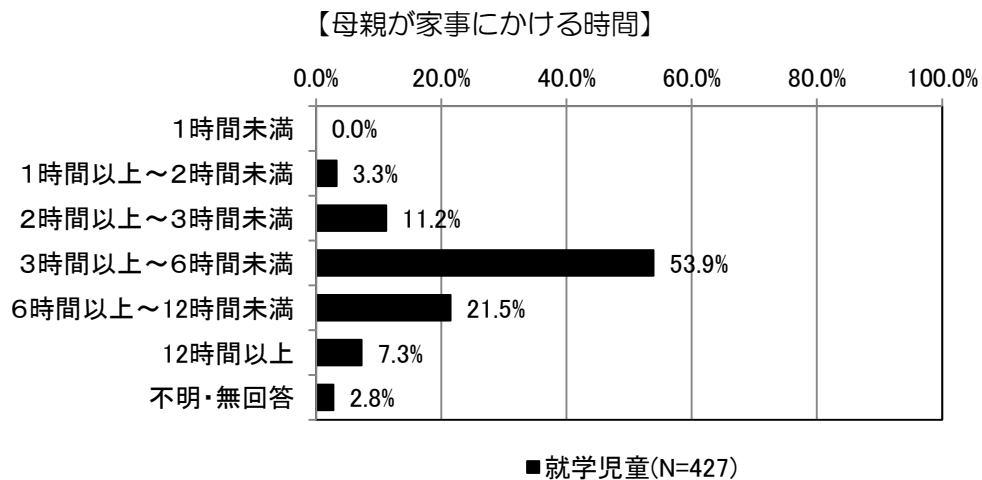


(50) 1日当たりの家事にかかる時間について

【就学児童 問 20】 <N>

母親が家事にかかる時間についてみると「3時間以上～6時間未満」が53.9%と最も多く、次いで「6時間以上～12時間未満」が21.5%、「2時間以上～3時間未満」が11.2%となっています。

父親が家事にかかる時間についてみると「1時間未満」が37.5%と最も多く、次いで「1時間以上～2時間未満」が33.0%、「2時間以上～3時間未満」が7.0%となっています。



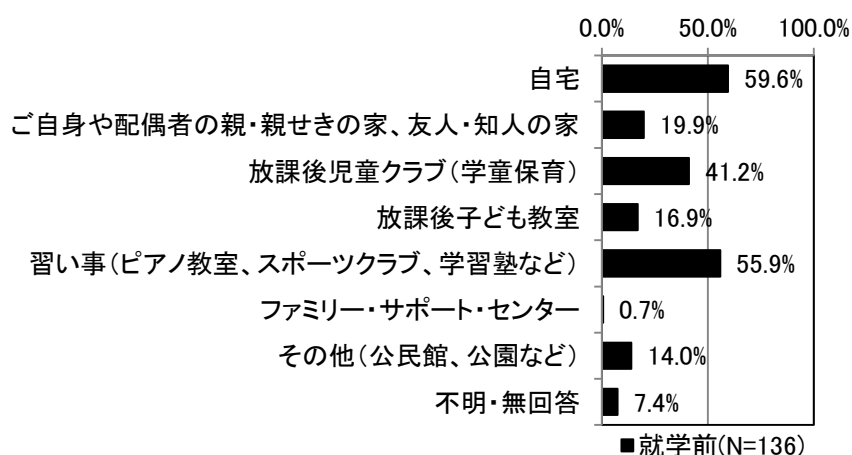
## 9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について【5歳以上・就学前児童】

(51) 小学校低学年(1～3年生)での放課後(平日の小学校終了後)の過ごし方について

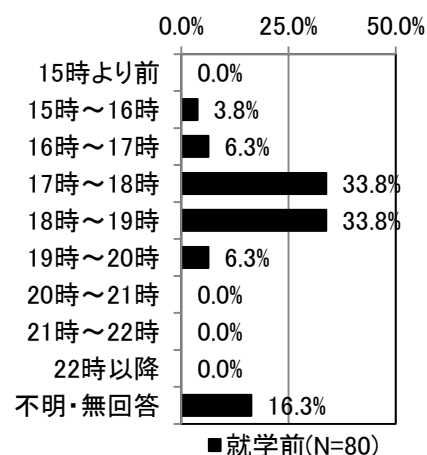
【就学前児童 問23】 <MA>

将来希望としての小学校低学年(1～3年生)での放課後(平日の小学校終了後)の過ごし方についてみると「自宅」が59.6%と最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が55.9%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が41.2%となっています。

【小学校低学年での放課後の過ごし方】



【放課後児童クラブ～時まで】



【小学校低学年での放課後の過ごし方・日数】

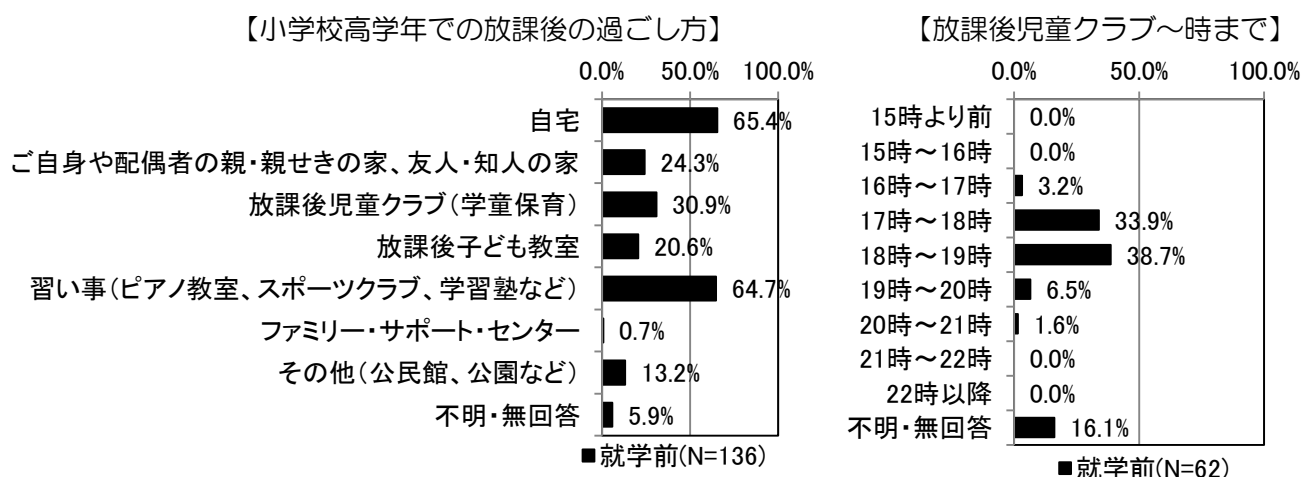
	自宅		ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家		放課後児童クラブ(学童保育)		放課後子ども教室	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1日	9	11.1%	18	46.2%	4	5.0%	21	43.8%
2日	19	23.5%	7	17.9%	6	7.5%	14	29.2%
3日	22	27.2%	5	12.8%	16	20.0%	3	6.3%
4日	3	3.7%	0	0.0%	4	5.0%	0	0.0%
5日以上	20	24.7%	4	10.3%	44	55.0%	6	12.5%
不明・無回答	8	9.9%	5	12.8%	6	7.5%	4	8.3%
サンプル数(%ベース)	81	100.0%	39	100.0%	80	100.0%	48	100.0%

	習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)		ファミリー・サポート・センター		その他(公民館、公園など)	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1日	32	26.9%	0	0.0%	14	37.8%
2日	51	42.9%	0	0.0%	12	32.4%
3日	24	20.2%	0	0.0%	7	18.9%
4日	5	4.2%	0	0.0%	1	2.7%
5日以上	1	0.8%	1	100.0%	2	5.4%
不明・無回答	6	5.0%	0	0.0%	1	2.7%
サンプル数(%ベース)	119	100.0%	1	100.0%	37	100.0%

(52) 小学校高学年(4～6年生)での放課後(平日の小学校終了後)の過ごし方について

【就学前児童 問24】 <MA>

将来希望としての小学校高学年(4～6年生)での放課後(平日の小学校終了後)の過ごし方についてみると「自宅」が65.4%と最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)」が64.7%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が30.9%となっています。



【小学校高学年での放課後の過ごし方・日数】

	自宅		ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家		放課後児童クラブ(学童保育)		放課後子ども教室	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1日	12	13.5%	24	46.2%	4	6.5%	21	41.2%
2日	31	34.8%	9	17.3%	5	8.1%	17	33.3%
3日	9	10.1%	4	7.7%	16	25.8%	3	5.9%
4日	2	2.2%	0	0.0%	3	4.8%	0	0.0%
5日以上	23	25.8%	6	11.5%	23	37.1%	6	11.8%
不明・無回答	12	13.5%	9	17.3%	11	17.7%	4	7.8%
サンプル数(%ベース)	89	100.0%	52	100.0%	62	100.0%	51	100.0%

	習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)		ファミリー・サポート・センター		その他(公民館、公園など)	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1日	26	17.3%	0	0.0%	14	38.9%
2日	53	35.3%	1	100.0%	9	25.0%
3日	45	30.0%	0	0.0%	9	25.0%
4日	16	10.7%	0	0.0%	0	0.0%
5日以上	4	2.7%	0	0.0%	2	5.6%
不明・無回答	6	4.0%	0	0.0%	2	5.6%
サンプル数(%ベース)	150	100.0%	1	100.0%	36	100.0%

(51) (52) で「放課後児童クラブ」(学童保育)を選ばれた方のみ

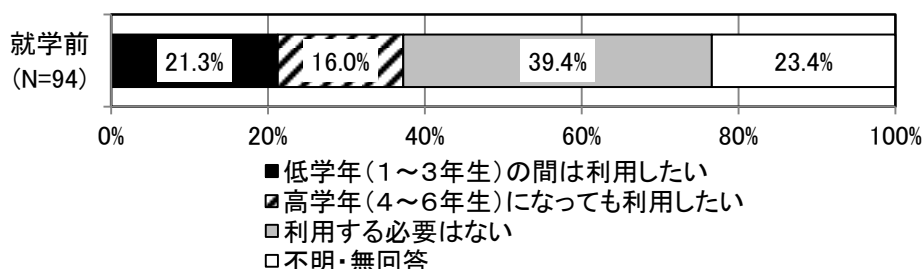
(53) 土曜日、日曜日・祝日での放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望について

【就学前児童 問 25】 <SA>

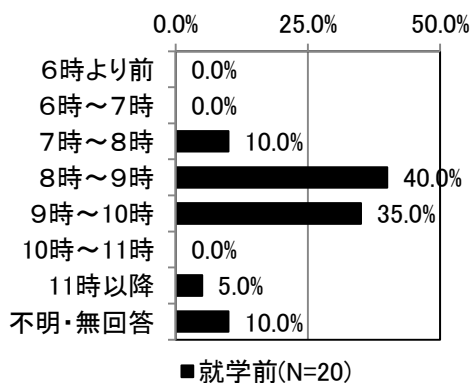
土曜日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望についてみると「利用する必要はない」が39.4%と最も多く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が21.3%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が16.0%となっています。

土曜日の「低学年(1～3年生)の間は利用したい」と答えた方の希望開始時間は「8時～9時」が最も多く40.0%、希望終了時間は「18時～19時」が最も多く35.0%となっており、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」と答えた方では「9時～10時」が最も多く53.3%、希望終了時間は「18時～19時」が最も多く40.0%となっています。

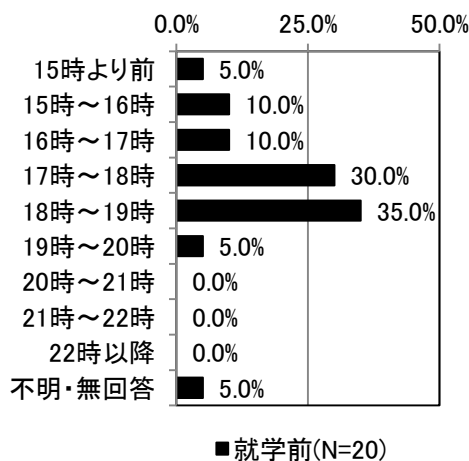
【土曜日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望】



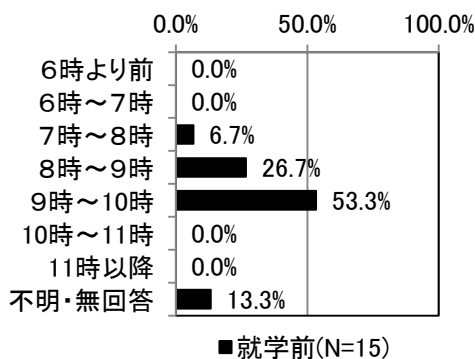
【低学年・開始時間】



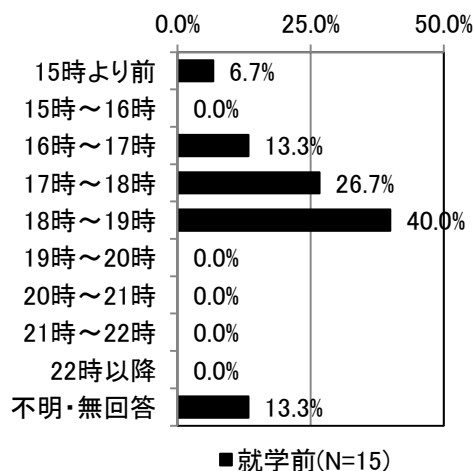
【低学年・終了時間】



【高学年・開始時間】



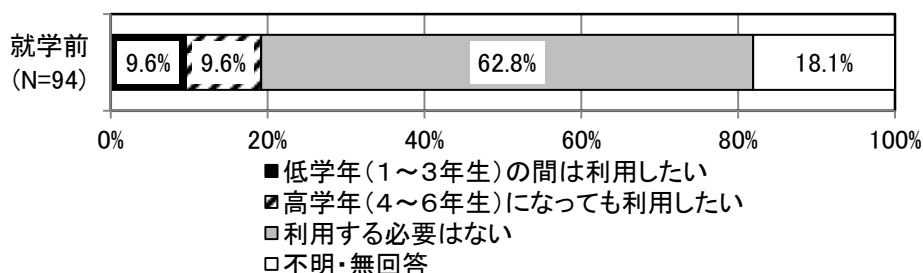
【高学年・終了時間】



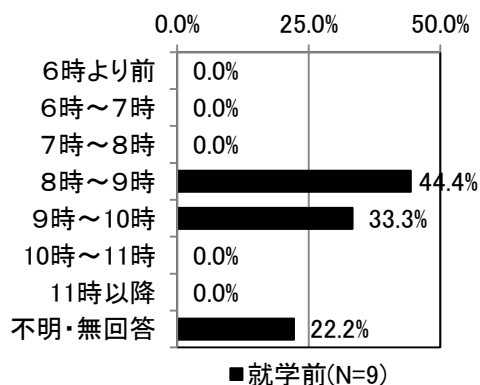
日曜日・祝日の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望についてみると「利用する必要はない」が62.8%と最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」「低学年（1～3年生）の間は利用したい」がともに9.6%となっています。

日曜日・祝日の「低学年（1～3年生）の間は利用したい」と答えた方の希望開始時間は「8時～9時」が最も多くそれぞれ44.4%、希望終了時間は「17時～18時」が最も多く33.3%となっており、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」と答えた方の希望開始時間は「9時～10時」が最も多く55.6%、希望終了時間は「18時～19時」が最も多く55.6%となっています。

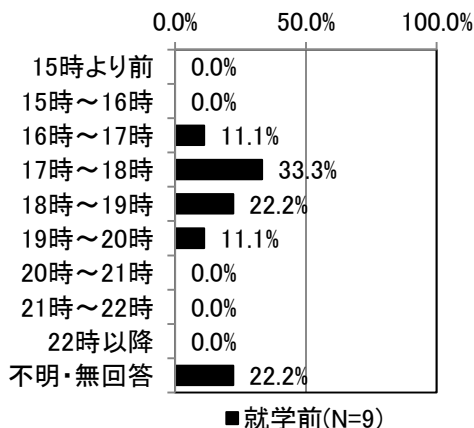
【日曜日・祝日の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望】



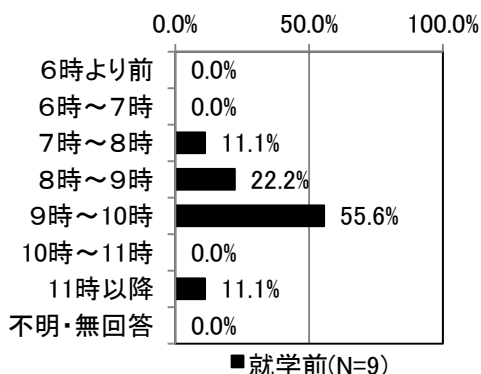
【低学年・開始時間】



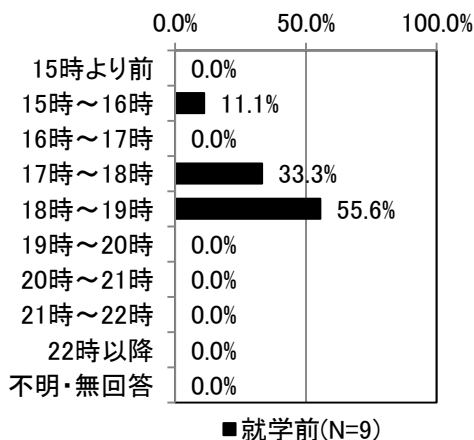
【低学年・終了時間】



【高学年・開始時間】



【高学年・終了時間】





(52) (53) で「3. 放課後児童クラブ」(学童保育)を選ばれた方のみ

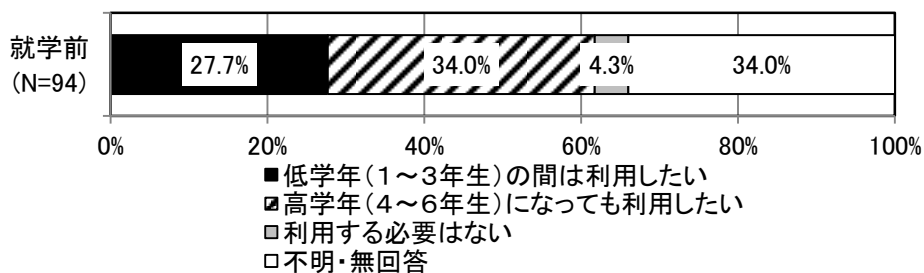
(54) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望について

【就学前児童 問 26】 <SA>

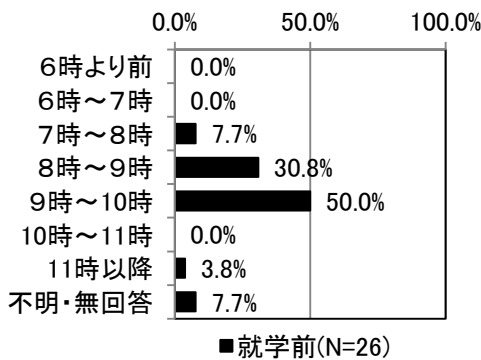
長期休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望についてみると「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が34.0%と最も多く、次いで「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が27.7%、「利用する必要はない」が4.3%となっています。

「低学年(1~3年生)の間は利用したい」と答えられた方の希望開始時間は「9時~10時」が最も多く50.0%となっており、希望終了時間は「17時~18時」「18時~19時」が最も多くそれぞれ30.8%となっており、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」と答えられた方の希望開始時間は「9時~10時」が最も多く40.6%となっており、希望終了時間は「18時~19時」が最も多く40.6%となっています。

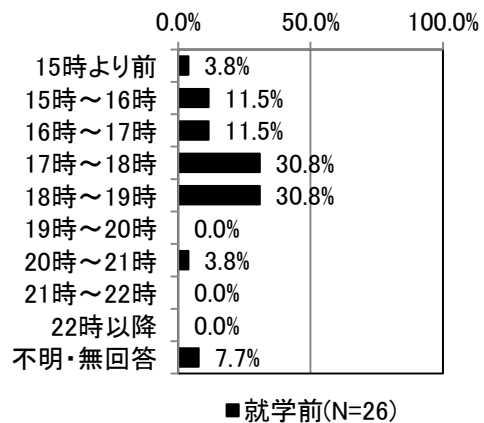
【長期休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望】



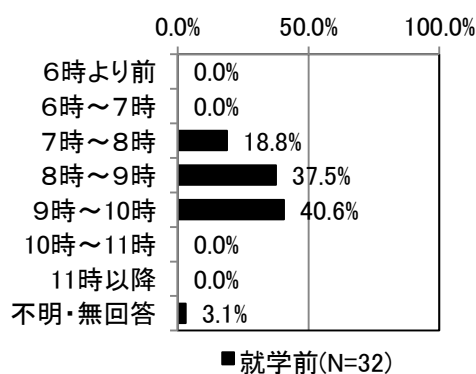
【低学年・開始時間】



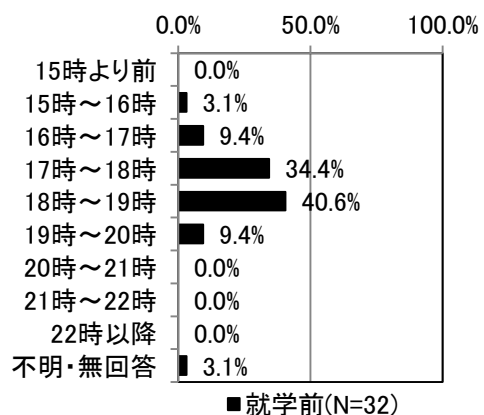
【低学年・終了時間】



【高学年・開始時間】



【高学年・終了時間】

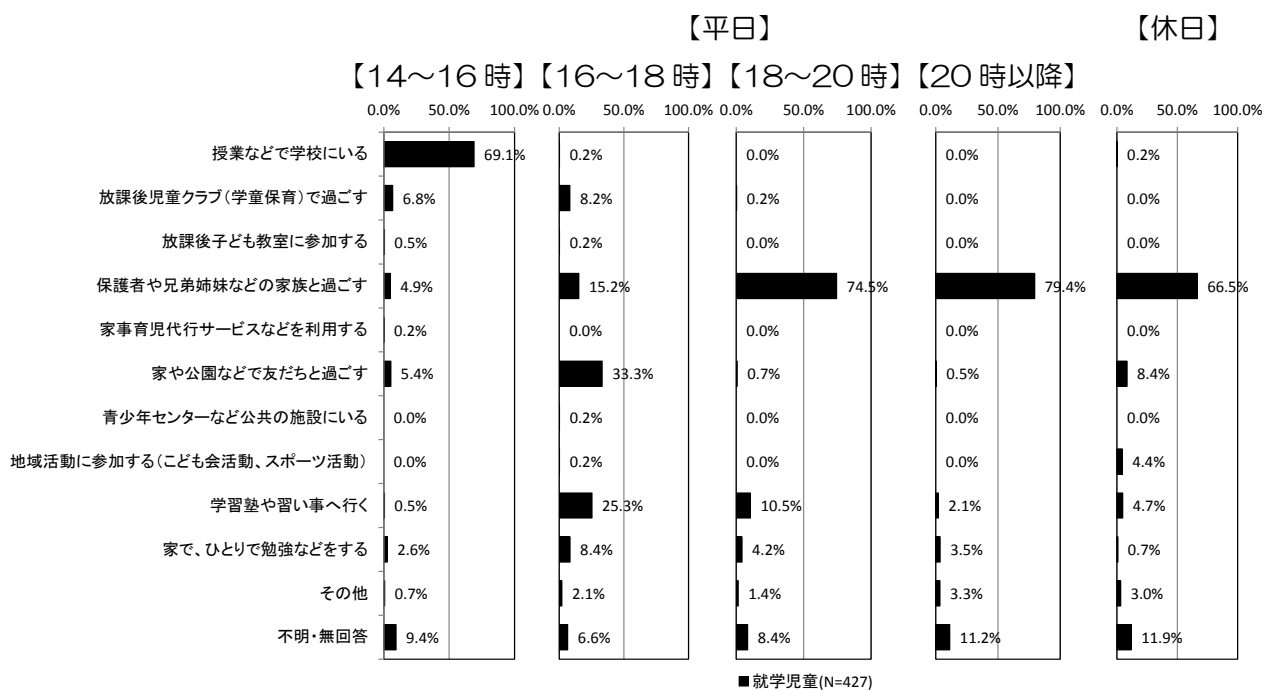


## 10. 子どもの普段の過ごし方について【就学児童のみ】

### (55) 平日の放課後および休日の普段の過ごし方について

【就学児童 問 24】 <MA>

平日の放課後および休日の普段の過ごし方についてみると平日 14～16 時では「授業などで学校にいる」が 69.1%と最も多く、16～18 時では「家や公園などで友だちと過ごす」が 33.3%、18～20 時では「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が 74.5%、20 時以降では「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が 79.4%、休日では「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が 66.5%となっています。



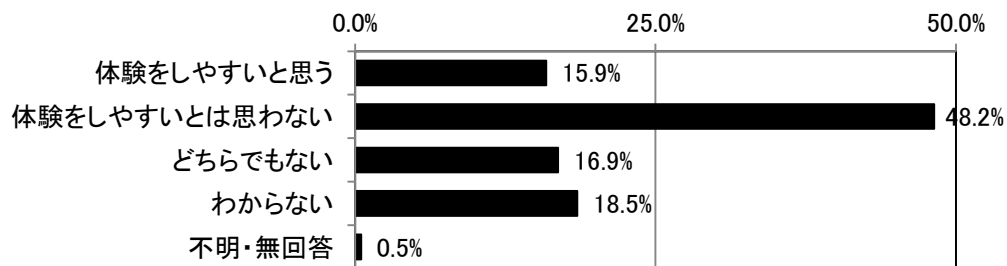
## 11. 地域での自然体験などへの参加などについて【就学児童のみ】

### (56) 子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であるかについて

【就学児童 問 25】 <SA>

子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であるかについてみると「体験をしやすいとは思わない」が48.2%と最も多く、次いで「わからない」が18.5%、「どちらでもない」が16.9%となっています。

【子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であるか】



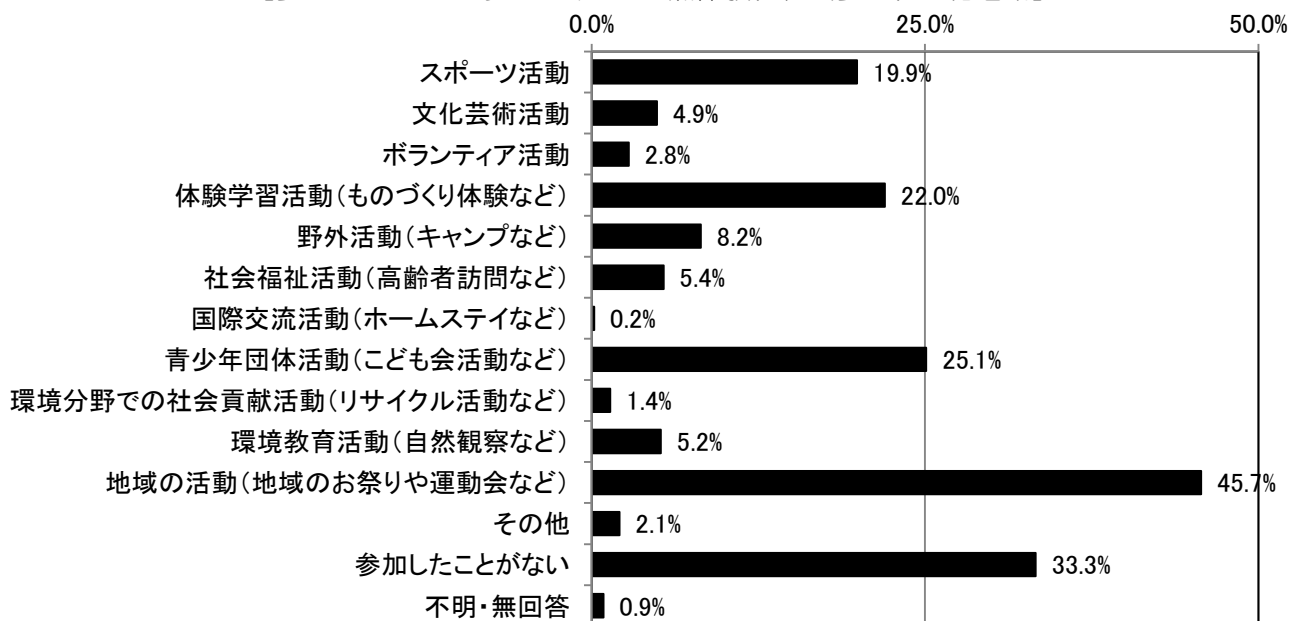
■就学児童(N=427)

### (57) 参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動について

【就学児童 問 26】 <MA>

参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動についてみると「地域の活動（地域のお祭りや運動会など）」が45.7%と最も多く、次いで「参加したことがない」が33.3%、「青少年団体活動（こども会活動など）」が25.1%となっています。

【参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動】



■就学児童(N=427)

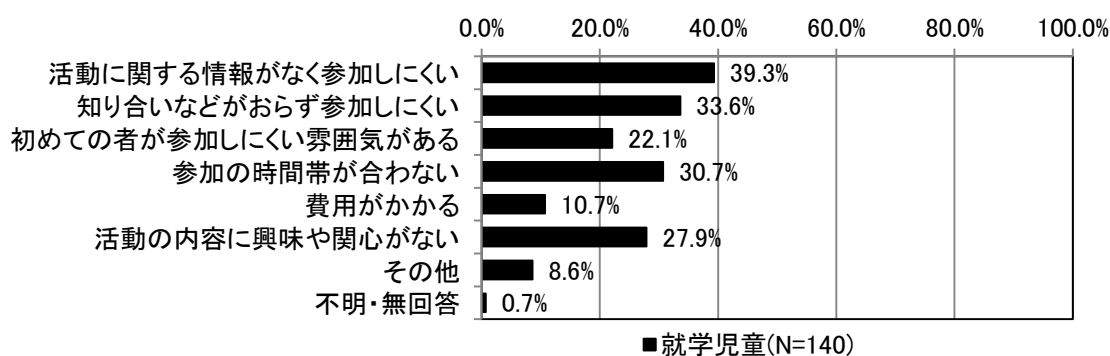
(58)で「13. 参加したことがない」を選ばれた方のみ

(58) 参加していない理由について

【就学児童 問 26-1】 <MA>

地域での自然体験、社会参加、文化活動に参加していない理由についてみると「活動に関する情報がなく参加しにくい」が39.3%と最も多く、次いで「知り合いなどがおらず参加しにくい」が33.6%、「参加の時間帯が合わない」が30.7%となっています。

【地域での自然体験、社会参加、文化活動に参加していない理由】

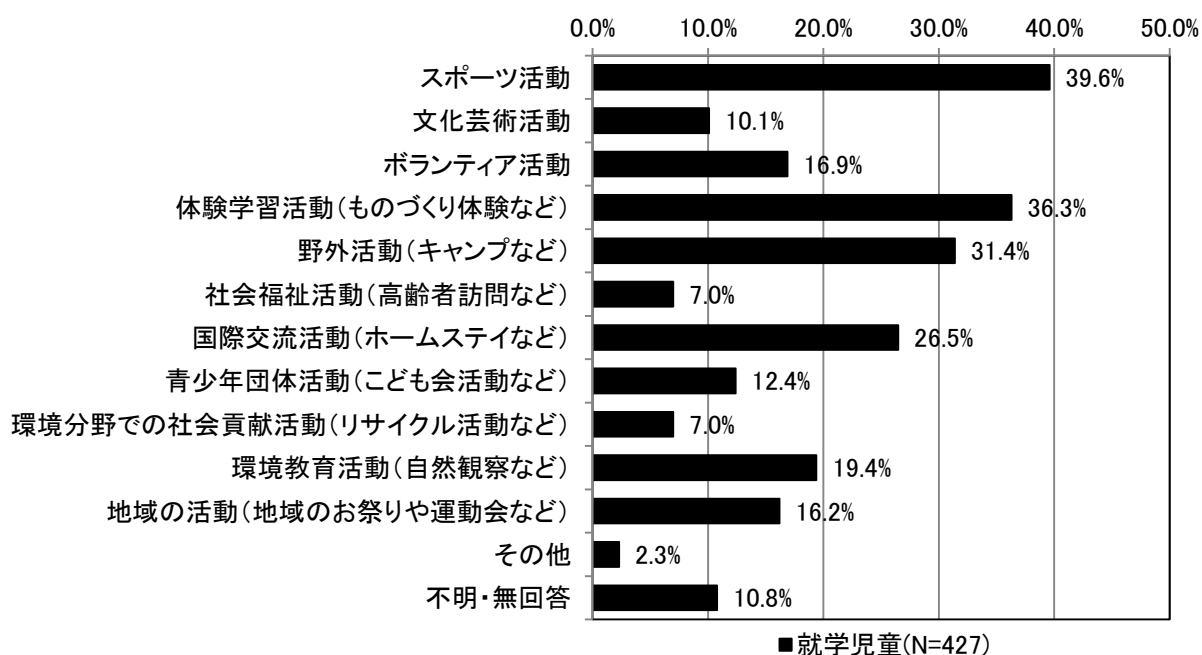


(59) 地域における自然体験、社会参加、文化活動への参加希望について

【就学児童 問 27】 <MA>

地域における自然体験、社会参加、文化活動への参加希望についてみると「スポーツ活動」が39.6%と最も多く、次いで「体験学習活動（ものづくり体験など）」が36.3%、「野外活動（キャンプなど）」が31.4%となっています。

【地域における自然体験、社会参加、文化活動への参加希望】



## 12. 幼稚園や保育所などの不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

### (60) 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスの不定期な利用について

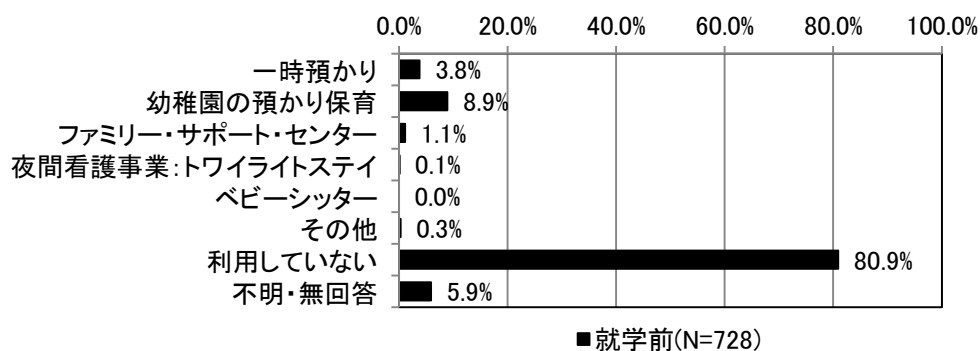
【就学前児童 問27】 <MA>

私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスの不定期な利用についてみると「利用していない」が80.9%と最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が8.9%、「一時預かり」が3.8%となっています。

また、それぞれの利用日数については「一時預かり」「ファミリー・サポート・センター」については「1日～2日」、「幼稚園の預かり保育」では「3日～5日」が最も多くなっています。

「その他」と答えられた方は「託児所」と回答されており、「11日～15日」となっています。

【子どもを預かるサービスの不定期な利用】



【不定期な利用・日数】

	一時預かり		幼稚園の預かり保育		ファミリー・サポート・センター	
	件数 (N=28)	(全体)%	件数 (N=65)	(全体)%	件数 (N=8)	(全体)%
1日～2日	10	35.7%	11	16.9%	4	50.0%
3日～5日	5	17.9%	25	38.5%	2	25.0%
6日～10日	3	10.7%	15	23.1%	2	25.0%
11日～15日	4	14.3%	2	3.1%	0	0.0%
16日～20日	0	0.0%	2	3.1%	0	0.0%
21日～30日	2	7.1%	1	1.5%	0	0.0%
31日以上	2	7.1%	3	4.6%	0	0.0%
不明・無回答	2	7.1%	6	9.2%	0	0.0%
サンプル数(%ベース)	28	100.0%	65	100.0%	8	100.0%

	夜間看護事業: トワイライトステイ		ベビーシッター		その他	
	件数 (N=1)	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1日～2日	0	0.0%	0	0	0	0.0%
3日～5日	0	0.0%	0	0	0	0.0%
6日～10日	0	0.0%	0	0	0	0.0%
11日～15日	0	0.0%	0	0	1	50.0%
16日～20日	0	0.0%	0	0	0	0.0%
21日～30日	1	100.0%	0	0	0	0.0%
31日以上	0	0.0%	0	0	0	0.0%
不明・無回答	0	0.0%	0	0	1	50.0%
サンプル数(%ベース)	1	100.0%	0	0	2	100.0%

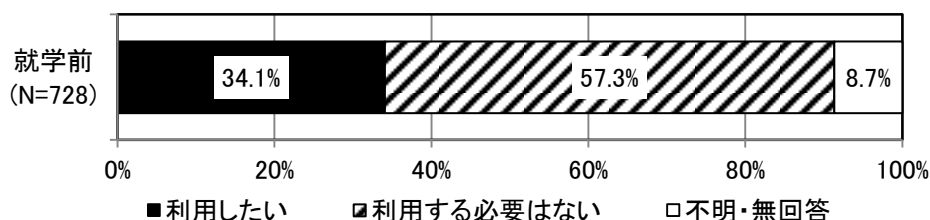
(61) 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、保育所などで実施されている一時預かりの利用希望について

【就学前児童 問28】 <MA>

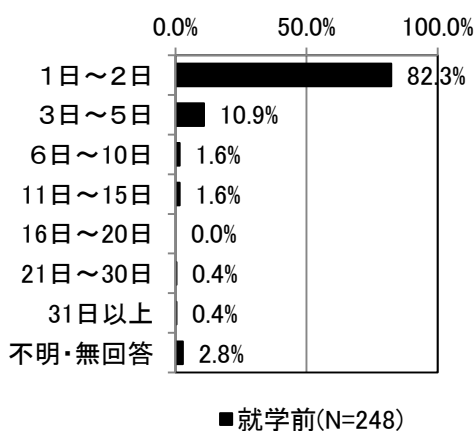
一時預かりの利用希望についてみると「利用したい」が34.1%、「利用する必要はない」が57.3%となっています。

「利用したい」と答えた方のうち、利用したい合計日数については「1日～2日」が82.3%と最も多く、利用したい理由については「冠婚葬祭、(兄弟の)学校行事・通院、ご自身や親の通院など」が9.7%と最も多くなっています。

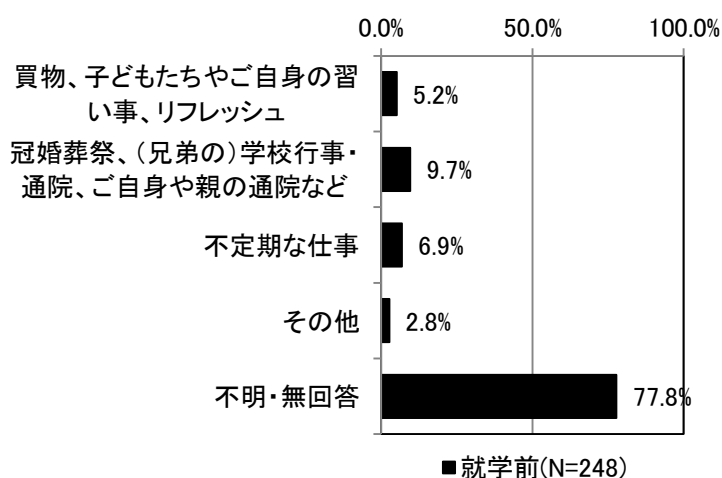
【一時預かりの利用希望】



【利用したい・合計日数】



【利用したい理由】



【利用したい・日数】

	買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ		冠婚葬祭、(兄弟の)学校行事・通院、ご自身や親の通院など		不定期な仕事		その他	
	件数 (N=13)	(全体)%	件数 (N=24)	(全体)%	件数 (N=17)	(全体)%	件数 (N=7)	(全体)%
1日～2日	1	7.7	11	45.8	0	0	0	0
3日～5日	3	23.1	1	4.2	5	29.4	0	0
6日～10日	2	15.4	2	8.3	1	5.9	0	0
11日～15日	4	30.8	1	4.2	0	0	0	0
16日～20日	1	7.7	0	0	0	0	0	0
21日～30日	0	0	0	0	0	0	0	0
31日以上	0	0	0	0	0	0	0	0
不明・無回答	2	15.4	9	37.5	11	64.7	7	100
サンプル数(%ベース)	13	100	24	100	17	100	7	100

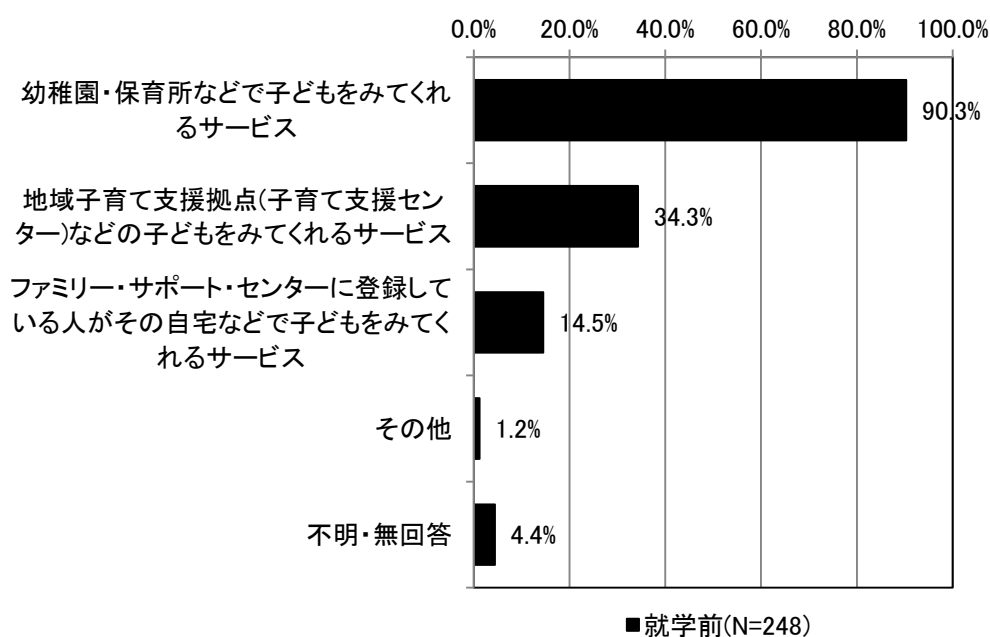
(61)で「利用したい」を選ばれた方のみ

(62) 子どもを預ける子育て支援サービスの望ましい利用形態について

【就学前児童 問 28-1】 <MA>

子どもを預ける子育て支援サービスの望ましい利用形態についてみると「幼稚園・保育所などで子どもをみてくれるサービス」が90.3%と最も多く、次いで「地域子育て支援拠点(子育て支援センター)などの子どもをみてくれるサービス」が34.3%、「ファミリー・サポート・センターに登録している人がその自宅などで子どもをみてくれるサービス」が14.5%となっています。

【子育て支援サービスの望ましい利用形態】

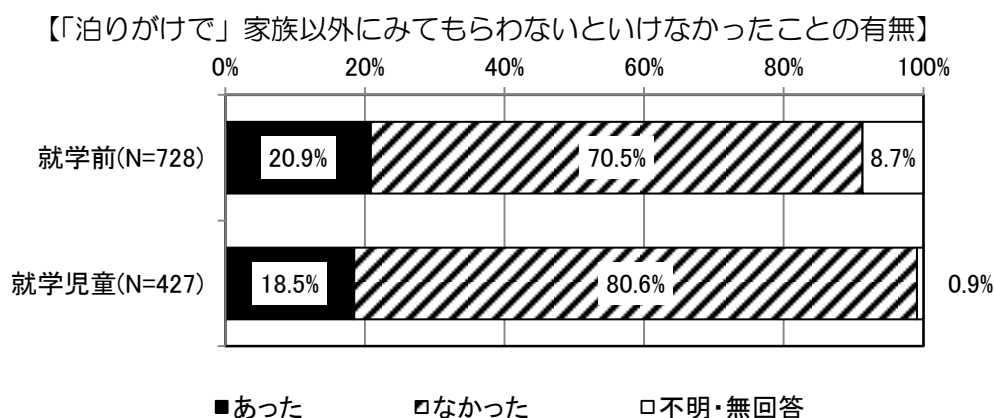


(63) 冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、子どもを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけなかったことの有無について

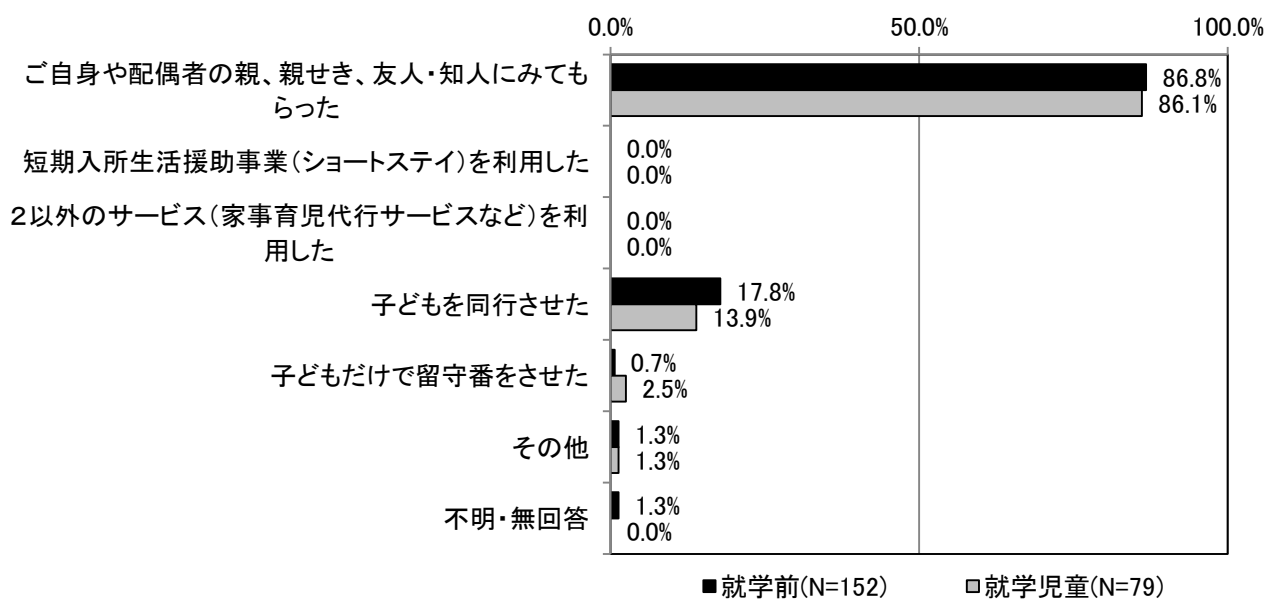
【就学前児童 問 29：就学児童 問 18】 <MA>

子どもを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけなかったことの有無についてみると就学前児童・就学児童ともに「なかった」がそれぞれ70.5%、80.6%と最も多く、「あった」が20.9%、18.5%となっています。

泊りがけで家族以外にみてもらわなければいけなかったときの対処方法としては「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が就学前児童・就学児童ともに最も多くそれぞれ86.8%、86.1%となっています。



【「泊りがけで」家族以外にみてもらわなければいけなかったときの対処方法】





【対処方法・日数】

	①ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(数量)				②短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(数量)			
	就学前児童(N=132)		就学児童(N=68)		就学前児童(N=---)		就学児童(N=---)	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1泊	31	23.5	60	88.2	---	---	---	---
2泊	22	16.7	0	0	---	---	---	---
3泊	15	11.4	0	0	---	---	---	---
4泊	6	4.5	0	0	---	---	---	---
5泊	14	10.6	0	0	---	---	---	---
6泊以上	41	31.1	5	7.4	---	---	---	---
不明・無回答	3	2.3	3	4.4	---	---	---	---
サンプル数(%ベース)	132	100	68	100	---	---	---	---

	③②以外のサービス(認可外保育施設・ベビーシッターなど)を利用した(数量)				④子どもを同行させた(数量)			
	就学前児童(N=---)		就学児童(N=---)		就学前児童(N=27)		就学児童(N=11)	
	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%	件数	(全体)%
1泊	---	---	---	---	13	48.1	3	27.3
2泊	---	---	---	---	5	18.5	1	9.1
3泊	---	---	---	---	2	7.4	1	9.1
4泊	---	---	---	---	1	3.7	0	0
5泊	---	---	---	---	2	7.4	0	0
6泊以上	---	---	---	---	2	7.4	1	9.1
不明・無回答	---	---	---	---	2	7.4	5	45.5
サンプル数(%ベース)	---	---	---	---	27	100	11	100

# 13. 子どもの生活習慣について

## (64) 子どもの生活習慣について

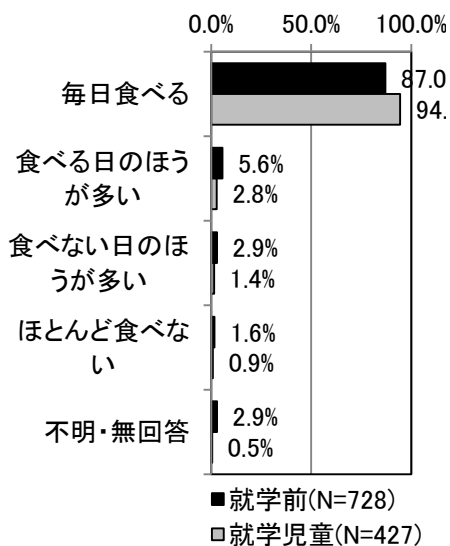
【就学前児童 問30：就学児童 問23】 <SA>

子どもの生活習慣についてみると以下のグラフのような結果が得られました。

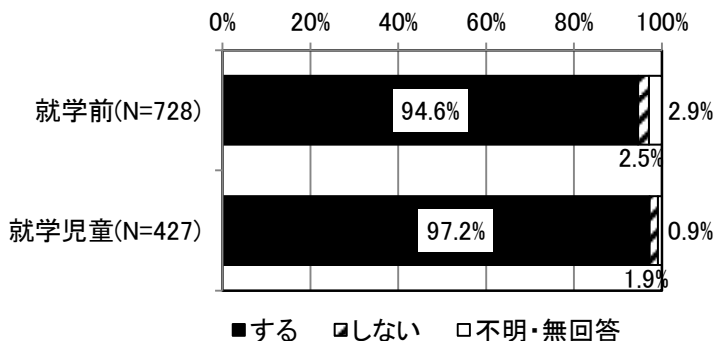
朝食をとるかの問いでは「毎日食べる」が就学前児童・就学児童ともに9割に上っており、家族との食事を1日1回以上とるかについてもほぼ同様の結果になっています。

平日のテレビ・ビデオの1日当たりの平均視聴時間については「2時間以上」が就学前・就学児童ともに最も多く3割を超えており、就寝時間については「21時～21時半」が就学前児童・就学児童ともに最も多くなっています。

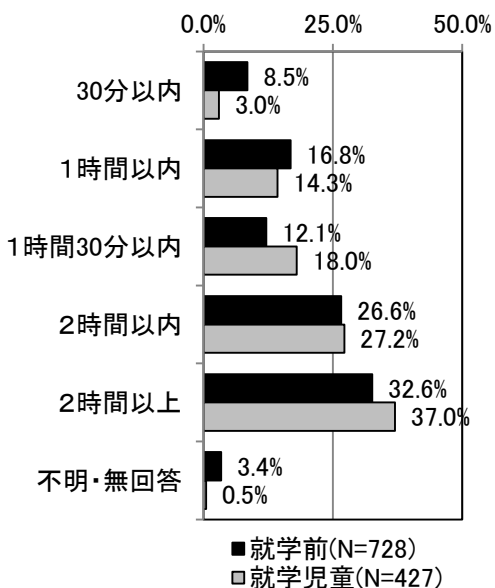
【朝ごはんを食べますか】



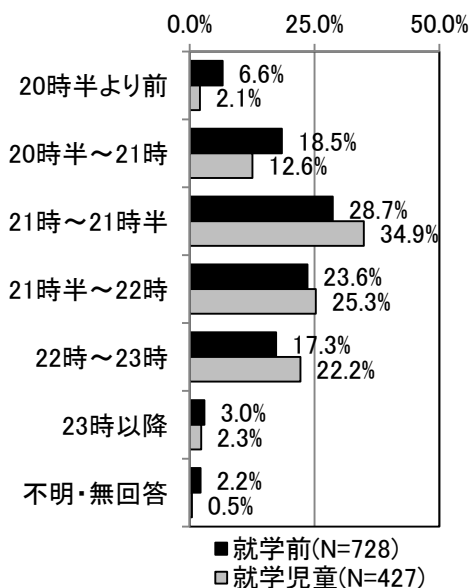
【1日1回は家族と一緒に食事をしますか】



【平日のテレビ・ビデオの1日あたり平均視聴時間】



【就寝時刻は何時ですか】

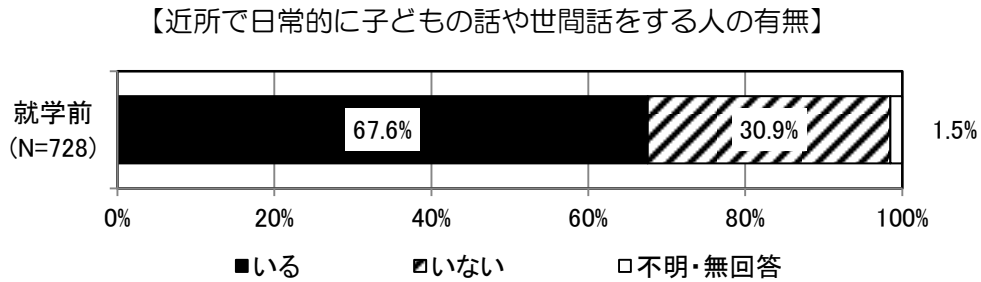


## 14. 子育てに対する意識について

### (65) 近所で日常的に子どもの話や世間話をする人の有無について

【就学前児童 問 31】 <SA>

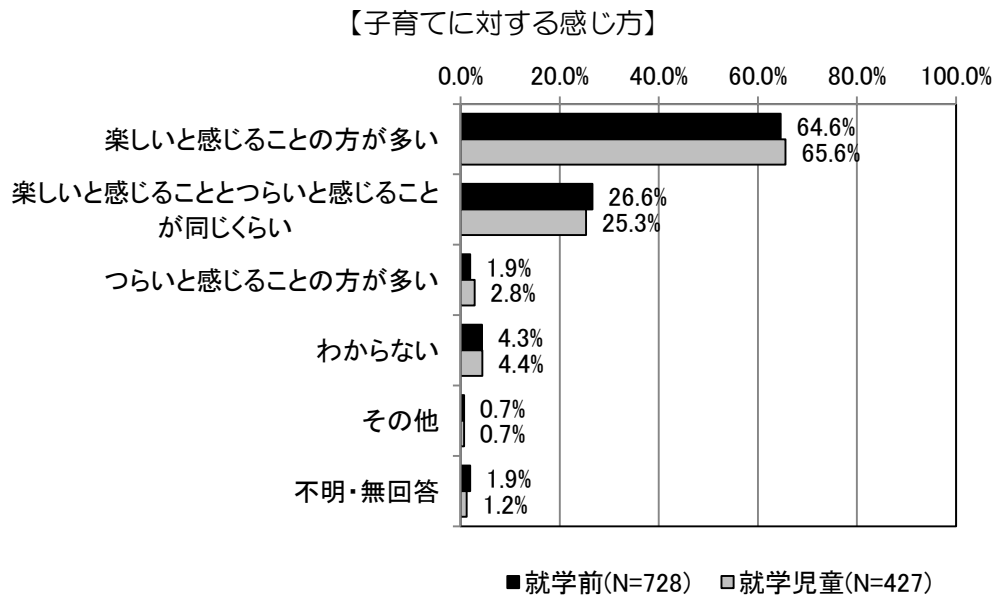
近所で日常的に子どもの話や世間話をする人の有無についてみると「いる」が 67.6%、「いない」が 30.9%となっています。



### (66) 子育てに対する感じ方について

【就学前児童 問 32 : 就学児童 問 30】 <SA>

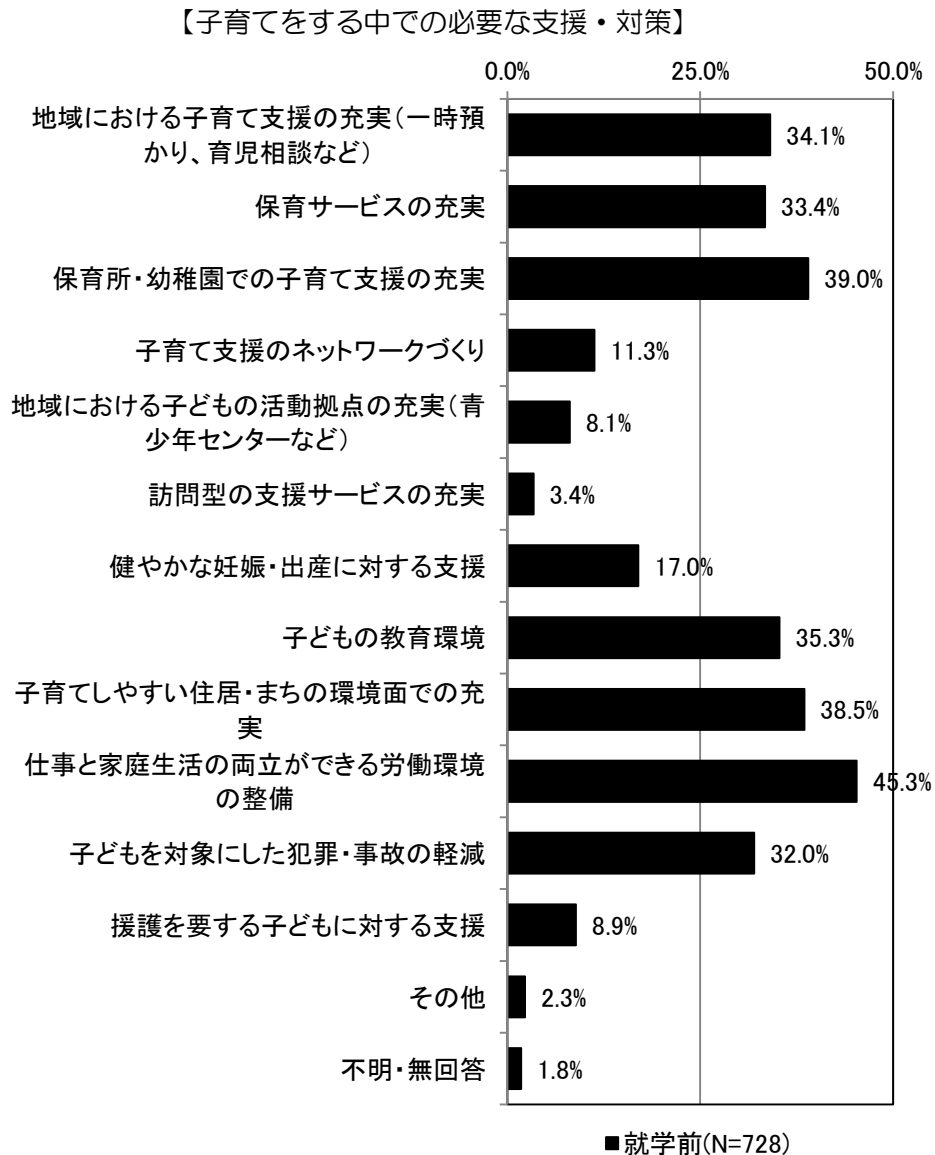
子育てに対する感じ方についてみると就学前児童・就学児童ともに「楽しいと感じることの方が多い」がそれぞれ 64.6%、65.6%と最も多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 26.6%、25.3%「わからない」が 4.3%、4.4%となっています。



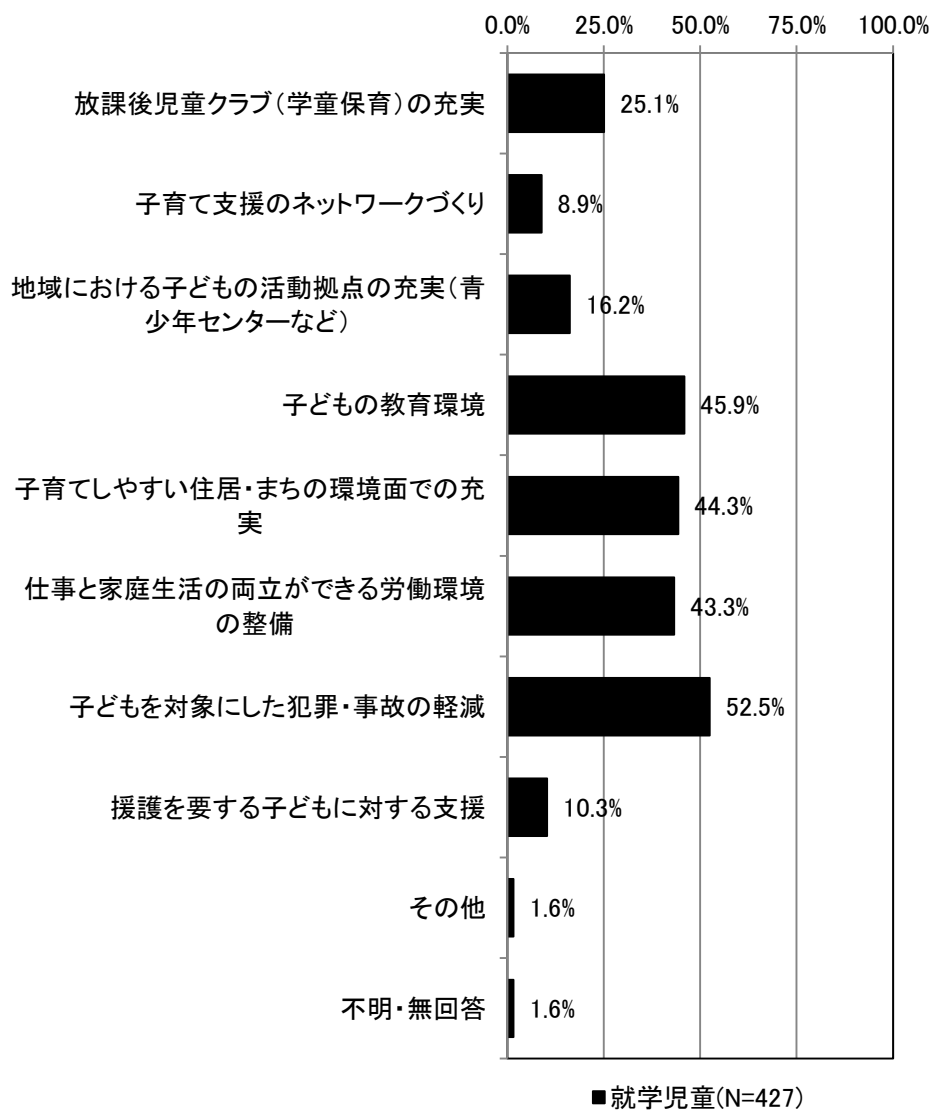
(67) 子育てをする中での必要な支援・対策について

【就学前児童 問33：就学児童 問31】 <MA>

子育てをする中での必要な支援・対策についてみると就学前児童では「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が45.3%と最も多く、次いで「保育所・幼稚園での子育て支援の充実」が39.0%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が38.5%となっています。



就学児童では「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が52.5%と最も多く、次いで「子どもの教育環境」が45.9%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が44.3%となっています。



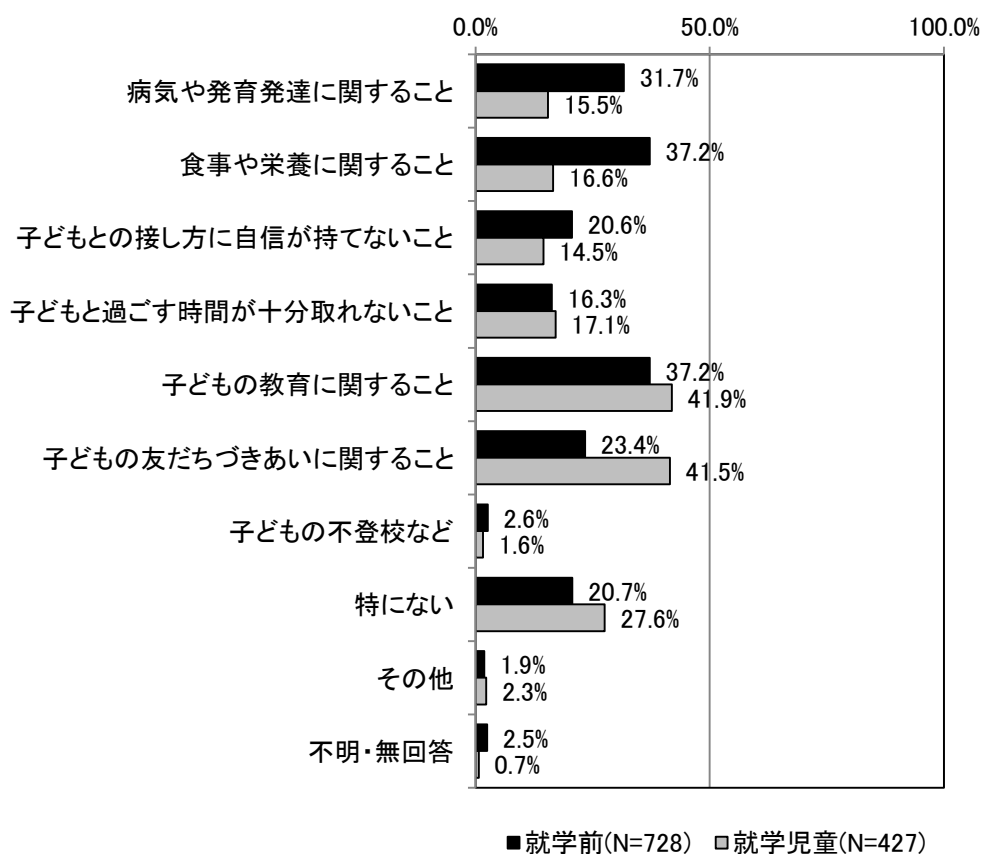
(68) 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることについて

【就学前児童 問34：就学児童 問32】 <MA>

子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることについてみると、子どもに関することについては就学前児童では「食事や栄養に関すること」「子どもの教育に関すること」が37.2%と最も多く、次いで「病気や発育発達に関すること」が31.7%、「子どもの友だちづきあいに関すること」が23.4%となっています。

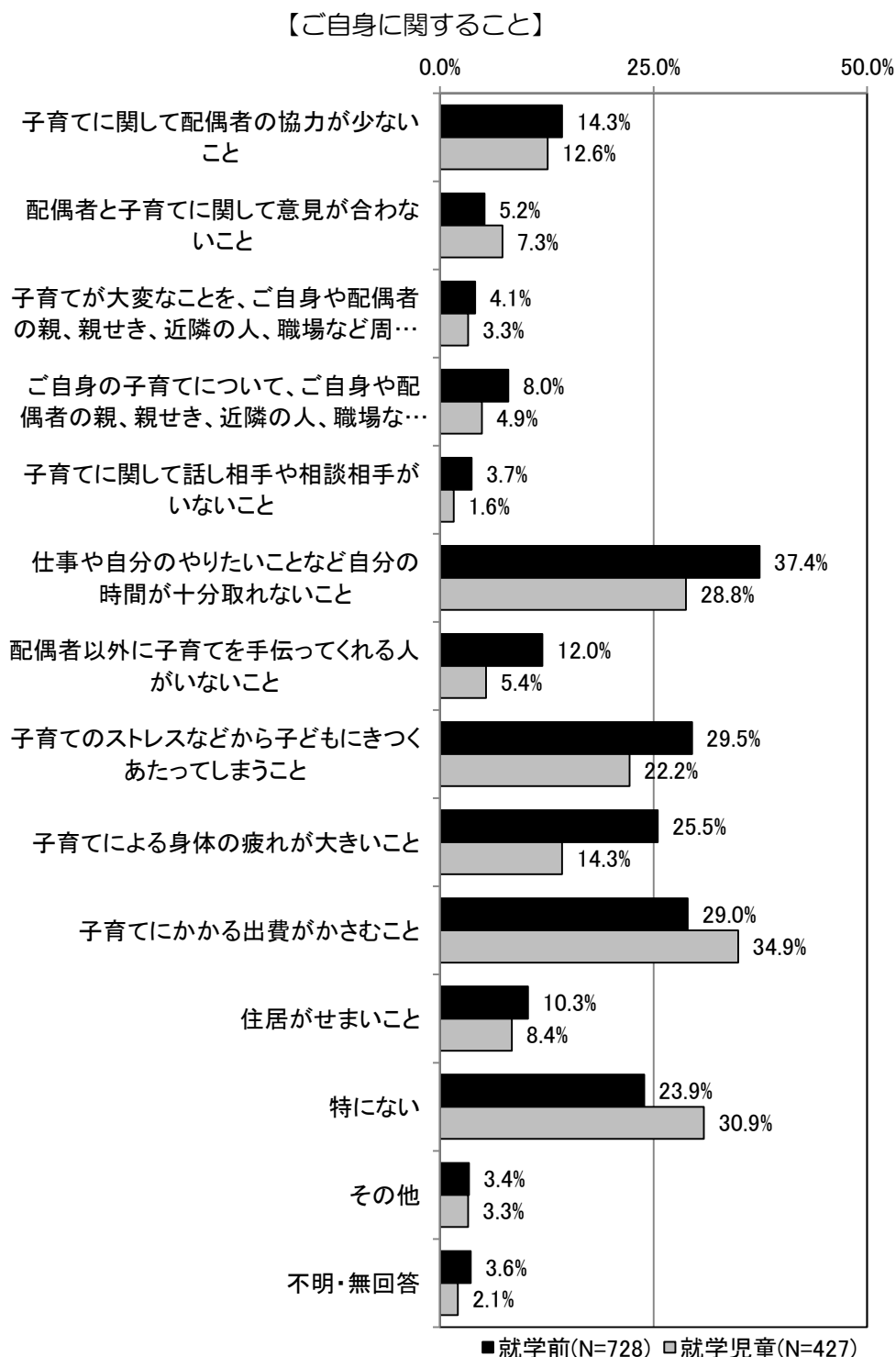
就学児童では「子どもの教育に関すること」が41.9%と最も多く、次いで「子どもの友だちづきあいに関すること」が41.5%、「特にない」が27.6%となっています。

【子どもに関すること】



ご自身に関することについては就学前児童では「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が37.4%と最も多く、次いで「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」が29.5%、「子育てにかかる出費がかさむこと」が29.0%となっています。

就学児童では「子育てにかかる出費がかさむこと」が34.9%と最も多く、次いで「特にない」が30.9%、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が28.8%となっています。



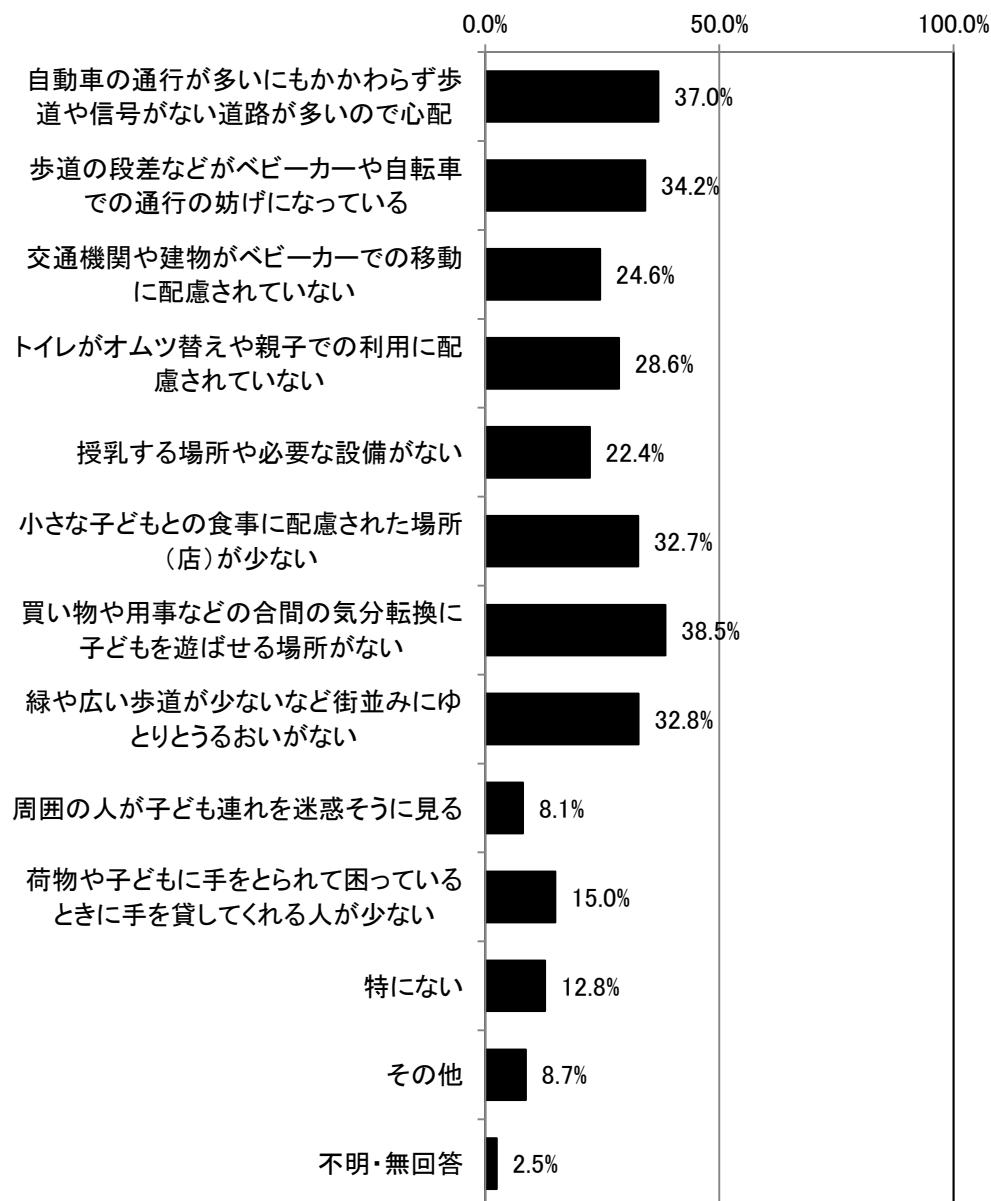
## 15. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について

### (69) 子どもと外出されるときに、困ること、困ったことの有無について

【就学前児童 問35】 <MA>

子どもと外出されるときに、困ることについてみると「買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」が38.5%と最も多く、次いで「自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配」が37.0%、「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている」が34.2%となっています。

【子どもと外出されるときに、困ること】



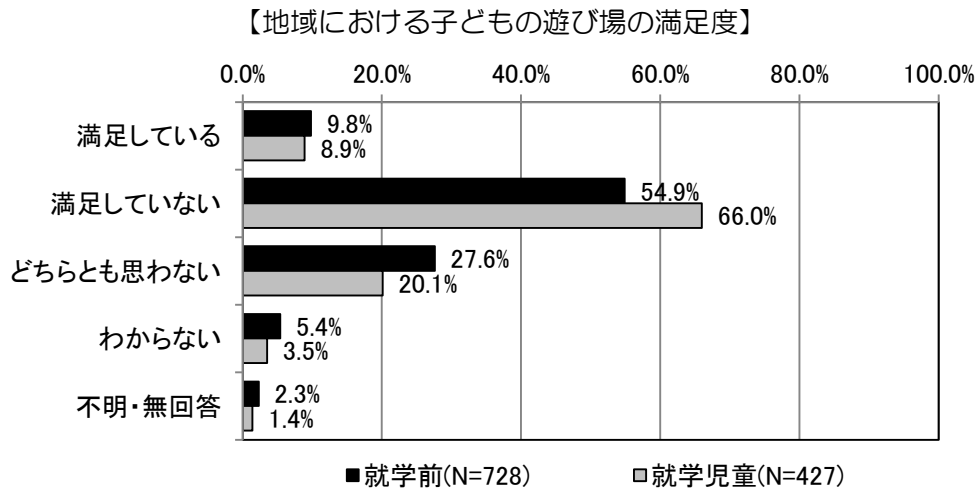
■ 就学前(N=728)



(70) お住まいの地域における子どもの遊び場の満足度について

【就学前児童 問36：就学児童 問28】 <SA>

お住まいの地域における子どもの遊び場の満足度についてみると就学前児童・就学児童ともに「満足していない」がそれぞれ54.9%、66.0%と最も多く、次いで「どちらとも思わない」が27.6%、20.1%「満足している」が9.8%、8.9%となっています。



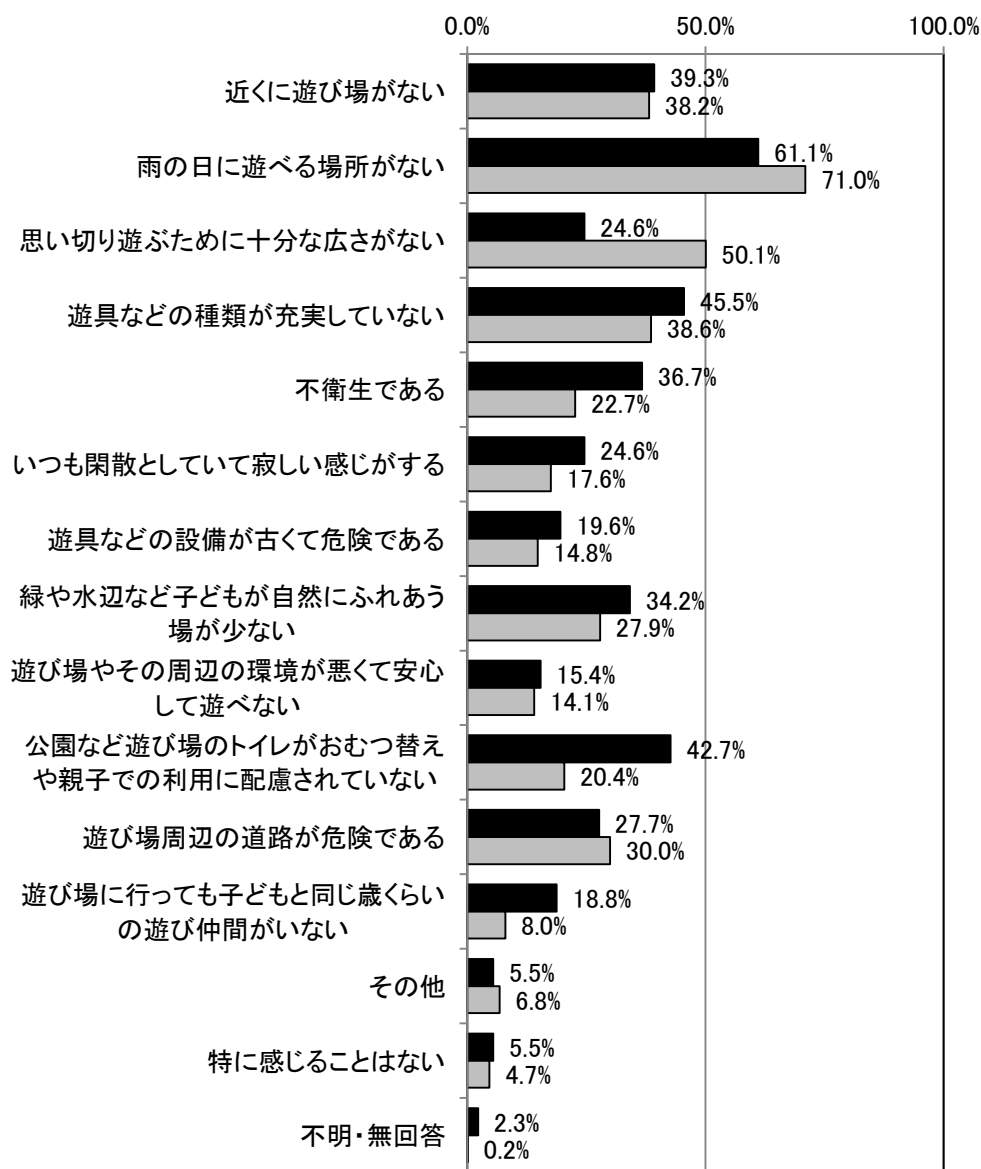
(71) お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることについて

【就学前児童 問37：就学児童 問29】 <MA>

お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることについてみると就学前児童では「雨の日に遊べる場所がない」が61.1%と最も多く、次いで「遊具などの種類が充実していない」が45.5%、「公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない」が42.7%となっています。

就学児童では「雨の日に遊べる場所がない」が71.0%と最も多く、次いで「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が50.1%、「遊具などの種類が充実していない」が38.6%となっています。

【地域の子どもの遊び場について日ごろ感じること】



■ 就学前(N=728) □ 就学児童(N=427)

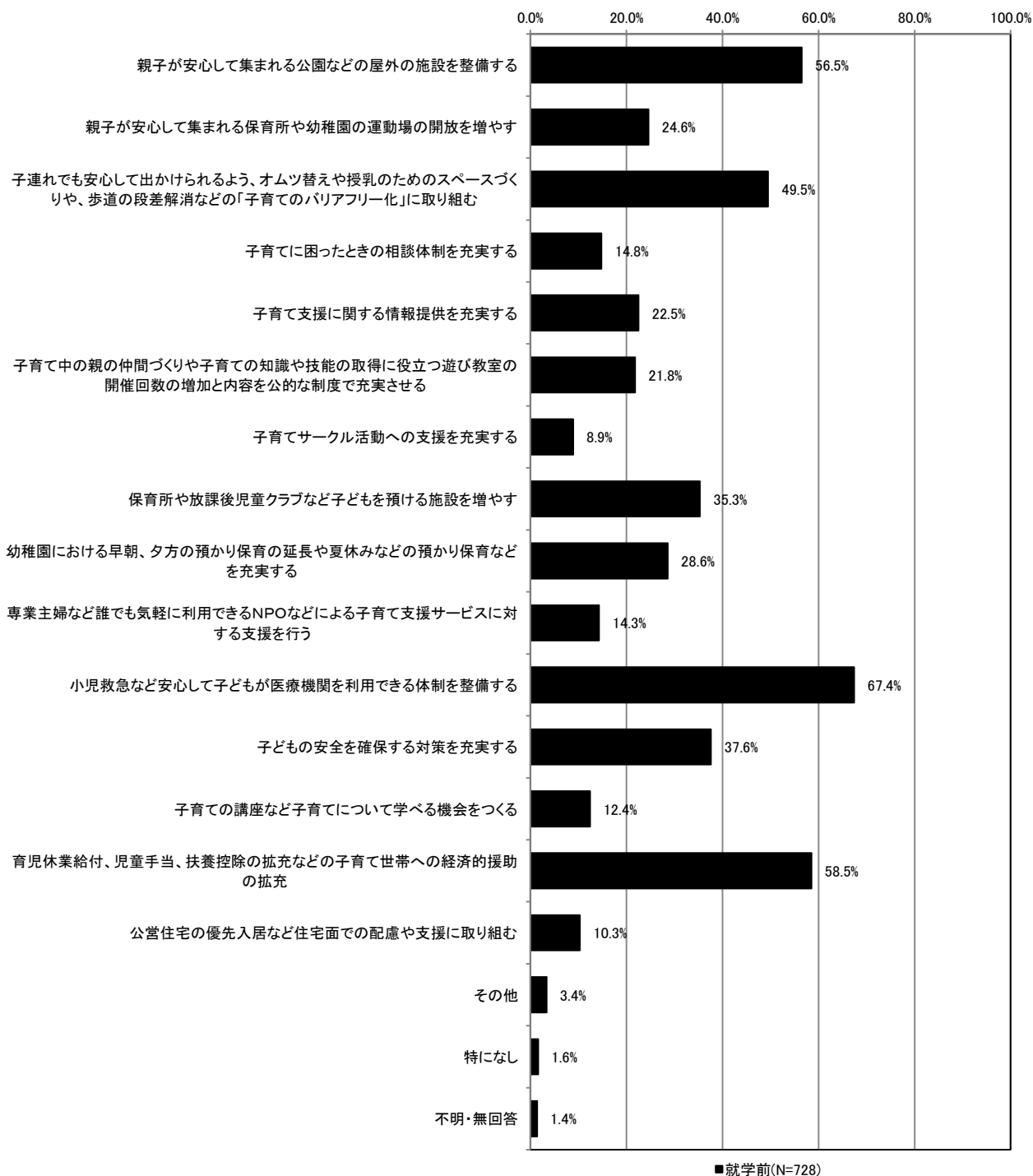
## 16. 市役所などへの要望について

### (72) 市役所などに対する子育て支援サービスへの要望について

【就学前児童 問38：就学児童 問22】<MA>

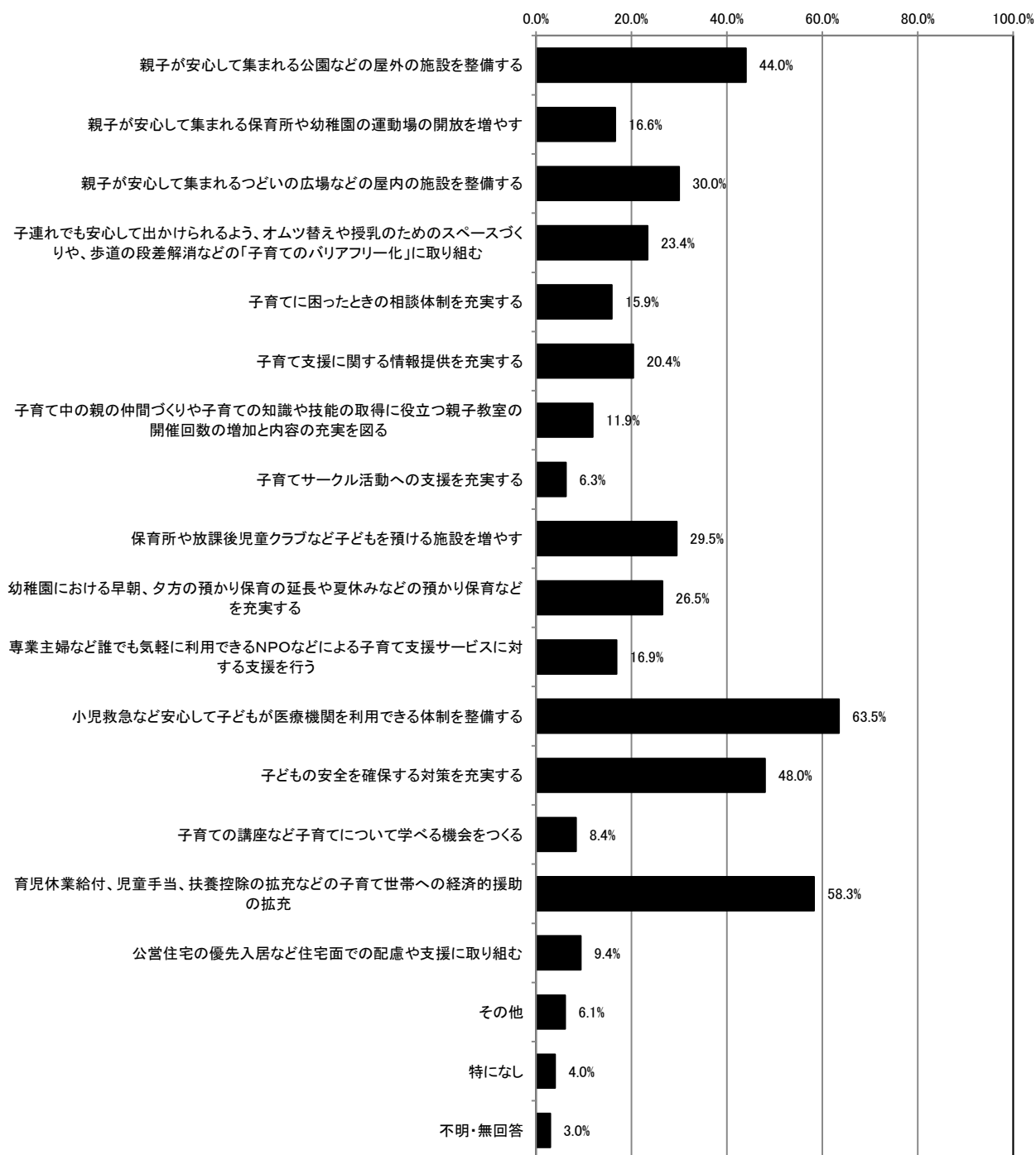
市役所などに対する子育て支援サービスへの要望についてみると就学前児童では「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が67.4%と最も多く、次いで「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が58.5%、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が56.5%となっています。

【子育て支援サービスへの要望・就学前児童】



就学児童では「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が63.5%と最も多く、次いで「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が58.3%、「子どもの安全を確保する対策を充実する」が48.0%となっています。

【子育て支援サービスへの要望・就学児童】



■就学児童(N=427)